江津市学校給食センター新築工事

機械設備工事

株式会社　感　性　舎

機　械　設　備　工　事　特　記　仕　様　書

Ⅰ．工事概要

1．工事名　江津市学校給食センター新築工事　空調・換気設備工事

2．工事場所　島根県江津市江津町

3．建物概要

建物名称	構　造	階　数	建築基準法による延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一の区分	備　　考
学校給食センター	S造	1			⊙ 新築 ・ 増築 ・ 既存
					・ 新築 ・ 増築 ・ 既存
					・ 新築 ・ 増築 ・ 既存
					・ 新築 ・ 増築 ・ 既存

4．工事種目　（ ⊙ 印のついたものを適用する）

建物別及び屋外 ＼ 工事種目	工事種別 設備工事				屋　外
⊙ 空気調和設備	新設一式				
⊙ 換気設備	新設一式				
・ 排煙設備					
・ 自動制御設備					
・ 衛生器具設備					
・ 給水設備					
・ 排水設備					
・ 給湯設備					
・ 消火設備					
・ ガス設備					
・ 蒸気設備					
・ 厨房器具設備					
・ 浄化槽設備					

5．指定部分　※ なし　・ あり（工期：～平成　年　月　日　対象部分：　）
（改修工事の場合の部分使用　※ あり　・ なし ）

6．設備概要

冷暖房設備	空気調和方式	・ 空気調和（ ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ⊙ パッケージ方式 ・ ファンコイルユニット，ダクト併用方式 ） ・ （ ）
	主要熱源機器	・ 鋼製ボイラー ・ 鋳鉄製ボイラー ・ 温水発生機（ ・ 真空式 ・ 無圧式） ・ チリングユニット ・ 直焚吸収冷温水機 ・ 小型吸収冷温水機ユニット ・ 空気熱源ヒートポンプユニット ⊙ パッケージ形空気調和機 ・
換気設備		⊙ １種換気 ・ ２種換気 ⊙ ３種換気
排煙設備		⊙ 機械排煙（ ・ 有り ⊙ 無し ） 適用法規（ ・ 基準法 ・ 消防法 ）
自動制御設備		・ 自動制御方式（ ・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式 ・ 空気式 ）
衛生設備	給水源	⊙ 上水道 ・ 井水
	給水方式	・ 水道直結方式 ・ 高架水槽方式 ⊙ ポンプ直送方式 ・ 増圧給水方式 ・圧力水槽方式
	排水方式	⊙ 自然流下 ⊙ ポンプ排水（ ・ 汚物 ・ 汚水 ・ 雑排水 ⊙ 浄化槽処理排水 ）
	放流先 汚水	・ 直放流下水管 ⊙ 浄化槽
	放流先 雑排水	・ 直放流下水管 ⊙ 浄化槽 ・ 側溝 ・ 別途桝
	給湯設備	⊙ 有り（ ⊙ 局所式 ⊙ 中央式 ） ・ 無し
	消火設備	・ 屋内消火栓 ・ 連結送水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー ・ 泡消火 ・ 連結散水装置 ・ 粉末消火装置 ・ 不活性ガス消火（ ・ 不活性ガス ・ 二酸化炭素 ） ・ フードなど用簡易自動消火装置
	ガス設備	・ 都市ガス 種別 （ MJ／Nm3） ・ 液化石油ガス
	浄化槽設備	・ 有り（ ・ 単独処理 ・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ） ・ 無し

Ⅱ．工事仕様

1．共通仕様（建築に準じる）

1）図面及び特記事項に記載されていない事項は，国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)（平成１９年版）」（ただし改修工事の場合は「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)（以下「標準仕様書」という）及び「公共建築工事標準図(機械設備工事編)（平成１９年版）」（以下「標準図」という）による。

2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合，電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。なお，電気設備工事仕様は，（ ／ ）図，建築工事仕様は（ ／ ）図による。

	項　目	内　容
総則	1．取扱	本仕様書は，標準仕様書の一般共通事項の補足及び，追加項目をとりまとめたものである。
	2．優先順位	設計図書の優先順位は次の順序とする。 （イ）技術的説明事項（追加説明，質問回答書を含む） （ロ）特記仕様書（図面記載のものを含む） （ハ）設計図面（標準図を含む） （ニ）標準仕様書（平成１９年版）
	3．官公署その他への手続き等	官公署その他への手続きは，請負者が遅滞なく行い，これに要する費用は，すべて請負者の負担とする。 また関係法令に基づく官公署その他関係機関の検査において，その検査に必要な資機材及び労務を提供し，これに直接要する費用を請負者が負担する。
	4．別契約の関係工事との協調	建築，電気その他別契約の関係工事について，工程及び，取合部分の施工に関し，常に緊密に連絡し，工事の円滑な進捗を図るものとする。
提出書類等	1．現場代理人及び主任技術者等指名届	約款第１０条に規定する現場代理人及び主任技術者については，別に示す様式で必要な添付書類のほか，経歴書を添付して提出する。
	2．工程表	約款第３条に規定する。工程計画表は営繕課で示す様式により，別契約の関係工事との取合いを調整したものを提出する。
	3．施工図等	別契約の関係工事との取合いを十分に打合せ，各現場代理人捺印のうえ提出する。
	4．施工計画書	工事の着手に先立ち，現場の体制・組織，仮設計画，安全衛生管理，緊急時の連絡，災害予防その他の現場運営に必要な計画を定めた「総合施工計画書」を作成し提出する。 また各種別の工事の施工にあたっては「工種別施工計画書」を作成する。
	5．工程報告	約款第１１条に規定する工事履行報告書は，営繕課で示す様式「期間別工事工程報告書」で，工程写真，状況写真を添付して月２回提出する。
	6．工事実績情報の登録	請負者は受注時又は変更時において請負金額が５００万円以上の工事について，工事実績情報サービス（CORINS）に基づき，登録（契約），途中変更，竣工，訂正時に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し，監督員の確認を受けた後に登録機関に登録申請し，登録機関発行の「登録内容確認書」を監督員に提出しなければならない。 なお，途中変更時の登録が必要な場合とは，工期の変更，技術者の変更があった場合とする。
補償	1．工事中	地上物件，地中埋設物等で本工事に起因して損傷した場合は，速やかに補修し，完全に復元するものとする。
	2．工事後	工事完成引渡後，施工または機器，材料の不備による故障は，約款第４１条（かし担保）により１年間請負者の負担で完全に補修するものとする。

	項　目	内　容
完成引渡しまでの管理	1．引渡しまでの管理	工事完了後も予め監督員の指示した日時までは請負者で管理し，各種公課に対する料金及び各種の被害（火災，盗難，破損等）は一切請負者の負担とする。
材料及び機器	1．主要資材購入先名簿の届出	本工事の施工に際して，資材を購入する場合は，極力島根県内に主たる営業所を有する業者に発注するものとする。 また主要資材を購入しようとするときは，あらかじめ購入先の名称・所在地及び資材名等を発注者に通知するものとする。
	2．機器の性能試験検査	標準仕様書機械検査に伴う試験に該当する機器については調査とあわせて，その機構及び取扱い方法ならびに管理上の要点を管理者側に十分説明し，引渡機器は引渡書を作成して引き渡す。
記録	1．完成時の提出書類等	（イ）工事竣工図書引渡し書　Ａ４版　1　部 （ロ）完成図書（Ａ４版　黒表紙金文字製本）　1　部 （ハ）諸官庁届出書類一覧表　1　部 諸官庁届出書類（正）　手続書類，許可書（正）共 （ニ）完成原図（原設計原図修正）・施工原図　Ａ　版　1　部 （ホ）縮小第２原図（完成・施工原図）　部 （ヘ）完成図面・施工図面二折製本　1　部 （ト）縮小第二原図による完成図面・施工図面二折製本　部 （チ）工事記録写真　Ａ４版（工事記録写真カラーサービス版）　1　部 （竣工写真カラーサービス版）　部 （リ）工事概要調書　Ａ４版　部 （ヌ）運転操作説明書　取扱説明書　Ａ４版製本　1　部 （ル）展開接続図　主として電気計装設備工事に適用　Ａ３版製本　部 （ヲ）保全管理台帳Ａ４版　・設備台帳　Ａ４版　1　部 （ワ）ＭＯ又はＣＤＲ（ＣＡＤにより作成した完成図，施工図）　1　部 （カ）出来形管理図　部 （ヨ）工事監理図書　Ａ４版　1　部 （タ）竣工時の屋外配置図（各種配管，配線が記載された図面）Ａ２版　1　部 （レ）電子成果品（電子納品）　1　部
	2．工事に関する写真	（イ）工程写真 工事の進行に伴い主要工程の写真（カラーサービス版） （ロ）工事記録写真 地中，コンクリートその他建設中に埋設又は隠蔽され，完成後外部から検査又は確認することが困難な部分，各種試験状況，その他監督員の指示する箇所は写真（カラーサービス版）にまとめて提出する。 （ハ）竣工写真 主要機器の取付箇所，その他監督員の指示する箇所は写真（カラーサービス版）にまとめて提出する。
工事妨害に対する処置		暴力団からの不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）の排除について 1．暴力団等から不当介入を受けた場合は，その旨を直ちに発注者に報告し，所轄の警察署に届け出ること。 2．発注者及び所轄の警察署と協力して不当介入の排除対策を講じること。 3．排除対策を講じたにもかかわらず，工期に遅れが生じるおそれがある場合は，発注者と工程に関する協議を行うこと。 4．発注者と工程に関する協議を行った結果，工期に遅れが生じると認められた場合は，約款第２１条の規定により，発注者に工期延長の請求を行うこと。 5．暴力団等から不当介入による被害を受けた場合は，その旨を直ちに報告し，被害届を速やかに所轄の警察署に提出すること。 6．当該被害により，工期の遅れが生じるおそれがある場合は，発注者と工程に関する協議を行うこと。その結果，工期に遅れが生じると認められた場合は，約款第２１条の規定により，発注者に工期延長の請求を行うこと。 この請求には被害届受理証明書を添付すること。

2．特記仕様

1）区分は●を，項目は番号に○印の付いたものを適用する。

2）特記事項のうち選択する事項は ⊙ の付いたものを適用する。ただし，⊙ 印のない場合は※印を適用する。

⊙ 印　※ 印の場合は両方を適用する。

区分	項　目	特　記　事　項
● 一般共通事項	1．電子納品	電子成果品を作成する。 （イ）工事管理ファイル （ロ）完成図・施工図 （ハ）完成写真 （ニ）保全に関する資料（協議） （ホ）発生材関係資料（協議） ※電子納品対象データは同要領に基づくが，変更がある場合は監督員との協議で決定する。
	② 機　材	本工事に使用する設備機材等は，設計図書に規定する所要の品質・性能を有するもの又は，これらと同等以上のものとする。
	③ 監督員事務所	※　監督員と協議による。
	④ 工事用電力，水その他	本工事に必要な工事用電力，水などの費用は請負者の負担とする。 官公庁への諸手続きなどの費用は請負者の負担とする。
	⑤ 工事用仮設物	※　監督員と協議による。
	⑥ 土工事	イ）埋戻し土は　※　根切り土の中の良質土（ヒューム管以外の管の周囲は山砂の類） ・　山砂の類 ロ）残土処分　※　構外に搬出し適切に処理（約　Ｋｍ） ・　構内敷きならし ・　構内の指示ある場所に堆積
	⑦ 発生材の処理及び産業廃棄物の処理	引渡しを要するもの。　※　無し　・　有り（ ・ 機器類 ・ 配管類 ・　） 特別管理産業廃棄物　※　無し　・　有り（　） 再生資源の利用を図ると指定されたもの　※　無し　・　有り（　） 引渡しを要するもの以外は構外搬出処理とする。また工事に伴う建築廃棄物は，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を尊守し，建築廃棄物処理ガイドラインに基づき適正に処理すること。また，処理にあたっては，廃棄物処理計画書，委託契約書の写し，マニフェストの写し，伏況写真等の書類を監督員に提出すること。
	⑧ 施工図等	当該建物の取得する施工図の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。
	⑨ 総合調整	下記項目の総合調整を行い測定表を監督員に提出する。（　１部） ⊙ 風量調整 ・ 水量調整 ⊙ 室内外空気の温湿度の測定 ・ 騒音の測定 ・ 振動の測定 ・ 室内の気流及び塵埃の測定 ・ 浄化槽の放流水水質 ・ 飲料水の水質の測定 測定箇所等は監督員の指示による。
	１０．説明板等	・ 説明書（監督員と協議の上，設備機器類及び一連の装置等の取扱要領を記載した説明書等を作成する。） ・ 説明板（監督員と協議の上，設備機器類及び一連の装置等の系統図，取扱要領を記載した説明板を作成する。）
	１１．技能士の適用	・ 配管施工（建築配管作業） ・ 熱絶縁施工 ・ 冷凍，空気調和機器施工 ・ 建築板金技能士
	⑫ 図形表示	機器類は，図示する形状及び配管等の取りだし位置により，特定製造者の特定の製品を指示，限定しない。
	⑬ 電気容量及び機器表示	イ）電動機出力，燃料消費量，圧力損失等は，原則として表示された値以下とする。 ロ）機器類の能力，容量等は原則として表示された値以上とする。
	１４．負担金等（消費税抜き）	・ 給水引込負担金　（加入金及び納付金等を含む）（ ・ 本工事 ・ 別途 ）　円 ・ 下水道等接続負担金　（ ・ 本工事 ・ 別途 ）　円 ・　（ ・ 本工事 ・ 別途 ）　円

区分	項　目	特　記　事　項
● 一般共通事項	⑤ 電線・電線管	イ）EMケーブルで規格等の記載のないものは，ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとし，次の記号及び仕様による。 EM－CEES　JCS4258（制御用ケーブル（遮へい付）による EM－UTP　JIS X5150「構内情報配線システム」に準じ，絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐熱性ポリエチレンを用いたもの EM－MEES　JCS4271「マイクロホン用ビニルコード」に準じ，絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐熱性ポリエチレンを用いたもの ロ）電線の色別は，原則として標準仕様書(電気設備工事編)(平成１９年版)による。 ハ）合成樹脂製可撓管を使用する場合は，ＰＦＩ重管とする。 ニ）ケーブルの接続は湿気の無い盤内端子渡しとし，湿気の有る槽内でのケーブル接続は基本として行わない。
	⑥ 機器付属の制御盤	標準仕様書によるほか下記による。 ⊙ 警報点数が２以上有る場合は追警報の回路とする。 ・ 運転ブロック図に適合するものとする。 ⊙ ボイラー及び冷温水機等の附属盤の始動スイッチ二次側に，煤煙濃度計用の電源端子を設ける。 接点及び端子は，標準仕様書を　※　適用する　・　機器表特記による インバータ用の制御及び操作盤は標準仕様書を　※　適用しない　・　機器表特記による
	⑦ 露出配管，ダクトの塗装	※　標準仕様書を適用する ・　標準仕様書を適用する他、下記の設備室等の亜鉛メッキを施した配管，ダクト及び支持金物、ダクト構成部材の塗装は行わない（配管ネジ接合部，鋼材類等の錆止め塗装を除く） （⊙ 機械室 ・ 電気室 ・ 倉庫，書庫 ⊙ ＰＳ，ＤＳ ・ ・ ）
	⑧ 保温	標準仕様書によるほか下記を適用する。 イ）暖房熱源機器室内の配管の保温材で，ポリスチレンフォーム保温材とあるものは同じ施工種別のロックウールまたはグラスウール保温材を使用する。 ロ）屋内露出（ ⊙ 機械室 ・ 書庫 ・ 倉庫 ・ 管廊 ）の配管，ダクトの保温は「屋内露出（一般居室、廊下）仕上げ」に読替える。 ハ）断熱材被覆銅管による冷媒管の保温外装は 屋内露出 ⊙ 保温化粧ケース（ ※ 耐候処方樹脂製 ・ ） ・ 屋外露出 ・ ステンレス鋼板巻き ⊙ 保温化粧ケース（ ・ 耐候処方樹脂製 ・ アルミ合金製 ・ 鋼板製 ⊙ ステンレス鋼板製） ニ）共同溝の保温種別 ・ ・ ・ ホ）全熱交換器用の　給気ダクト（ ・ 外気側 ・ 室内側）は保温（２５mm厚）する 排気ダクト（ ・ 外気側壁面より　m）は保温（２５mm厚）する ヘ）厨房用排気ダクトの断熱（隠蔽部）⊙ h（イ）Ⅶ ・ 行わない
	⑨ 防振継手	※　合成ゴム製（球形）　・　ベローズ製（ステンレス）　・ポリテトラフルオロエチレン樹脂製
	⑩ 伸縮継手	※　ベローズ形　・　スリーブ形
	⑪ 弁　類	イ）ステンレス管に使用するバルブは５０Ａ以下は青銅製，６５Ａ以上はステンレス製を使用する。 ロ）給水、給湯に使用するバルブ、水栓類は鉛レスの鉛水質基準適合品を使用する。
	⑫ 埋設表示	標準仕様書によるほか図示の箇所に設ける。舗装部分は　※　鉄製　・　コンクリート製 屋外配管の埋戻し時は埋設表示テープを布設する。
	２３．はつり工事	既存のコンクリート床，壁等の配管貫通部の穴開けは，原則としてダイヤモンドカッターによる。
	２４．補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染または損傷した場合は，既成にならい補修する。
	２５．支持金物，固定金具	イ）ポンプ及び屋外設置機器のアンカーボルト，ナットはステンレス製（ＳＵＳ３０４）とし，屋外の配管，ダクトに使用する支持金物等はステンレス製（ＳＵＳ３０４）または、溶融亜鉛めっき仕上げとする。 溶融亜鉛めっきは（ ※ ２種３５ ・ ２種５０） ロ）ピット内に使用する支持金物等はステンレス製（ＳＵＳ３０４）とする。
	２６．配管の建物導入部	（ ・ 給水 ・ ガス ・ 油）配管の変位吸収は標準図　施工４，５　とし設置場所は図示による。
	２７．異種管の接続	標準図　施工３による。設置場所は図示による。
	２８．管端防食継手	コア内蔵型を使用する。
	２９．配管附属品	標準仕様書第２編第２章第２節による。
	３０．ポンプの電動機	渦巻きポンプの機器表に特記無き電動機の極数は，４極以上とする。
	３１．他工事との取合い	⊙ 下記による ⊙ 「工事区分表」による イ）鉄筋コンクリート部の貫通箇所及び開口部の補強，その他壁，天井のボード切込み箇所の下地の補強は ・ 本工事 ※ 別途工事 ロ）壁，天井のボード墨出し ※ 本工事 ・ 別途工事 ハ）　〃　切込み ・ 本工事 ※ 別途工事 ニ）コンクリート壁，床及び梁等における設備機器，ダクト，配管等の箱入れ及び貫通スリーブは ※ 本工事 ・ 別途工事 ホ）機器類のコンクリート基礎　屋上設置のもの ・ 本工事 ⊙ 別途工事 屋内設置のもの ・ 本工事 ⊙ 別途工事 屋外設置のもの ・ 本工事 ⊙ 別途工事 ヘ）アンカーボルト ※ 本工事 ・ 別途工事 ト）オイルサービスタンク防油堤 ※ 本工事 ・ 別途工事 チ）外壁取付ガラリ ・ 本工事 ※ 別途工事 リ）機器付属の制御盤及び操作盤以降の配線は ※ 本工事 ・ 別途工事 ヌ）別途盤類への渡り配線の接続は ・ 本工事 ※ 別途工事 ル）パッケージ空調機の連絡配管，配線（アース線共） ※ 本工事 ・ 別途工事 オ）温水器，湯沸器，その他器具のアース線（連絡配線） ※ 本工事 ・ 別途工事 ワ）自動制御の電線管は ・ 本工事 ※ 別途工事 カ）自動制御の電線の配線は ・ 本工事 ※ 別途工事 ヨ）自動制御盤と自動制御機器との配線の接続は ・ 本工事 ※ 別途工事 タ）機器と附属の操作スイッチの渡りの配管は ・ 本工事 ※ 別途工事 レ）　〃　配線は ※ 本工事 ・ 別途工事 ソ）屋内，屋外雨水管 ・ 本工事 ※ 別途工事
	㉜ 耐震措置	「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説・平成８年版」（建設大臣官房官庁営繕部監修）によることとし，施工は「建築設備耐震設計・施工指針2005年版」(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人研究所監修）による。 建物の種別 ・ 特定の施設 ⊙ 一般の施設 重要機器（ ・ 防災機器 ・ 火気を使用する機器 ・ タンク類 ・ ） ・ ガス配管 ・冷却水配管 ・
	３３．溶接配管の検査	非破壊検査の適用　※　無し　・　有り（ ・ 放射線透過検査 ・ 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査） 抜取り率 ・ 標準仕様書による
	３４．撤去工事	撤去する配管，ダクトの保温は取外す
	３５．ステンレス鋼管の接合方法	７５su以上の継手は ・ 溶接接合 ・ ハウジング形管継手接合 ・ フランジ接合
	３６．鋼管類の防食処置	排水用塩ビライニング鋼管の土中埋設部は防食処理を行う。
	３７．天井仕上区分	（ ）書きの室名は天井無しを示し，その他は天井ありを示す。
	３８．砂の取扱	当該工事に使用する砂については，原則として海砂（県外産含む）を使用しないこと。 ただし，特にこの取扱により難い場合は，別途，監督員と協議すること。
	３９．その他	・ 小口径桝，弁ボックス，散水栓ボックス等はコンクリート巻げ仕上げとする。(但し舗装等の仕上げ部分は除く。) ・ 水栓は節水コマ付きを採用する。 ・ 水栓ハンドルは極力レバー式を採用する。

		1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事
株式会社　感性舎		1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	空調換気設備　特記仕様書（1）
				ME-1

注　1）区分は，●を，項目は，番号に○印の付いたものを適用する。
　　2）特記事項のうち選択する事項は　⊙　の付いたものを適用する。ただし，　⊙　印のない場合は※印を適用する。　⊙　印　　㊟　印の場合は両方を適用する。

衛生設備

区分	項目	特記事項
○ 衛生器具設備	1．大便器・小便器	陶製注意板の取付は　・　取付ける（　・　自動洗浄の小便器は除く　）　・　取付けない
	2．小便器用洗浄水節水装置	※　個別感知方式　（電源供給方式　・　ＡＣ１００Ｖ　・　乾電池　・流水発電形） 工事範囲は，電気一次側配管配線を除きすべて本工事とする。
	3．自動水栓	電源供給方式　・　ＡＣ１００Ｖ　・　乾電池　・流水発電形
	4．和風大便器の耐火処理	標準図（施工６４(ｂ)）の　※　(2)　・　(1)
○ 給水設備	1．量水器	イ）親メーター　※　借用　・　買取り ロ）子メーター　※　買取り　・　借用
	2．量水器桝	イ）親メーター用　※　水道事業者の指定品　・　標準図（機材５３） ロ）子メーター用　※　標準図（機材５３）　・　水道事業者の指定品
	3．配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	イ）一般配管用　※　塩ビライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＢ）（ＳＧＰ－ＦＶＢ）（Ｋ－ＶＢ） ・　ポリ粉体鋼管（ＳＧＰ－ＰＡ）（ＳＧＰ－ＦＰＡ）（Ｋ－ＰＡ） ・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ ロ）土間配管用　※　塩ビライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）（ＳＧＰ－ＦＶＤ）（Ｋ－ＶＤ） ・　ポリ粉体鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ）（Ｋ－ＰＤ） ・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ ハ）屋外土中用　※　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・　塩ビライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）（ＳＧＰ－ＦＶＤ）（Ｋ－ＶＤ） ・　ポリ粉体鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ）（Ｋ－ＰＤ） ・　水道用ポリエチレン二層管(50A以下)，水道用ポリエチレン管(75～150A) ・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ ニ）ビニル管の接合方法　※　接着接合　・　ゴム輪接合 ホ）ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管の接合方法　５０Ａ以下　・融着継手　・　金属製継手　７５Ａ以上融着継手 ヘ）ゴム輪接合の場合，直管以外の継手部には離脱防止金具付とする。 ト）特記なき給水管の最小口径は２０Ａとする。 チ）ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。 電気伝導率，Ｍアルカリ度，カルシュウムイオン，マグネシュウムイオン，全硬度，重炭酸イオン 遊離炭酸，塩素イオン，シリカ，蒸発残留物
	4．弁類	イ）公営水道に直結する配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ１０Ｋとする。 ロ）高置タンク以降の配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ５Ｋとする。ただし，特記部分は１０Ｋとする。 ハ）給水引込み部の　・　止水栓　・　弁桝　は水道事業者の指定品とする。
	5．保温	鋼板製，ステンレス製タンクの保温　・　施工する　・　施工しない
	6．定水位調整弁	・　共通仕様書による（附属品を含む）　・　水道事業者指定品
	7．水栓柱	※　合成樹脂製　・　人造石とぎ出し製　・　アルミニュウム合金製
	8．水栓	イ）屋外の水栓は　・　キー式ハンドル　・　一般水栓 ロ）台所流し用の水栓は泡沫式とする。
	9．ＦＲＰ製タンクのマンホール	ＦＲＰ製及びｽﾃﾝﾚｽ製水槽(保温形)は，マンホールも保温形とする。
○ 排水設備 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	1．配管材料	イ）屋内汚水管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　・　耐火ニ層硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・　排水用鋳鉄管 （・メカニカル形１種管　・　メカニカル形２種管　・　差込み形ＲＪ管） ・　排水用塩ビライニング鋼管　・　鉛管 ・　コーティング鋼管（　・　ノンタールエポキシ　・　塩化ビニル） ・　建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管(ＲＦ－ＶＰ) ・ ロ）屋内雑排水管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　・　耐火ニ層硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・　配管用炭素鋼管（白管）　・　鉛管　・　排水用塩ビライニング鋼管 ・　コーティング鋼管（　・　ノンタールエポキシ　・　塩化ビニル） ・　建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管(ＲＦ－ＶＰ) ・ ハ）通気管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　・　耐火ニ層硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・　配管用炭素鋼管（白管）　・　排水用塩ビライニング鋼管 ・　建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管(ＲＦ－ＶＰ) ・ ニ）屋外排水管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＵ）　・　硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・　コンクリート管（外圧１種Ｂ形） ・　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニール管（ＨＩＶＰ） ・　排水用リサイクル硬質塩化ビニル管(ＲＥＰ－ＶＵ) ・　下水道用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管(ＲＳ－ＶＵ) ・
	2．煙試験	※　行わなくてもよい　・　図示の系統のみ行う
	3．グリース阻集器	※　工場製作品（　・　ＳＵＳ製　・　鋳鉄製　・　ＦＲＰ製）　・　現場施工品 ・　耐火被覆　・　標準図（施工６４（ａ））を施工する。　・　施工しない
○ ガス設備	1．配管材料	イ）一般配管用　※　配管用炭素鋼鋼管（白管）　・ ロ）一般配管(ピット内)　※　合成樹脂被覆鋼管　・　配管用炭素鋼鋼管(白) ハ）土間配管　※　合成樹脂被覆鋼管　・　ガス用ポリエチレン管 ニ）屋外土中配管　※　合成樹脂被覆鋼管　・　ガス用ポリエチレン管
	2．液化石油ガス容器	・１０Ｋｇ　・２０Ｋｇ　・　バルク容器990Ｋｇ　２　基　※　借用　・　買取
	3．ガスメーター	イ）親メーターは　・　ガス事業者より借用　・　買取 ロ）子メーターは　※　買取り　・　ガス事業者より借用
	4．容器廻りの配管	自動切替式で施工方法は標準図（施工７０）の　・　施工要領（ａ）　・　施工要領（ｂ）
	5．容器転倒防止	施工方法は標準図（施工７１）の　・　施工要領（ａ）　・　施工要領（ｂ）
	6．ガス漏れ警報器	※　要（取付位置は図示による。外部出力端子　・　不要　・　要）　・　不要 警報器から制御器，遮断弁(又はマイコンメーター端子)までの電線管は　・　別途電気工事　・　本工事
	7．漏洩検知装置	・　流量検知式(切替形又は圧力監視形)　・　圧力検知式
	8．配管支持金物	ビニール被覆支持金物，又は配管クランプ部を電食防止テープ巻き
	9．その他	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。

区分	項目	特記事項
○ 給湯設備	1．配管材料	※　保温付き被覆銅管　・　銅管　・　耐熱性ライニング鋼管　・　ステンレス鋼管
	2．弁類	※　ＪＩＳ又はＪＶ５Ｋとする。ただし，水道直結部分及び特記部分は１０Ｋとする。
	3．湯沸器	・　湯沸器には換気ファン連動装置を設けるものとし，別途電気工事との接続は瞬間式湯沸器にあっては本体に附属する水圧スイッチで行うものとする。 ・　ガス機器を設置する場合には「ガス機器を使用する場合は，手動スイッチにより換気扇を運転すること」と記載した注意板を設ける。
○ 消火設備	1．消火栓弁の耐圧	※　１０Ｋ　・　１６Ｋ
	2．配管材料	イ）一般配管用　※　配管用炭素鋼管（白管）　・ ロ）一般配管(ピット内)　※外面被覆鋼管　・　配管用炭素鋼管(白) ハ）土中配管用（土間を含む）　※　外面被覆鋼管　・
	3．保温	イ）呼水タンクの保温　※　施工しない　・　施工する ロ）充水タンクの保温　※　施工しない　・　施工する ハ）消火配管の保温は次による。 ・　屋内消火栓　※　施工しない　・　施工する（　・　屋外露出　・　給水管に準じる） ・　スプリンクラー　※　施工しない　・　施工する（　・　屋外露出　・　給水管に準じる）
	4．屋外消火栓箱，ホース格納庫	※　鋼板製　・　ステンレス鋼板製等(機器表による)
	5．新ガス系消火剤の種類	・　ＩＧ－５４１　・ＩＧ－５５　・　窒素　・　ＨＦＣ－２２７ｅａ　・　ＨＦＣ－２３
	6．新ガス系消火の起動方式	※　手動　・　自動，手動切替式
	7．二酸化炭素消火の起動方式	※　手動　・　自動，手動切替式
○ 浄化槽設備	1．処理種別及び方式	・　小規模合併処理（　※　担体流動方式　・　嫌気ろ床接触ばっ気方式 ・　脱窒ろ床接触ばっ気方式　・　分離接触ばっ気方式　） ・　合併処理（　・　接触ばっ気方式　・　長時間ばっ気方式　・　回転板接触方式 ・　担体流動生物濾過方式　）
	2．形式	※　ユニット形　・　現場施工形
	3．処理能力	処理対象人員　200人　　処理水量　40㎥／ｄ　　流入ＢＯＤ濃度　　450ｍｇ／ℓ
	4．放流水水質	ＢＯＤ　・　６０　・　３０　・　２０　・　１０　ｍｇ／ℓ　以下 ・　ｍｇ／ℓ　以下
	5．埋戻し土	※　根切土の中の良質土（ＦＲＰ槽周囲は山砂の類）　・　購入土
	6．消毒薬	３ケ月分相当を納入する。
	7．その他	性能責任施工とする。 竣工後６ケ月間流入，放流のＳＳ，ＢＯＤ，ＰＨ，透し度，大腸菌個数等を報告する。

空気調和設備

区分	項目	特記事項
● 空気調和設備	① 設計用温湿度条件	外気条件：夏季　温度（ＤＢ）34.6℃　湿度（ＲＨ）54.2%／冬季　温度（ＤＢ）0.7℃　湿度（ＲＨ）63.8% 室内（調整目標値）一般系統：夏季　温度（ＤＢ）２６．０℃　湿度（ＲＨ）５０％／冬季　温度（ＤＢ）２２．０℃　湿度（ＲＨ）４０％
	2．冷水・温水・冷温水管	※　配管用炭素鋼管（白管）　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）
	③ ドレン管	・　配管用炭素鋼管（白管）　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
	4．冷却水管	・　配管用炭素鋼管（白管）　・　塩ビライニング鋼管　・　ポリ粉体鋼管
	5．膨張・空気抜・補給水管	※　配管用炭素鋼管（白管）　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）
	6．蒸気給気管	※　配管用炭素鋼管（黒管）
	7．蒸気還水管	※　圧力配管用炭素鋼鋼管（ＳＴＰＧ３７０　黒　ｓｃｈ４０）
	8．油・油用通気管	※　配管用炭素鋼鋼管（黒管）
	⑨ 冷媒管	※　断熱材被覆銅管（製造者標準品）　・　銅管　・
	１０．弁類	ＪＩＳ５Ｋとする。ただし，特記部分はＪＩＳ１０Ｋとする。
	１１．ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ	※　流量調節弁 ・　定流量弁（　・　ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ式流量可変式　・　ｶｰﾄﾘｯｼﾞｵﾘﾌｨｽ形）を取付ける。
● 換気設備	12．天井吊り形ＦＣＵ及び全熱交換形換気扇	㋑ 遠方操作スイッチはメーカー標準品とする。　⊙ 本工事 ㋺ 遠方操作スイッチの渡り配管　⊙ 別途工事　・ 本工事 ㋩ 遠方操作スイッチの渡り配線　・ 別途工事　⊙ 本工事
	13．吹出口・吸込口	㋑ アルミニウム製は塗装を　※　行う　・　行わない　・　鋼板製 ロ）吸込口ＧＶＦＳは防火シャッター付吸込口を示す。
	14．ダクト	㋑　※　低圧ダクト　・　高圧１ダクト　・　高圧２ダクト ㋺ 矩形ダクトは　・　アングルフランジ工法 ⊙ コーナーボルト工法（ ⊙ 共板工法　⊙ ｽﾗｲﾄﾞｵﾝﾌﾗﾝｼﾞ工法） （　長辺１５００ｍｍを越えるもの及び厨房用ダクトはｱﾝｸﾞﾙﾌﾗﾝｼﾞ工法とする。） ㋩ 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後１５０ｍｍを１．６ｍｍ厚鋼板製とする。 ㋥ 厨房用ダクトの板厚 矩形ダクトの場合（単位mm） ダクトの長辺／ステンレス鋼板／亜鉛鉄板 ４５０以下／０．５以上／０．６以上 ４５０を越え１，２００以下／０．６以上／０．８以上 １，２００を越え１，８００以下／０．８以上／１．０以上 １，８００を越えるもの／０．８以上／１．２以上 円形ダクトの場合（単位mm） 円形ダクトの寸法／ステンレス鋼板／亜鉛鉄板 ３００以下／０．５以上／０．６以上 ３００を越え７５０以下／０．５以上／０．６以上 ７５０を越え１，０００以下／０．６以上／０．８以上 １，０００を越え１，２５０以下／０．８以上／１．０以上
	１５．防煙，防火ﾀﾞﾝﾊﾟｰ	イ）防火ダンパーは塗装色により区分する。 ロ）防煙ダンパーは　※　電気式　・　空気式 復帰機構は　※　遠隔式　・　手元式 ハ）電気式防煙ダンパーの動作用電圧はＤＣ２４Ｖ，０．７Ａ以下とする。
	16．風量測定口	取付け位置は図示による。

区分	項目	特記事項
● 空気調和設備	17．チャンバー等	イ）線状吹出口には，接続チャンバー（長さ＋１００×３００×３００Ｈ）を設ける。 ロ）シーリングディフューザーの接続は標準図（施工４７）による。 施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。 ハ）外壁に面するガラリにチャンバー等を設ける場合には原則として排水を考慮する。
	18．消音内貼り	イ）空調用吹出口接続チャンバー及び図示したダクト並びにチャンバー類とする。 ロ）内貼りチャンバー類の寸法は，外法寸法とする。 ハ）吹出口接続チャンバー以外の内貼りしたチャンバーには点検口を設ける。 点検口の大きさは，原則として４００×６００とする。
	⑲ グリス除去装置	・　グリスエクストラクター　⊙　グリスフィルター
	20．瞬間流量計及び流量測定口	イ）形式はピトー管（コック付）とする。　※　着脱式　・　固定式 ロ）下記の箇所，若しくは図示により取付ける ・　冷凍機類の冷水出口　・　瞬間流量計　・　測定用タッピング ・　冷凍機類の冷却水出口　・　瞬間流量計　・　測定用タッピング ・　ボイラー又は熱交換器の温水出口　・　瞬間流量計　・　測定用タッピング ・　冷温水ヘッダーの各送り管　・　瞬間流量計　・　測定用タッピング ・　ユニット形空気調和機の冷温水入口　・　瞬間流量計　・　測定用タッピング
	21．定風量，変風量ユニット	・　メカニカル形　・　風速センサー形
● 換気設備	22．温度計	標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・　ユニット形空気調和機廻りの還気ダクト，外気ダクト及び給気ダクト ・ ・ 機器附属品以外の温度計は　※　工業用バイメタル式温度計　・　ガード付きＬ形温度計
	23．圧力計	標準図によるほか図示した箇所に取付ける。
	24．冷温水管等の空気抜き	イ）空気溜りを生ずると思われる箇所には，必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置 （　※　手動　・　自動）を設け排水口まで配管する。 ロ）自動空気抜き弁装置は，標準図（施工３６（ｇ））による
	25．煙道	イ）厚さ　※　３．２ｍｍ　・　４．５ｍｍ ロ）煤煙濃度計　・　取付ける　・　取付けない　・　取付座を取付ける ハ）煤塵量測定口（８０φ×２）を　※　取付ける　・　取付けない
	26．防振吊り及び支持金物	標準仕様書によるほか，中央機械室の冷却水管，冷温水管，及び空調屋内ユニット等の吊り，及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。
	27．オイルサービスタンク	イ）液面制御装置の機能は下記による。 ・　給油ポンプの起動，停止　・　返油ポンプの起動停止　・　満油警報 ・　減油警報　・　遠方警報接点（　・　満油　・　減油） ロ）油面計はゲージ式（側圧式）とする。 ハ）返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは，通過形接点とする。
	28．油積算流量計	※　設ける（図示した箇所に取付ける）　・　設けない
	29．地下オイルタンク	イ）据付け方法(標準図)は ・　地下オイルタンク据付け図（施工３０） ・　鋼製強化プラスチック製二重殻タンク据付け図（施工３１） ロ）鋼板製タンクの保護被覆は　※　エポキシ樹脂　・　強化プラスチック　・　アスファルト ハ）遠隔油量指示装置（電気式で〔　・　室内　・　室外〕より油量監視用）を取付ける。 ニ）基礎杭は　※　不要　・　要（但し杭は　※　別途工事　・　本工事） ホ）土留めの工事は　※　不要　・　要（　・　本工事　・　別途工事）
	30．フィルターの予備品	空気調和機器等又はフィルターチャンバーの装着枚数の１００%を予備品（枠付）として納める。 ファンコイルユニットは総台数の約５０%に当たるフィルターを予備品（枠付）として納める。 自動巻取り形及びグリースフィルターは装着単位の１００%を予備品として納める。
	31．水質基準	空調用水の水質基準は，日本冷凍空調工業会（冷凍空調機器水質ガイドライン）による。
	32．冷凍機の安全弁等のガス放出管	法令及び施設基準の規定に基づき設置する。
	33．蒸気ボイラー安全弁放出管	屋外に放出するよう設ける。
	㉞ 冷媒ガス	※　Ｒ－４０７Ｃ　又はＲ－４１０Ａ　・＿＿＿＿＿＿
	35．直焚吸収冷温水機	形式　　煙管式又は液管式
	36．冷却塔	標準型，低騒音型，超低騒音型の規定は，日本冷却塔工業会の騒音基準値による。
○ 排煙設備	1．一般事項	空調，換気の当該事項を適用する。 ※　高圧１ダクト　・　高圧２ダクト ※　亜鉛鉄板製　・　鋼板製
	2．ダクト	
	3．排煙口	イ）形状　・　パネル形（　・　天井取付　・　壁取付　） ・　スリット形（　・　天井取付　・　壁取付　） ・　ダンパー形（　・　天井取付　・　壁取付　）
	4．排煙風量測定	ロ）開放装置は　・　手動　・　手動及び遠隔操作の可能なもの 建築設備定期検査業務指導書（(財)日本建築センター）の排煙風量の検査方法に準ずる
○ 自動制御設備	1．中央監視制御装置	・　有り（構成機能は図示による）　・　無し
	2．電源装置	・　要（　・　本工事　・　別途工事）　・　不要
	3．温度調節器等	取付け高さは　※　１３００ｍｍ　・
	4．計装工事の記録	イ）屋外，屋内露出の配線は，図示に特記がない限り金属管配管とする。 天井隠蔽の配線は，図面に特記のない限りケーブル配線とする。 ロ）原則として，次の用途に使用する電線類はＥＭケーブルとし，規格は一般事項１６．電線類の規格による。 （機器，盤類はこれによらなくてもよい） 用途　：　①電源線，接地線 ②電気式の調節器(サーモ，ヒューミディ)用電線 ③各種検出器(温度，湿度等)，操作器(バルブ，ダンパー等)における弱電信号，通信線を除く制御線

株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第111571号 岡田　勝己	工事名	江津市学校給食センター新築工事	ME-2
		図面名	空調換気設備　特記仕様書（2）	

管 種 凡 例

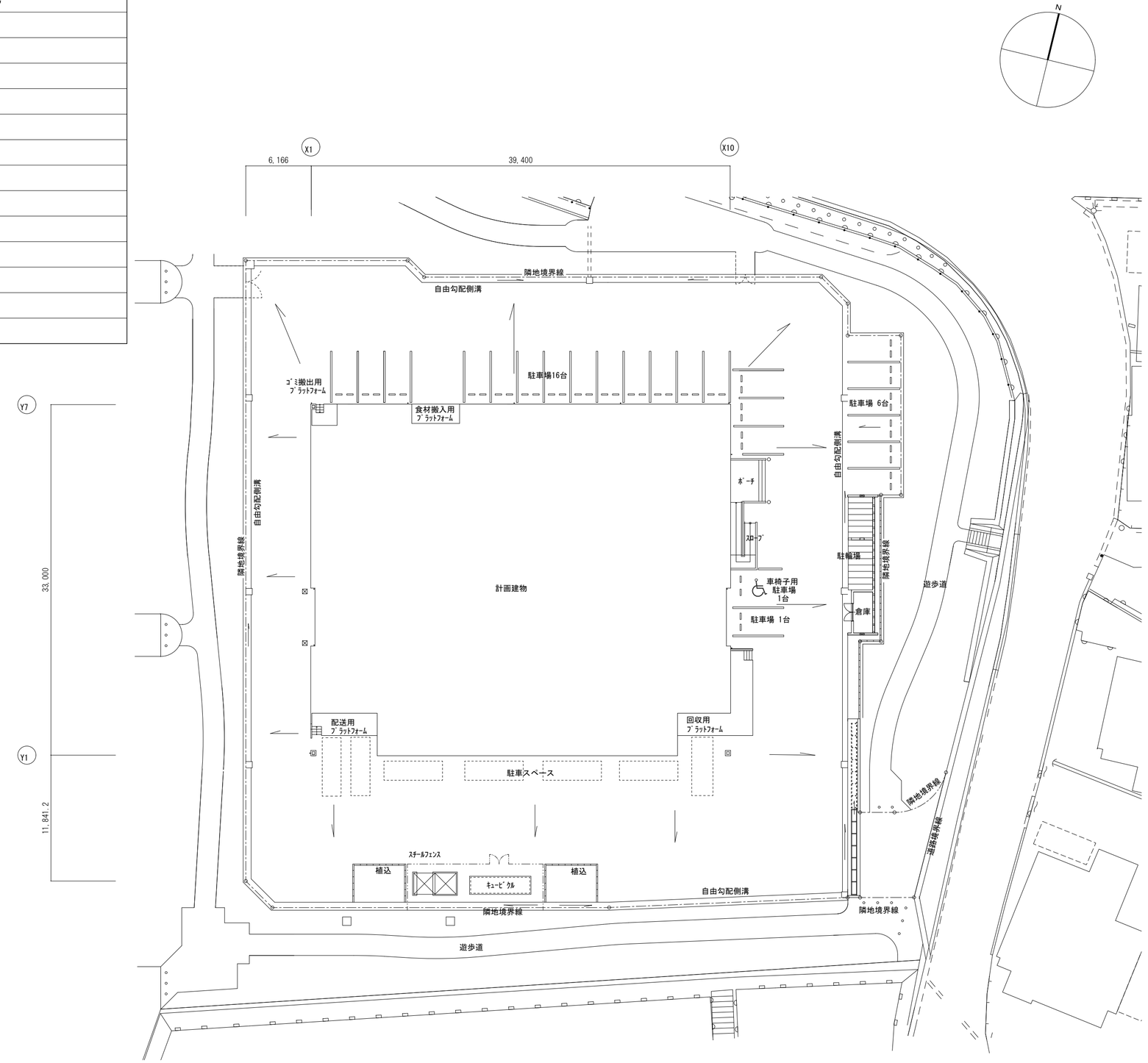
記　　号	名　　称	管　　種	備　　考
——— R ———	冷　媒　管	保温付被覆銅管（メーカー標準品）	
——— D ———	ド レ ン 管	排水用硬質ポリ塩化ビニル管VP	
———————	換 気 ダ ク ト	スパイラルダクト（亜鉛鉄板製）	
——— SU ———	換 気 ダ ク ト	スパイラルダクト（ステンレス製）	

注　　記

1. 配管等の防火区画貫通は、令１２９の２の５及び告示１４２２号による。
   （1）告示に基づく貫通する構造区分に応じた外径以下にて貫通を行う。
   （2）配管貫通の後の隙間はモルタル等の不燃材を使用し隙間なく穴埋めを行う。

1. 区画貫通は（財）日本建築センターの評定及び（財）日本消防設備安全センターの評定の材料及び工法に基ずき施工のこと。

1. 空調用冷媒管の防火区画貫通処置は、剥ぎ取った上、ロックウール充填とする。



	株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名 江津市学校給食センター新築工事	
		1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名 配置図、凡例、注記	1:300

ME-3

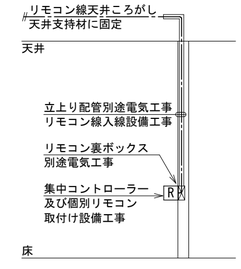
冷暖房機器表

記　　号	名　　称	能力・規格・適用	電　源	容　量	設置場所	台数
ACP-1	電気式空冷ヒートポンプ	室外機（呼称20HP）、JRA耐塩害仕様	3相200V	13.3KW	屋外	1
	パッケージエアコン	冷房能力：56.0（55.9）kw、暖房能力：63.0（62.5）kw				
	（ビル用マルチ）	冷媒管セット、分岐管、内外連絡線、リモコン線、転倒防止金物				
ACP-1-1	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　天井カセット4方吹出	1相200V	0.06KW	事務室	2
	パッケージエアコン	冷房能力：5.6kw、暖房能力：6.3kw				
	（ビル用マルチ）	化粧パネル				
ACP-1-2	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　天井カセット4方吹出	1相200V	0.15KW	会議室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：11.2kw、暖房能力：12.5kw				
	（ビル用マルチ）	化粧パネル				
ACP-1-3	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　天井カセット1方吹出	1相200V	0.02KW	休憩室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：4.5kw、暖房能力：5.0kw			和室7帖	
	（ビル用マルチ）	化粧パネル				
ACP-1-4	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　天井カセット1方吹出	1相200V	0.04KW	休憩室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：5.6kw、暖房能力：6.3kw			和室10帖	
	（ビル用マルチ）	化粧パネル				
ACP-1-5	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　壁掛け	1相200V	0.04KW	男子更衣室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：2.8kw、暖房能力：3.2kw				
	（ビル用マルチ）					
ACP-1-6	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　壁掛け	1相200V	0.04KW	女子更衣室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：2.8kw、暖房能力：3.2kw				
	（ビル用マルチ）					
ACP-2	電気式空冷ヒートポンプ	室外機（呼称20HP）、JRA耐塩害仕様	3相200V	13.3KW	屋外	1
	パッケージエアコン	冷房能力：56.0（55.9）kw、暖房能力：63.0（62.5）kw				
	（ビル用マルチ）	冷媒管セット、分岐管、内外連絡線、リモコン線、転倒防止金物				
ACP-2-1	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　厨房用天吊露出	1相200V	0.15KW	調理室	4
	パッケージエアコン	冷房能力：14.0kw、暖房能力：14.0kw				
	（ビル用マルチ）	スポットノズル×2				
ACP-3	電気式空冷ヒートポンプ	室外機（呼称20HP）、JRA耐塩害仕様	3相200V	13.3KW	屋外	1
	パッケージエアコン	冷房能力：56.0（55.9）kw、暖房能力：63.0（62.5）kw				
	（ビル用マルチ）	冷媒管セット、分岐管、内外連絡線、リモコン線、転倒防止金物				
ACP-3-1	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　厨房用天吊露出	1相200V	0.06KW	調理室	2
	パッケージエアコン	冷房能力：8.0kw、暖房能力：8.0kw			洗浄室	1
	（ビル用マルチ）	スポットノズル×2				
ACP-3-2	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　厨房用天吊露出	1相200V	0.15KW	洗浄室	2
	パッケージエアコン	冷房能力：14.0kw、暖房能力：14.0kw				
	（ビル用マルチ）	スポットノズル×2				
ACP-4	電気式空冷ヒートポンプ	室外機（呼称20HP）、JRA耐塩害仕様	3相200V	13.3KW	屋外	1
	パッケージエアコン	冷房能力：56.0（55.9）kw、暖房能力：63.0（62.5）kw				
	（ビル用マルチ）	冷媒管セット、分岐管、内外連絡線、リモコン線、転倒防止金物				
ACP-4-1	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　厨房用天吊露出	1相200V	0.06KW	炊飯室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：8.0kw、暖房能力：8.0kw			加熱調理室	1
	（ビル用マルチ）	スポットノズル×2				
ACP-4-2	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　厨房用天吊露出	1相200V	0.15KW	炊飯室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：14.0kw、暖房能力：14.0kw			加熱調理室	1
	（ビル用マルチ）	スポットノズル×2			和え物室	1

記　　号	名　　称	能力・規格・適用	電　源	容　量	設置場所	台数
ACP-4-3	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　壁掛け	1相200V	0.05KW	特別調理室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：4.5kw、暖房能力：5.0kw				
	（ビル用マルチ）					
ACP-5	電気式空冷ヒートポンプ	室外機（呼称20HP）、JRA耐塩害仕様	3相200V	13.3KW	屋外	1
	パッケージエアコン	冷房能力：56.0（55.9）kw、暖房能力：63.0（62.5）kw				
	（ビル用マルチ）	冷媒管セット、分岐管、内外連絡線、リモコン線、転倒防止金物				
ACP-5-1	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　厨房用天吊露出	1相200V	0.06KW	カート洗浄室1	1
	パッケージエアコン	冷房能力：8.0kw、暖房能力：8.0kw			カート洗浄室2	1
	（ビル用マルチ）	スポットノズル×2			根菜処理室	1
ACP-5-2	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　厨房用天吊露出	1相200V	0.15KW	野菜下処理室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：14.0kw、暖房能力：14.0kw			魚肉下処理室	1
	（ビル用マルチ）	スポットノズル×2				
ACP-5-3	電気式空冷ヒートポンプ	室内機　壁掛け	1相200V	0.05KW	計量室	1
	パッケージエアコン	冷房能力：3.6kw、暖房能力：4.0kw				
	（ビル用マルチ）					
ＣＲ	集中コントローラー	メーカー標準品	1相100V	100VA	事務室	1
		室外機6台冷暖房切替、室内機26台個別制御・一括発停				
Ｒ	個別ワイヤードリモコン	メーカー標準品			各室	28
		室内機個別制御				

【注記】

1．機器は国土交通省の仕様に準じる事。
2．機器はインバーター機とし高効率タイプ及び、グリーン購入法適合品とする。
3．外気、室内吸込温度、冷房・暖房能力は、ＪＩＳ－Ｂ－８６１６による定格能力を示す。
4．機器の冷媒は、Ｒ４１０Ａとする。
5．室内機は、ドレンアップ機能付とする。
6．調理各室の室内機は抗菌・防カビフィルター及び抗菌ドレンパンとする。
7．冷媒配管セット（保温付）、分岐管はメーカー標準品とする。
8．内外連絡線、リモコン線、操作線はメーカー標準品とする。
9．別途電気工事より、高調波対策の要望がある場合は室外機にて対応する事。
　但し、メーカー標準品とする。
10．室外機は防振架台とする。



リモコンスイッチ取付け工事区分

	株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	ME-4
		1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	空調換気設備　空調機器表	

換気機器表（1）

記号	名称	能力・規格・適用	電源	容量	設置場所	台数
FS-1	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	調理室	2
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-1と連動運転				
FE-1	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	調理室	2
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-1と連動運転				
FS-2	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	調理室	2
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-2と連動運転				
FE-2	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	調理室	2
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-2と連動運転				
FS-3	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	調理室	2
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-3と連動運転				
FE-3	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	調理室	2
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-3と連動運転				
FS-4	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　200φ×1,020m³/h	1相100V	0.2KW	特別調理室	1
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-4と連動運転				
FE-4	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　200φ×1,020m³/h	1相100V	0.2KW	特別調理室	1
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-4と連動運転				
FS-5	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　250φ×1,560m³/h	3相200V	0.3KW	和え物室	1
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-5と連動運転				
FE-5	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　250φ×1,560m³/h	3相200V	0.3KW	和え物室	1
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-5と連動運転				
FS-6	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×1,830m³/h	3相200V	0.75KW	焼物・揚物室	2
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-6と連動運転				
FE-6	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×1,830m³/h	3相200V	0.75KW	焼物・揚物室	2
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-6と連動運転				
FS-7	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,160m³/h	3相200V	0.75KW	焼物・揚物室	1
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-7と連動運転				
FE-7	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,160m³/h	3相200V	0.75KW	焼物・揚物室	1
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-7と連動運転				

記号	名称	能力・規格・適用	電源	容量	設置場所	台数
FS-8	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	炊飯室	1
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-8と連動運転				
FE-8	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	炊飯室	1
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-8と連動運転				
FS-9	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	洗浄室	2
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-9と連動運転				
FE-9	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	洗浄室	2
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-9と連動運転				
FS-10	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	洗浄室	2
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-9と連動運転				
FE-10	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	洗浄室	2
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-9と連動運転				
FS-11	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	コンテナプール	1
給気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FE-9と連動運転				
FE-11	ストレート	外装・ドレンパンステンレス製　厨房用　300φ×2,400m³/h	3相200V	0.75KW	コンテナプール	1
排気	シロッコファン	たわみ継手、防振吊金物　個別運転、FS-9と連動運転				
F-S	有圧換気扇	ステンレス製　低騒音型　40cm×4,000m³/h（F-Eと連動）	1相100V	0.2KW	機械室	1
		SUS製屋外フード防虫網、サーモスイッチ				
F-E	有圧換気扇	ステンレス製　低騒音型　40cm×4,000m³/h（F-Sと連動）	1相100V	0.2KW	機械室	1
		SUS製屋外フード防虫網				

【注記】

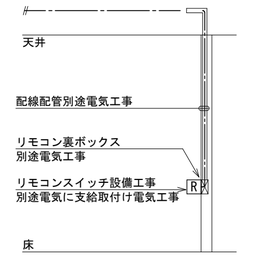
1．機器はメーカー標準品とする。
2．機器は、グリーン購入法適合品とする。
3．深形フード及び、屋外フードは指定色塗装仕上げとする。

株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事		ME-5
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	空調換気設備　換気機器表（1）		

換気機器表（2）

記号	名称	能力・規格・適用		電源	容量	設置場所	台数
HEU-1-24	全熱交換器	天井カセット形　（微弱風量にて24時間換気）	150φ×300m³/h（24時間：40m³/h）	1相100V	0.2KW	事務室	1
		化粧パネル、SUS製深形フード防虫網付、微弱風量運転ユニット、リモコンスイッチ					
F-1-24	天井換気扇	プラスチック製　24時間換気機能付	100φ×100m³/h（24時間：10m³/h）	1相100V	0.05KW	男子更衣室	2
		SUS製深形フード防虫網付	リモコンスイッチ			洗米室	
			VD-15ZLC7-S,P-13KFSQ5,P-04WL5				
	給気グリル	金属製	150φ				1
		SUS製深形フード防虫網付	P-18GSF3,P-18KFSQ5				
F-2-24	天井換気扇	プラスチック製　24時間換気機能付	100φ×150m³/h（24時間：10m³/h）	1相100V	0.05KW	特別調理室	5
		SUS製深形フード防虫網付	リモコンスイッチ			洗浄前室	
			VD-15ZLPC7-S,P-13KFSQ5,P-04WL5			男子更衣便所	
	給気グリル	金属製	150φ			女子更衣便所	2
		SUS製深形フード防虫網付	P-18GSF3,P-18KFSQ5			女子更衣室	
F-3-24	天井換気扇	プラスチック製　24時間換気機能付	150φ×210m³/h（24時間：20m³/h）	1相100V	0.05KW	計量室	5
		SUS製深形フード防虫網付	リモコンスイッチ			休憩室7帖	
			VD-18ZLC7-S,P-18KFSQ5,P-04WL5			根菜処理室	
	給気グリル	金属製	200φ			魚肉前室	4
		SUS製深形フード防虫網付	P-23GSF3,P-23KFSQ5			前室	
F-4-24	天井換気扇	プラスチック製　24時間換気機能付	150φ×300m³/h（24時間：25m³/h）	1相100V	0.05KW	カート洗浄室2	3
		SUS製深形フード防虫網付	リモコンスイッチ			配送前室	
			VD-20ZLC7-S,P-18KFSQ5,P-04WL5			回収前室	
	給気グリル	金属製	200φ				2
		SUS製深形フード防虫網付	P-23GSF3,P-23KFSQ5				
F-4A-24	天井換気扇	プラスチック製　24時間換気機能付	150φ×300m³/h（24時間：40m³/h）	1相100V	0.05KW	休憩室10帖	2
		SUS製深形フード防虫網付	リモコンスイッチ			洗濯室	
			VD-20ZLC7-S,P-18KFSQ5,P-04WL5				

記号	名称	能力・規格・適用		電源	容量	設置場所	台数
F-5-24	天井換気扇	プラスチック製　24時間換気機能付	150φ×500m³/h（24時間：35m³/h）	1相100V	0.05KW	カート洗浄室1	12
		SUS製深形フード防虫網付	リモコンスイッチ			検収室	
			VD-23ZLXP7-X,P-18KFSQ5,P-04WL5			野菜下処理室	
	給気グリル	金属製	200φ			魚肉下処理室	12
		SUS製深形フード防虫網付	P-23GSF3,P-23KFSQ5			会議室	
						調理室	
						洗浄室	
						ｺﾝﾃﾅﾌﾟｰﾙ	
						和え物室	
						加熱調理室	
						炊飯室	
F-1	天井換気扇	プラスチック製	100φ×60m³/h	1相100V	0.05KW	油庫	3
		SUS製深形フード防虫網付	VD-10ZC7,P-13KFSQ5			倉庫2	
						倉庫3	
F-2	天井換気扇	プラスチック製	100φ×150m³/h	1相100V	0.05KW	倉庫1	4
		SUS製深形フード防虫網付	VD-15ZPC7,P-13KFSQ5			多目的便所	
						備品庫	
						食品庫	
F-3	天井換気扇	プラスチック製	150φ×200m³/h	1相100V	0.05KW	男子便所	3
		SUS製深形フード防虫網付	VD-18ZC7,P-18KFSQ5			女子便所	
						米庫	
F-4	天井換気扇	プラスチック製	150φ×350m³/h	1相100V	0.05KW	ゴミ置場	2
		SUS製深形フード防虫網付	VD-20ZC7,P-18KFSQ5				
F-5	天井換気扇	金属製	100φ×200m³/h	1相100V	0.05KW	湯沸	2
		SUS製深形フード防虫網付	VD-18ZY7,P-13KFSQ5				
OA-1	給気グリル	金属製	200φ			玄関	2
		SUS製深形フード防虫網付	P-23GSF3,P-23KFSQ5			廊下	



全熱交換器リモコンスイッチ取付け工事区分

【注記】

1．機器はメーカー標準品とする。
2．機器は、グリーン購入法適合品とする。
3．深形フード及び、屋外フードは指定色塗装仕上げとする。
4．外壁ガラリは指定色塗装仕上げとする。

株式会社　感性舎

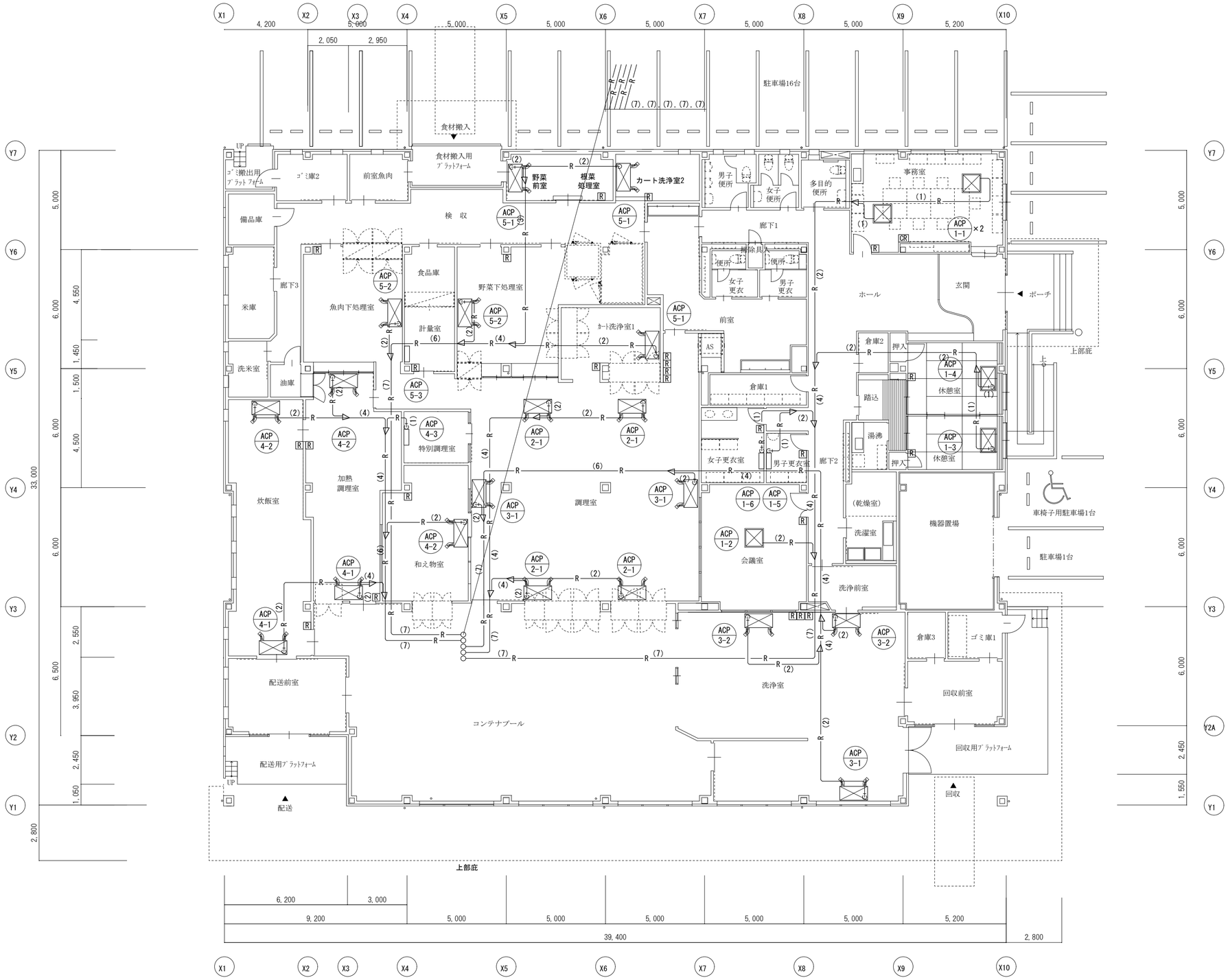
1級建築士事務所
広島県知事登録　05(1)第2063号

1級建築士　第111571号
岡田　勝己

工事名　江津市学校給食センター新築工事

図面名　空調換気設備　換気機器表（2）

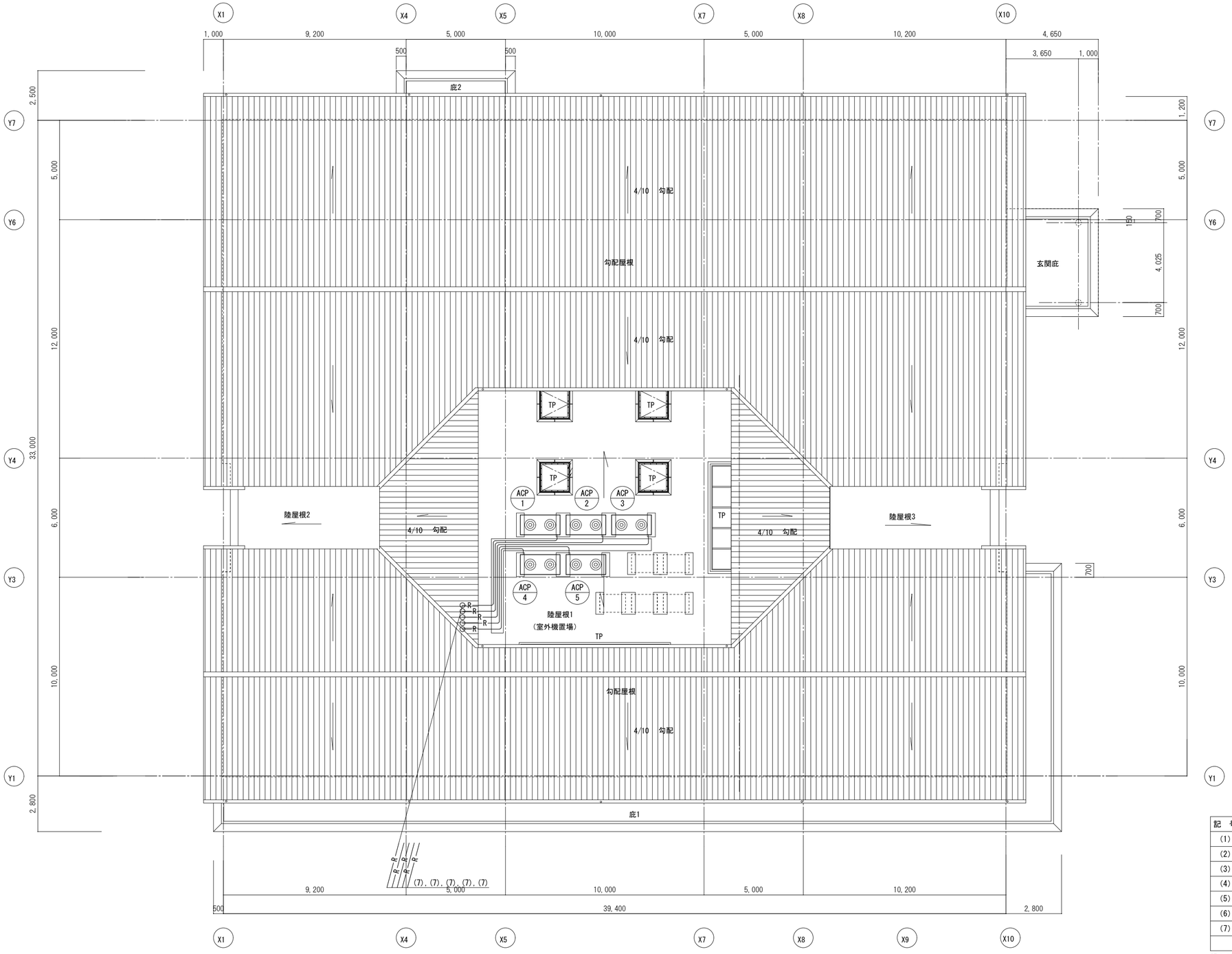
ME-6



記　号	参考冷媒管口径
(1)	φ6.4×φ12.7
(2)	φ9.5×φ15.9
(3)	φ9.5×φ19.1
(4)	φ9.5×φ22.2
(5)	φ12.7×φ25.4
(6)	φ12.7×φ28.6
(7)	φ15.9×φ28.6

操作線は冷媒管共巻き

株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名 江津市学校給食センター新築工事		ME-7
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名 空調換気設備　空調冷媒管平面図	1:150	



記　号	参考冷媒管口径
(1)	φ6.4×φ12.7
(2)	φ9.5×φ15.9
(3)	φ9.5×φ19.1
(4)	φ9.5×φ22.2
(5)	φ12.7×φ25.4
(6)	φ12.7×φ28.6
(7)	φ15.9×φ28.6

操作線は冷媒管共巻き

株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	空調換気設備　空調冷媒管屋根平面図	1:150

ME-8

N

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10

4,200 / 2,050 / 2,950 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,200

Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1

5,000 / 6,000 / 6,000 / 6,000 / 6,500 / 6,000 / 2,800

4,550 / 1,450 / 1,500 / 4,500 / 2,550 / 3,950 / 2,450 / 1,050

33,000

駐車場16台

食材搬入

雨水桝に接続

UP

ゴミ搬出用プラットフォーム

ゴミ庫2

前室魚肉

食材搬入用プラットフォーム

野菜前室

根菜処理室

カート洗浄室2

男子便所

女子便所

多目的便所

事務室

ACP 1-1 ×2

廊下1

掃除具入

便所

女子更衣

男子更衣

ホール

玄関

ポーチ

上部庇

備品庫

検収

ACP 5-1

廊下3

米庫

魚肉下処理室

ACP 5-2

食品庫

野菜下処理室

計量室

カート洗浄室1

前室

AS

ACP 5-3

洗米室

油庫

倉庫1

倉庫2

押入

踏込

休憩室

ACP 1-4

ACP 1-3

湯沸

特別調理室

ACP 4-3

ACP 4-2

ACP 2-1

FE-1

ACP 3-1

男子更衣室

女子更衣室

廊下2

調理室

加熱調理室

炊飯室

ACP 1-6

ACP 1-5

(乾燥室)

洗濯室

機器置場

車椅子用駐車場1台

駐車場1台

会議室

ACP 1-2

洗浄前室

FE-2

FE-3

和え物室

ACP 4-1

倉庫3

ゴミ庫1

配送前室

FE-11

洗浄室

回収前室

コンテナプール

ACP 3-2

回収用プラットフォーム

配送用プラットフォーム

FE-8 FE-4 FE-6 FE-7 FE-5 FE-6

FE-10 FE-9 FE-9 FE-10

配送

回収

雨水桝に接続

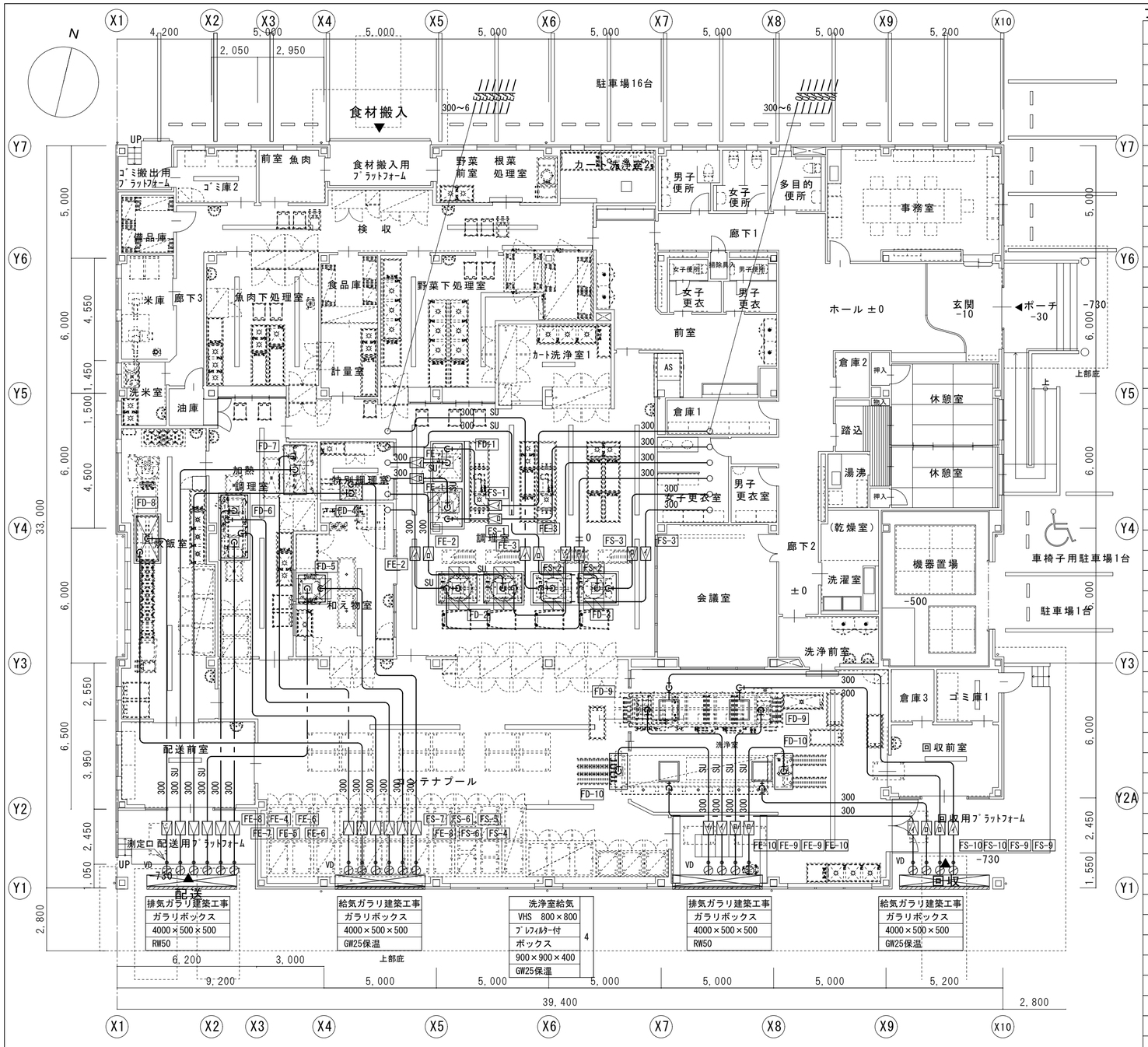
上部庇

6,200 / 3,000 / 9,200 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,000 / 5,200 / 2,800

39,400

株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	空調換気設備　空調換気ドレン管平面図	1:150

ME-9



フード換気平面図　　S＝1/150

フード表

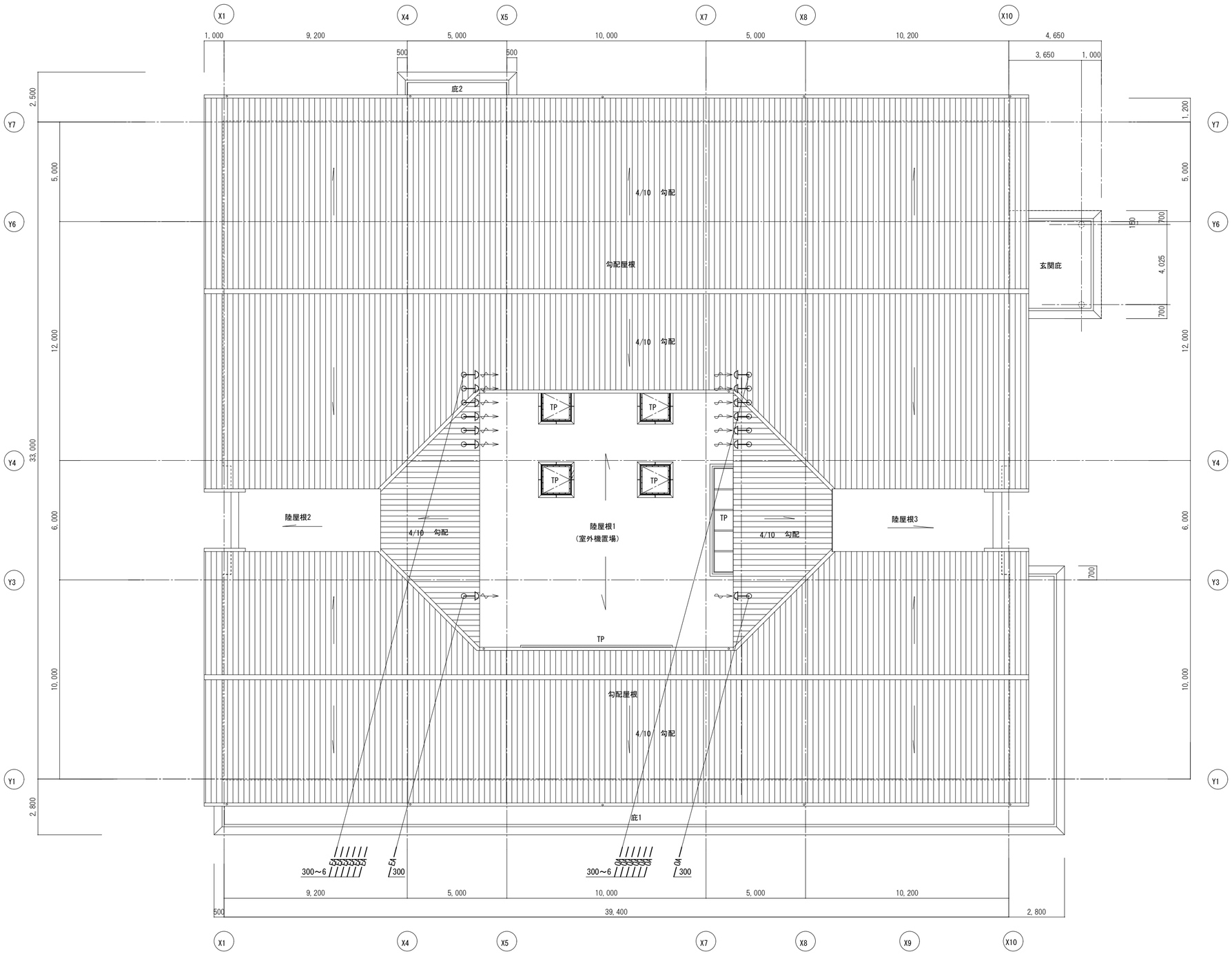
記号	仕様・付属品	排気（給気）計算表
FD-10×2	箱型排気フード　SUS304：1.0ｔ	洗浄室　G10：食缶類洗浄機＝95.27kw
	1600×800×500H	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×（95.27÷2）≒1,430m3/ｈ
	Ｌ型グリスフィルター×1（500×500×2）、FVD300×300×1	（面風速）Ｖ＝0.5×（1.6×0.8×1）≒2,400≧1,430.∴ok
	オイルパン、オイルコック	FE-10：2,400、FS-10：2,400、連動及び単独運転

フード表

記号	仕様・付属品	排気（給気）計算表
FD-1	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	調理室　B7：ｽﾁｰﾑｺﾝﾍﾞｸｼｮﾝｵｰﾌﾞﾝ＝34.5kw、B8：電気煮炊き釜＝22.5kw
	1700×1300×600H×2（幕板3900×1500×600H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×（34.5+22.5）≒1,710m3/ｈ
	フード周囲吹出　BLS　1700×4＋1300×2	（面風速）Ｖ＝0.3×（1.7×1.3×2）≒4,800≧1,710.∴ok
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル600×400×6	FE-1×2：2,400×2、FS-1×2：2,400×2、連動及び単独運転
	Ｖ型グリスフィルター×2（500×500×2）、FVD300×300×4	
	オイルパン、オイルコック	
FD-2	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	調理室　B10：電気万能煮炊き釜＝27.0kw、B11：電気万能煮炊き釜＝45.0kw
	1700×1300×600H×2（幕板3900×1500×600H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×（27+45）≒2,160m3/ｈ
	フード周囲吹出　BLS　1700×4＋1300×2	（面風速）Ｖ＝0.3×（1.7×1.3×2）≒4,800≧2,160.∴ok
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル600×400×6	FE-2×2：2,400×2、FS-2×2：2,400×2、連動及び単独運転
	Ｖ型グリスフィルター×2（500×500×2）、FVD300×300×4	
	オイルパン、オイルコック	
FD-3	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	調理室　B10：電気万能煮炊き釜＝27.0kw、B11：電気万能煮炊き釜＝45.0kw
	1700×1300×600H×2（幕板3900×1500×600H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×（27+45）≒2,160m3/ｈ
	フード周囲吹出　BLS　1700×4＋1300×2	（面風速）Ｖ＝0.3×（1.7×1.3×2）≒4,800≧2,160.∴ok
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル600×400×6	FE-3×2：2,400×2、FS-3×2：2,400×2、連動及び単独運転
	Ｖ型グリスフィルター×2（500×500×2）、FVD300×300×4	
	オイルパン、オイルコック	
FD-4	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	特別調理室　C4：ＩＨ調理器＝6.0kw
	1000×900×600H（幕板1000×900×600H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×6.0≒180m3/ｈ
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル700×400×1	（面風速）Ｖ＝0.3×（1.0×0.9）≒1,020≧180.∴ok
	Ｌ型グリスフィルター（500×500×1）、FVD300×300×2	FE-4：1,020、FS-4：1,020、連動及び単独運転
	オイルパン、オイルコック	
FD-5	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	和え物室　D6：和え物用回転釜＝0.0kw
	1200×1200×600H（幕板1400×1400×600H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×0.0≒0.0m3/ｈ
	フード周囲吹出　BLS　1200×3	（面風速）Ｖ＝0.3×（1.2×1.2）≒1,560≧0.0.∴ok
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル800×400×1	FE-5：1,560、FS-5：1,560、連動及び単独運転
	Ｖ型グリスフィルター（500×500×2）、FVD300×300×2	
	オイルパン、オイルコック	
FD-6	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	焼物・揚物室　E3：電気フライヤー＝44.0kw
	1400×1200×600H×2（幕板3000×1400×600H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×44.0≒1,320m3/ｈ
	フード周囲吹出　BLS　1400×4＋1200×2	（面風速）Ｖ＝0.3×（1.4×1.2×2）≒3,660≧1,320.∴ok
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル700×400×4	FE-6×2：1,830×2、FS-6×2：1,830×2、連動及び単独運転
	Ｖ型グリスフィルター×2（500×500×2）、FVD300×300×4	
	オイルパン、オイルコック	
FD-7	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	焼物・揚物室　E5：スチームコンベクションオーブン＝34.5kw
	2000×1000×500H（幕板2000×1000×500H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×34.5≒1,040m3/ｈ
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル800×400×2	（面風速）Ｖ＝0.3×（2.0×1.0）≒2,160≧1,040.∴ok
	FVD300×300×2	FE-7：2,160、FS-7：2,160、連動及び単独運転
FD-8	給排気二重フード　SUS304：1.0ｔ	炊飯室　F5：電気式連続炊飯機＝78.0kw
	2000×1000×600H（幕板2200×1200×600H）	（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×78.0≒2,340m3/ｈ
	フード周囲吹出　BLS　1000×2＋1000×2	（面風速）Ｖ＝0.3×（2.2×1.0）≒2,400≧2,340.∴ok
	フード側面ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付レジスターグリル500×400×4	FE-8：2,400、FS-8：2,400、連動及び単独運転
	Ｖ型グリスフィルター×1（500×500×2）、FVD300×300×2	
	オイルパン、オイルコック	
FD-9×2	厨房機器にダクト接続	洗浄室　G5：ＮＡＷ-ＰＡＴＡ＝106.6kw
		（電気厨房）Ｖ＝30×Ｐ＝30×（106.6÷2）≒1,600m3/ｈ
		2,400≧1,600.∴ok
		FE-9：2,400、FS-9：2,400、連動及び単独運転

	株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	
		1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	空調換気設備　フード換気平面図	1:150

ME-10



N

	株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第111571号 岡田　勝己	工事名 江津市学校給食センター新築工事 図面名 空調換気設備　フード換気屋根平面図	1:150	ME-11

N

駐車場16台
食材搬入
UP
ｺﾞﾐ搬出用 ﾌﾟﾗｯﾄ ﾌｫｰﾑ
ｺﾞﾐ庫2
前室魚肉
食材搬入用 ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ
野菜 前室
根菜 処理室
カート洗浄室2
男子 便所
女子 便所
多目的 便所
廊下1
事務室
備品庫
検 収
排除具入
便所
女子 更衣
便所
男子 更衣
ホール
玄関
ポーチ
米庫
廊下3
魚肉下処理室
食品庫
野菜下処理室
計量室
ｶｰﾄ洗浄室1
前室
洗米室
油庫
AS
倉庫2
押入
休憩室
上部庇
上
倉庫1
踏込
湯沸
押入
休憩室
加熱 調理室
特別調理室
炊飯室
調理室
女子更衣室
男子更衣室
廊下2
(乾燥室)
機器置場
車椅子用駐車場1台
洗濯室
会議室
和え物室
洗浄前室
駐車場1台
ゴミ庫1
倉庫3
配送前室
コンテナプール
洗浄室
回収前室
回収用ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ
配送用ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ
UP
配送
回収
上部庇

FE-11
FS-11
EA
OA
300

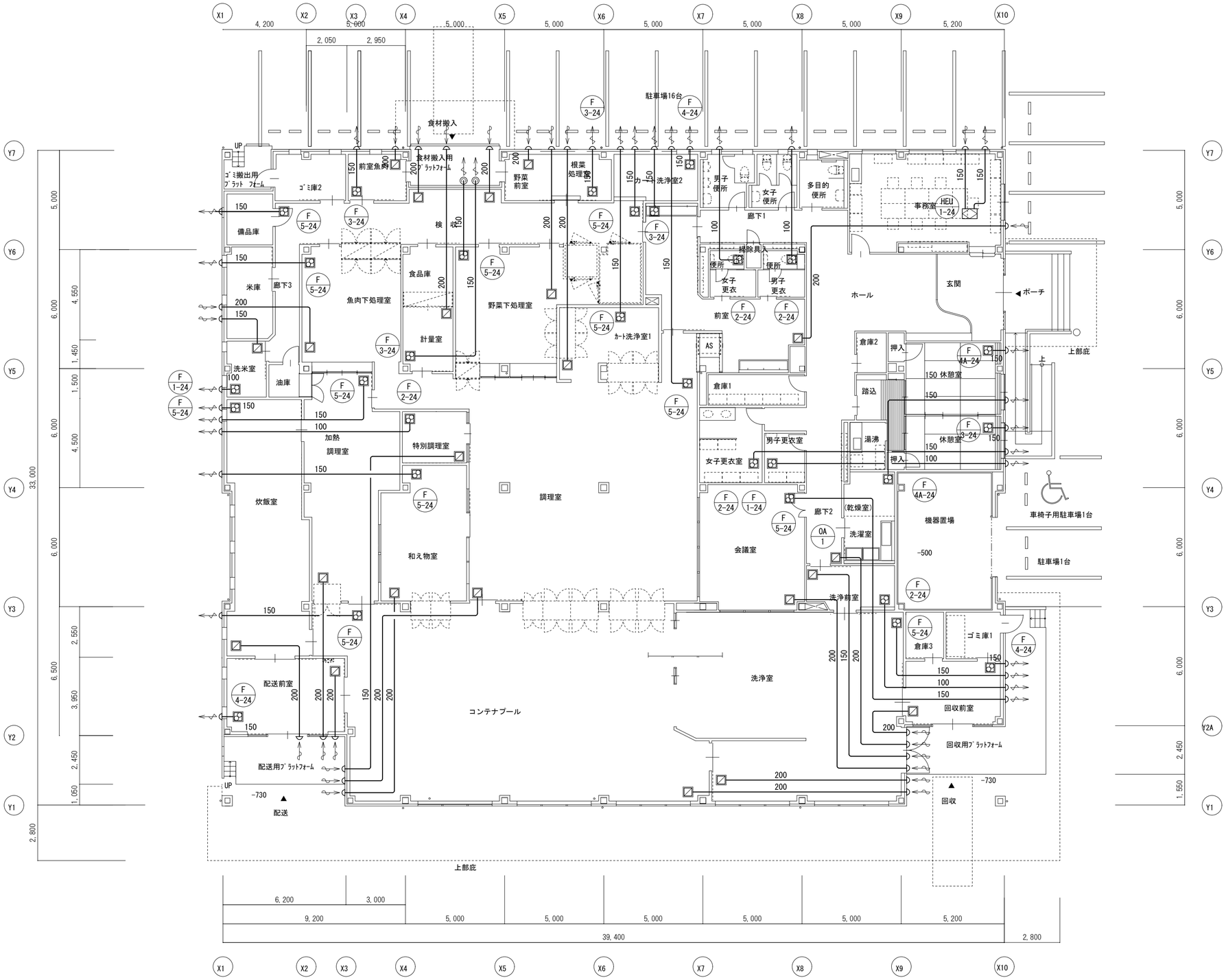
コンテナプール排気
VHS　800×800
ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付
ボックス
900×900×400

コンテナプール給気
GVS　800×800
ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀｰ付
ボックス
900×900×400
GW25保温

X1 4,200 X2 2,050 2,950 X3 5,000 X4 5,000 X5 5,000 X6 5,000 X7 5,000 X8 5,000 X9 5,200 X10
39,400
6,200 3,000 9,200 5,000 5,000 5,000 5,000 5,000 5,200 2,800

Y7 5,000 Y6 6,000 Y5 6,000 Y4 6,000 Y3 6,000 Y2A 2,450 Y2 2,450 Y1 1,550
33,000
Y7 5,000 Y6 6,000 Y5 6,000 Y4 6,000 Y3 6,000 Y2 2,550 3,950 2,450 1,050 Y1
6,500
2,800

株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	ME-12
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	空調換気設備　一般換気1階平面図	1:150



	株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録 05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	
		1級建築士 第111571号 岡田 勝己	図面名	空調換気設備 24時間換気1階平面図	1:150

ME-13

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）	給湯（A）	排水（A）				
	〈 検収・保管・下処理 〉											
A1	スタッキングカート	775	620	800	8							
A2	計量器・移動台	800	600	600	2							
A3	ピーラーシンク	1200	900	600	1	20		50				ホースカラン、排水パイプ接続
A4	ピーラー	520	600	970	1	15				0.750		ホースカラン
A5	移動シンク	750	600	600	1							
A6	三槽シンク	2400	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A7	水切台	1750	900	650	1			40				排水パイプ接続
A8	消毒保管機	2150	950	1900	1			40×2		16.150		ドレン間接排水
A9	検食保存用冷凍庫	610	650	1950	1			40		0.310		ドレン間接排水
A10	プレハブ冷蔵庫	2100	3050	2400	1			40		2.1		ドレン間接排水
A11	スーパーエレクターシェルフ	1518	613	1892	1							
A12	スーパーエレクターシェルフ	1212	613	1892	1							
A13	スーパーエレクターシェルフ	1212	460	1892	1							
A14	プレハブ冷凍庫	1800	1800	2400	1			40		2.0		ドレン間接排水
A15	スーパーエレクターシェルフ	1518	359	1892	2							
A16	三槽シンク	2700	900	900	2	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A17	作業台	1200	900	700	2			40				排水パイプ接続
A18	三槽シンク	2700	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A19	作業台	1200	900	700	1			40				排水パイプ接続
A20	作業台	750	900	700	1			40				排水パイプ接続
A21	パススルー冷蔵庫	1200	840	1950	2			40		1.15		ドレン間接排水
A22	スーパーエレクターシェルフ	1062	613	1892	3							
A23	スーパーエレクターシェルフ	1821	613	1892	1							
A24	二槽シンク	1200	750	900	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
A25	作業台	1800	750	800	1			40				
A26	吊戸棚	1800	350	600	1							
A27	パススルー戸棚	1200	750	1900	1							
A28	パススルー戸棚	1250	750	1900	2							
A29	パススルー冷凍庫	1490	840	1950	1			40		1.260		ドレン間接排水
A30	パススルー冷蔵庫	1490	840	1950	1			40		0.625		ドレン間接排水
A31	一槽シンク	900	750	900	1	20	20	40				自在水栓、排水パイプ接続
A32	作業台	1800	750	800	1			40				排水パイプ接続
A33	二槽シンク	1200	750	900	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
A34	作業台	1500	750	800	1			40				ドレン間接排水
A35	三槽シンク	1800	750	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A36	水切台	1200	750	800	1			40				排水パイプ接続
A37	器具消毒保管機	1300	950	1900	1			40		9.750		ドレン間接排水
A38	高速度ミキサー	425	350	990	1					0.400		
A39	大容量冷凍庫	1500	800	2200	1			40		1.314		ドレン間接排水
A40	二槽シンク	1500	750	900	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
A41	スーパーエレクターシェルフ	1212	613	1892	2							
A42	スーパーエレクターシェルフ	1518	613	1892	2							
A43	電動缶切機	230	450	388	1					0.1		
										35.909		電気容量室集計

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）	給湯（A）	排水（A）				
	〈 調理 〉											
B1	スタッキングカート	775	620	800	4							
B2	二槽シンク	1500	750	850	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
B3	作業台	1500	750	850	2			40				排水パイプ接続
B4	水切台	1200	900	600	2			40				排水パイプ接続
B5	マイコンスライサー	965	655	850	2					1.9		
B6	マイコンスライサー用置台	1800	900	600	2	20		40				ホースカラン、排水パイプ接続
B7	スチームコンベクションオーブン	1069	971	1017	1	20		40		34.500	Ⓖ	バルブ接続、間接排水
B8	電気万能煮炊き釜	1430	1050	850	1	15	15		要	22.500	Ⓖ	バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
B9	移動ラック	1500	600	1200	4							
B10	電気万能煮炊き釜	1550	1080	850	2	15	15		要	54.00	Ⓖ	バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
B11	電気万能煮炊き釜	1780	1440	950	2	15	15		要	90.00	Ⓖ	バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
B12	スタッキングカート	1300	900	600	7							
B13	包丁・まな板消毒保管機	900	550	1900	1			40		5.200		間接排水
B14	器具消毒保管機	2550	950	1900	1			40×2		19.500		間接排水
B15	三槽シンク	2600	900	800	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
B16	水切台	1500	600	800	1			40				間接排水
B17	器具消毒保管機	2550	950	1900	1			40×2		19.500		間接排水
B18	二槽シンク	1200	750	850	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
B19	作業台	1200	750	850	2			40				排水パイプ接続
B20	水切台	600	900	600	2			40				排水パイプ接続
B21	作業台	1350	750	850	2			40				排水パイプ接続
										247.10		電気容量室集計
	〈 特別調理 〉											
C1	テーブル型消毒保管機	1300	600	850	1			25		2.100		間接排水
C2	水切付一槽シンク	1100	600	850	1	20	20	40				自在水栓、排水パイプ接続
C3	引出付台下戸棚	900	750	800	1							
C4	IH調理器	900	750	800	1					6.000		
C5	コールドテーブル冷蔵庫	1200	750	800	1			40		0.226		間接排水
										8.326		電気容量室集計

注記

厨房機器は別途工事	【特記】
図示寸法、口径、電気容量等は参考とする。	その他厨房機器に属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　給水口径は配管口径を示す。	
図示　給湯口径は配管口径を示す。	
図示　排水口径は接続口径を示す。	
ピットは建築工事。	
電気容量は参考とする。	
フードは換気設備図を参照とする。	

株式会社 感性舎
1級建築士事務所
広島県知事登録　05(1)第2063号
1級建築士　第111571号
岡田　勝己

工事名
江津市学校給食センター新築工事

図面名
空調換気設備　厨房機器設備要件概要表（1）

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）⌑	給湯（A）●	排水（A）⊕				
	〈 和え物 〉											
D1	真空冷却機	1260	1060	1790	1	20		15 25×2		2.590		バルブ接続、高温間接排水
D2	電気ボイラー	390	855	1625	1	15		15　25		30.250		バルブ接続、高温間接排水
D3	りんご調理機	385	335	1290	2							
D4	移動台	1500	800	700	2							
D5	冷蔵庫	1500	950	1920	1			40		0.677		間接排水
D6	和え物用回転釜	1580	1050	1790	1	20	20		要			水栓柱　自在水栓、ピット高温排水80フランジ
D7	一槽シンク	1200	750	900	1	20	20	40				
D8	器具消毒保管機	900	750	1900	1			40		5.400		自在水栓、排水パイプ接続
D9	冷凍庫	755	800	1950	1			40		0.375		間接排水
										39.292		電気容量室集計
	〈 焼物・揚物 〉											
E1	スタッキングカート	775	620	800	2							
E2	移動作業台	900	750	700	2							
E3	電気フライヤー	2765	1440	1515	1					44.000	Ⓖ	
E4	移動作業台	1800	800	700	1							
E5	スチームコンベクションオーブン	879	791	1782	2	20		40		69.00	◯	バルブ接続、高温間接排水
E6	三槽シンク	1800	750	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
E7	水切台	900	750	700	1			40				排水パイプ接続
E8	器具消毒保管機	1300	950	1900	1			40		9.750		ドレン間接排水
E9	スタッキングカート	875	700	800	2							
										122.750		電気容量室集計
	〈 炊飯 〉											
F1	L型運搬車	900	600	800	2							
F2	昇米機	425	185	3400	1					0.200		
F3	米サイロ	1200	1200	2500	1					0.060		
F4	昇米機	425	185	3400	1					0.200		
F5	エアーコンプレッサー	368	356	540	1					0.200		
F6	自動水圧洗米機	932	633	1390	1	25		32 50 25	要	0.810		バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
F7	二槽シンク	1200	750	800	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
F8	計量・洗米ライン制御盤	550	250	850	1							
F9	オートライマー	1300	1000	2430	1	25		50	要	5.100		バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
F10	電気式連続炊飯機	3310	1010	1330	1					78.000	◯	
F11	蒸らしコンベアー	3500	575	650	1							
F12	炊飯釜	635	344	295	30							
F13	反転ほぐし機	1100	750	950	1	15			要	0.200		水栓柱　自在水栓、室側溝高温排水80フランジ
F14	計量器・移動台	800	600	600	1							
F15	移動台	1200	750	600	2							
F16	三槽シンク	2400	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
F17	水切台	900	750	600	1			40				排水パイプ接続
F18	炊飯釜ラック	1950	750	1800	1			40				ドレン間接排水
F19	移動台	1700	750	800	2							
										84.770		電気容量室集計

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）⌑	給湯（A）●	排水（A）⊕				
	〈 洗浄・消毒 〉											
G1	計量器・移動台	800	600	600	1							
G2	三槽シンク	2400	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
G3	水切台	900	900	700	1			40				排水パイプ接続
G4	ローラーコンベアー	1500	500	850	2			40				排水パイプ接続
G5	NAW－PATA	8090	1920	1780	1	25×2	40	50×8		106.600	◯	バルブ接続、高温排水パイプ接続
G6	ローラーコンベアー	1500	1200	800	1			40				
G7	ジェットクリーナー	621	370	726	1	20	20			1.000		混合水栓
G8	移動台	1200	600	600	6							
G9	一槽シンク	1800	750	900	1	20	20	50				自在水栓、排水パイプ接続
G10	食缶類洗浄機	7250	1795	2100	1	32	32	50×5		95.270	Ⓟ	バルブ接続、高温排水パイプ接続
G11	昇降消毒保管機	1400	950	2910	4			40		47.60		ドレン間接排水
G12	昇降消毒保管機	1000	950	2910	3			40		32.10		ドレン間接排水
G13	収納カート	1140	840	1580	5							
G14	カートイン消毒保管機	1350	2000	1953	1					21.000		
G15	カートイン消毒保管機	3950	1000	1953	1					31.500		
G16	コンテナーイン消毒保管機	3110	1600	2910	1					23.25		
G17	コンテナーイン消毒保管機	2090	1600	2053	1					15.5		
G18	コンテナーイン消毒保管機	2090	3200	2053	5					155.00		
G19	コンテナー	1440	830	(1595)	21							
G20	コンテナー	1010	830	(1595)	3							
G21	コンテナー	810	830	(1595)	3							
G22	コンテナー	630	830	(1595)	1							
G23	コンテナーイン消毒保管機	1070	1150	2053	3					23.25		
G24	コンテナー	990	830	(1595)	3							
G25	検食保存用冷凍庫	610	650	1950	1			40		0.310		ドレン間接排水
										552.380		電気容量室集計
	〈 サニタリー 〉											
H1	クリーンロッカー	1900	600	1900	3					3.30		
H2	掃除用具入	600	600	1900	4							
										3.300		電気容量室集計
										1,093.827		施設厨房機器電気容量の集計

注　記

厨房機器は別途工事	【特記】
図示寸法、口径、電気容量等は参考とする。	和え物室　真空冷却機に属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　給水口径は配管口径を示す。	和え物室　電気ボイラーに属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　給湯口径は配管口径を示す。	炊飯室　エアーコンプレッサーに属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　排水口径は接続口径を示す。	洗浄室　ＮＡＷ-ＰＡＴＡに属する設備は、厨房機器工事にて行う。
ピットは建築工事。	洗浄室　食缶類洗浄機に属する設備は、厨房機器工事にて行う。
電気容量は参考とする。	食缶類洗浄機の排気は設備工事にて機器にダクトを接続しファンにて行う。
フードは換気設備図を参照とする。	電源及びスイッチは電気工事
	その他厨房機器に属する設備は、厨房機器工事にて行う。

株式会社　感性舎

1級建築士事務所
広島県知事登録　05(1)第2063号

1級建築士　第111571号
岡田　勝己

工事名
江津市学校給食センター新築工事

図面名
空調換気設備　厨房機器設備要件概要表（2）

■ 工事範囲・区分表

	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
共通	工事用電力・上下水道・ガス引込工事	○					
	工事用電力・上下水道・ガス料金（含、引込負担金、基本料金）	○					
	本設電力引込工事		○				
	本設上水引込工事			○			
	本設下水放流工事					○	
	本設ガス引込工事					—	
	本設受電引渡しまでの電力基本料金及び使用料金	○					
	本設後引渡しまでの上水基本料金及び使用料金	○					
	本設後引渡しまでの下水基本料金及び使用料金	○					
	本設後引渡しまでのガス基本料金及び使用料金	—					
	電話本設引込配管工事		○				
	工事上の各種申請届出費用	○	○				
	既存上下水道・ガス管の撤去・同手続き					—	
	各種機器試運転用電力使用料金	○					
	総合図の作成	○					
	起工式					—	
	上棟式					—	
敷地造成	敷地造成					—	
	整地					—	
	擁壁					—	
	排水					—	
	地盤改良					—	
調査	地盤調査					—	
	敷地測量					—	
	近隣家屋調査					—	
撤去・移設・解体・改修	在来基礎撤去					—	
	埋設物撤去					—	
	工作物撤去					—	
	植樹撤去					—	
	在来建物移設					—	
	工作物移設					—	
	植樹移設					—	
	解体工事					—	
	在来改修工事					—	
保障	ビル影電波障害対策					○	
	日照影響対策					○	
	騒音					○	
	風害					○	
	近隣工作物					○	
	隣家保障	○（工事の瑕疵によるもの）				○	
	地中障害対策					○	

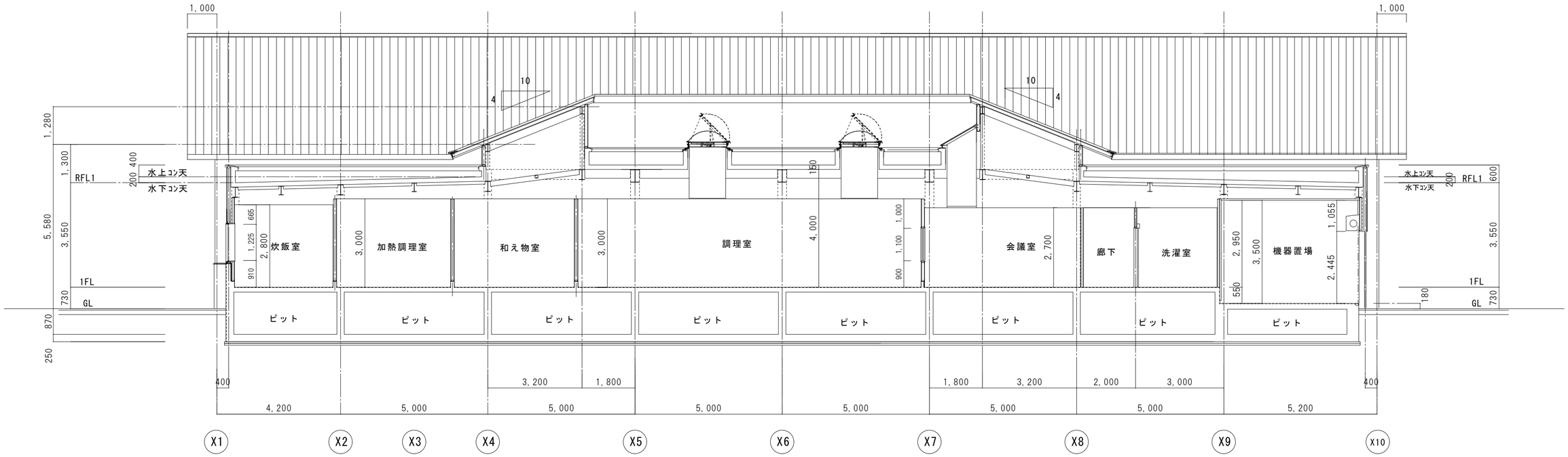
	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
付属品	家具・什器・備品類	○				○	図示するもののみ本工事
	館名板					—	
	室名札	○					
	黒板・掲示板					—	
	郵便受					—	
	定礎板					—	
	誘導標識	○					
	サイン	○					
	サイン用照明器具					—	
	外構	○					
	外構用散水設備			○			
	雨水排水設備			○			竪樋は建築 第一会所以降は設備
	客土					—	
	電気錠及び操作盤					—	
	手摺	○					
	消火器及び消火器ボックス	○					
	避難器具					—	
仕上関係	タイル・金属・プラスチック等の補修	○					
	スリーブのコーキング	○	○	○			
	防水補修	○					
	照明器具、吹出口、吸込口類の天井切込・下地補強	○					墨出しは電気、機械
	天井附属器具の取付下地	○					
	点検口（天井・壁共）	○					
	設備関係の吸音・遮音・断熱・防水			○			
	配管ダクト等の塗装		○	○			
	スリーブなどの化粧プレート		○	○			
スリーブ・構造補強	梁・壁・床貫通スリーブ及び箱入	○	○	○			
	床貫通スリーブ穴埋補修		○	○			
	地中梁の人孔・連通管・通気管スリーブ	○	○	○			
	構造図による貫通補強	○					
設備機器基礎	設備基礎	○					
	設備機器の防振工事			○			
	配管・配線ピット及び蓋	○					

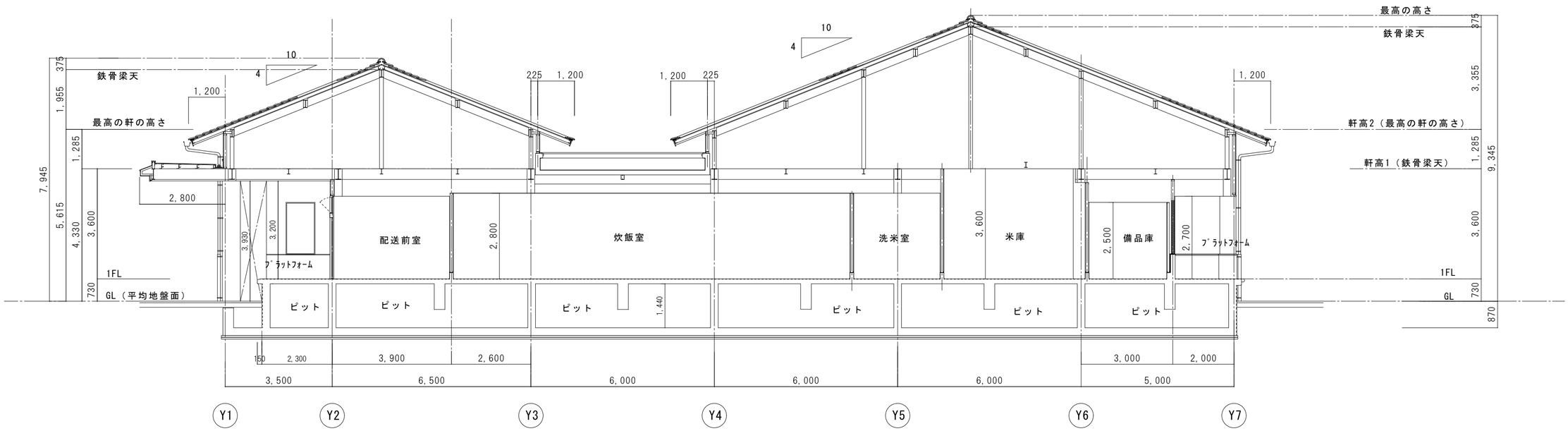
	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
電気	動力		○				
	電灯コンセント		○				
	照明器具		○				
	電話機器		○				
	電話配管		○				
	テレビアンテナ					—	
	放送		○				
	火災報知器		○				
	避雷針					—	
	煙感知連動		○				
	非常用照明					—	
	誘導灯					—	
	インターホン					—	
	インターネット対応					—	
	機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）			○			２次側
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○				１次側
	自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○				
	機器と付属操作スイッチの位置ボックスとその渡り配管		○				エアコン、全熱交換器等
	機器と操作スイッチの渡り配管			○			
	小便器用節水装置への電源供給		○				
	厨房機器一次側電源工事		○				
	厨房機器への電源接続工事		○				
	厨房機器間の電源接続工事		○				
衛生	給水			○			
	給湯					—	
	衛生器具			○			
	防災設備					—	
	ガス					—	
	給水処理装置			○			
	排水処理装置					—	
	排水通気			○			
	水廻りアクセサリー	○		○			
	鏡	○					
	温水器					—	
空調	冷暖房			○			
	換気			○			
	排煙					—	
	給排気用ベントキャップ			○			
	ダクト天井用吊補強材	○					
	防火区画貫通ダクト配管の防火養生			○			

	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
厨房	厨房機器製造・搬入・組立・据付				○		
	一次側厨房機器電源工事		○				
	厨房機器への電源接続工事		○				
	厨房機器間の電源工事		○				
	一次側給排水・給湯・蒸気配管工事			○			
	厨房機器への給排水・給湯・蒸気配管接続工事			○			
	給排水・給湯・蒸気配管元ﾊﾞﾙﾌﾞ・ｽﾁｰﾑﾄﾗｯﾌﾟ・ｶﾝ取付			○			
	厨房機器間の配管接続			○			
	ﾀﾞｸﾄ・ﾌｰﾄﾞ工事			○			
	床ﾋﾟｯﾄ・床ﾋﾟｯﾄ見切・ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋取付	○					
	床ﾋﾟｯﾄ内ｽﾄﾚｰﾅｰ（残菜ｶｺﾞ）取付	○					
	床ﾋﾟｯﾄ内排水ﾄﾗｯﾌﾟ取付	○					
	厨房機器の清掃				○		
	現場における厨房機器試運転調整				○		
	厨房機器の取扱説明書の作成・取扱説明				○		
	厨房機器開口部ステンレス三方枠	○					
	開口部ステンレス三方枠と厨房機器との隙間仕舞	○					
	エアシャワー設置工事	○					
	同上電気供給		○				

		株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第111571号 岡田　勝己	工事名 江津市学校給食センター新築工事 図面名 工事区分表

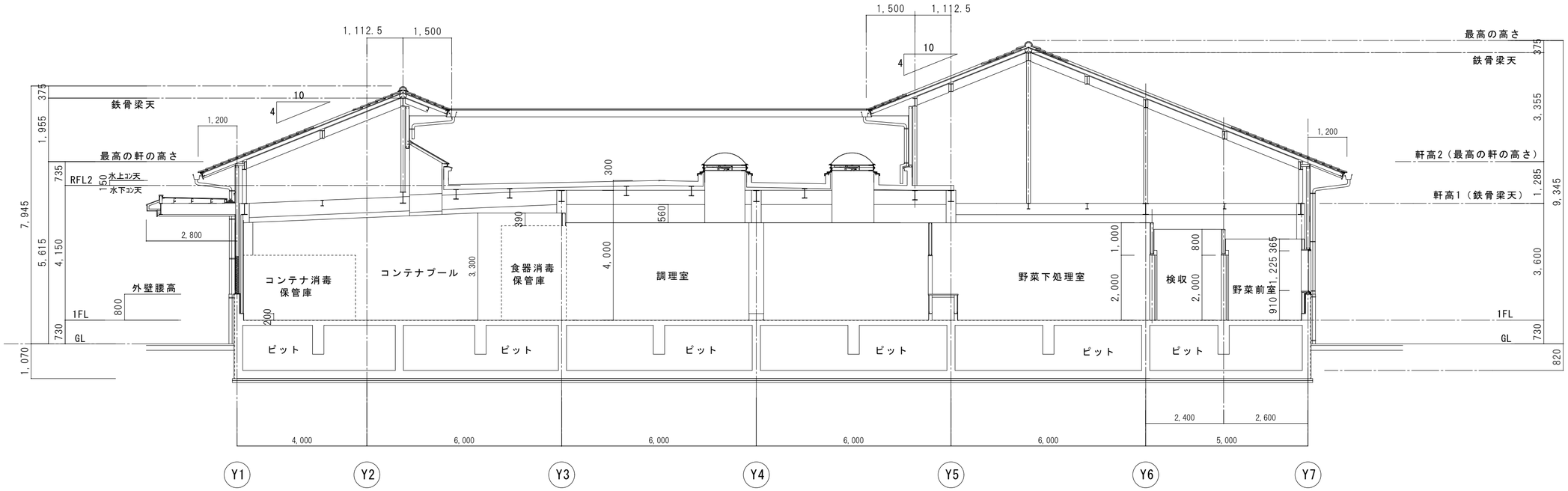
ME-16





	株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第111571号 岡田　勝己	工事名 江津市学校給食センター新築工事 図面名 参考図　断面１	1:100

ME-17



		株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名 江津市学校給食センター新築工事	ME-18
			1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名 参考図　断面２	1:100

機　械　設　備　工　事　特　記　仕　様　書

Ⅰ．工事概要

1．工事名称　江津市学校給食センター新築工事　給排水衛生設備工事

2．工事場所　島根県江津市江津町

3．建物概要

建物名称	構　造	階　数	建築基準法による延べ面積（㎡）	消防法施行令別表第一の区分	備　　考
学校給食センター	S造	1			⊙新築　・増築　・既存
					・新築　・増築　・既存
					・新築　・増築　・既存
					・新築　・増築　・既存

4．工事種目　（　⊙　印の付いたものを適用する）

建物別及び屋外	工事種別				
工事種目	設備工事				屋　外
・空気調和設備					
・換気設備					
・排煙設備					
・自動制御設備					
⊙衛生器具設備	新設一式				
⊙給水設備	新設一式				新設一式
⊙排水設備	新設一式				新設一式
⊙給湯設備	新設一式				
・消火設備					
・ガス設備					
・蒸気設備					
・厨房器具設備					別途工事
・浄化槽設備					

5．指定部分　※　なし　・　あり（工期：～平成　年　月　日　対象部分：　）
（改修工事の場合の部分使用　※　あり　・　なし）

6．設備概要

冷暖房設備	空気調和方式		・空気調和（　・　単一ダクト方式　・　各階ﾕﾆｯﾄ方式　⊙　ﾊﾟｯｹｰｼﾞ方式 ・　ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ，ﾀﾞｸﾄ併用方式　） ・　（　）
	主要熱源機器		・鋼製ボイラー　・鋳鉄製ボイラー　・温水発生機（　・　真空式　・　無圧式） ・チリングユニット　・直焚吸収冷温水機　・小型吸収冷温水機ユニット ・空気熱源ヒートポンプユニット　⊙パッケージ形空気調和機 ・
換気設備			⊙１種換気　・　２種換気　⊙　３種換気
排煙設備			○機械排煙（　・　有り　⊙　無し　）　適用法規（　・　基準法　・　消防法　）
自動制御設備			・自動制御方式（　・　電気式　・　電子式　・　デジタル式　・　空気式　）
衛生設備	給水源		⊙上水道　・　井水
	給水方式		⊙水道直結方式　・高架水槽方式　⊙ポンプ圧送方式　・増圧給水方式　・圧力水槽方式
	排水方式		⊙自然流下　・ポンプ排水（　・汚物　・汚水　・雑排水　・浄化槽処理排水　）
	放流先 汚水		⊙直放流下水管　・浄化槽
	放流先 雑排水		⊙直放流下水管　・浄化槽　・側溝　・別途桝
	給湯設備		○有り（　⊙局所式　⊙中央式　）　・無し
	消火設備		・屋内消火栓　・連結送水管　・屋外消火栓　・スプリンクラー　・泡消火 ・連結散水装置　・粉末消火装置　・不活性ガス消火（　・　不活性ガス　・　二酸化炭素　） ・フードなど用簡易自動消火装置　⊙パッケージ消火設備（Ｉ型）
	ガス設備		・都市ガス　種別　（　ＭＪ／Ｎｍ３）　・液化石油ガス
	浄化槽設備		・有り（　・　単独処理　・小規模合併処理　・合併処理　）　⊙無し

Ⅱ．工事仕様

1．共通仕様　（建築工事に準じる）

1）図面及び特記事項に記載されていない事項は，国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)（平成１９年版）」（ただし改修工事の場合は「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)（以下「標準仕様書」という）及び「公共建築工事標準図(機械設備工事編)（平成１９年版）」（以下「標準図」という）による。

2）電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合，電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。なお，電気設備工事仕様は，（　／　）図，建築工事仕様は（　／　）図による。

	項　目	内　容
総則	１．取扱	本仕様書は，標準仕様書の一般共通事項の補足及び，追加項目をとりまとめたものである。
	２．優先順位	設計図書の優先順位は次の順序とする。 （イ）技術的説明事項（追加説明，質問回答書を含む） （ロ）特記仕様書（図面記載のものを含む） （ハ）設計図面（標準図を含む） （ニ）標準仕様書（平成１９年版）
	３．官公署その他への手続き等	官公署その他への手続きは，請負者が遅滞なく行い，これに要する費用は，すべて請負者の負担とする。 また関係法令に基づく官公署その他関係機関の検査において，その検査に必要な資機材及び労務を提供し，これに直接要する費用を請負者が負担する。
	４．別契約の関係工事との協議	建築，電気その他別契約の関係工事について，工程及び，取合部分の施工に関し，常に緊密に連絡し，工事の円滑な進捗を図るものとする。
提出書類等	１．現場代理人及び主任技術者等指名届	約款第１０条に規定する現場代理人及び主任技術者については，別に示す様式で必要な添付書類のほか，経歴書を添付して提出する。
	２．工程表	約款第３条に規定する。工程計画表は営繕課で示す様式により，別契約の関係工事との取合いを調整したものを提出する。
	３．施工図等	別契約の関係工事との取合いを十分に打合せ，各現場代理人捺印のうえ提出する。
	４．施工計画書	工事の着手に先立ち，現場の体制・組織，仮設計画，安全衛生管理，緊急時の連絡，災害予防その他の現場運営に必要な計画を定めた「総合施工計画書」を作成し提出する。 また各種別の工事の施工にあたっては「工種別施工計画書」を作成する。
	５．工程報告	約款第１１条に規定する工事履行報告書は，営繕課で示す様式「期間別工事工程報告書」で，工程写真，状況写真を添付して月２回提出する。
	６．工事実績情報の登録	請負者は受注時又は変更時において請負金額が５００万円以上の工事について，工事実績情報サービス（CORINS）に基づき，登録（契約），途中変更，竣工，訂正時に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し，監督員の確認を受けた後に登録機関に登録申請し，登録機関発行の「登録内容確認書」を監督員に提出しなければならない。なお，途中変更時の登録が必要な場合とは，工期の変更，技術者の変更があった場合とする。
補償	１．工事中	地上物件，地中埋設物等で本工事に起因して損傷した場合は，速やかに補修し，完全に復元するものとする。
	２．工事後	工事完成引渡後，施工または機器，材料の不備による故障は，約款第４１条（かし担保）により１年間請負者の負担で完全に補修するものとする。

完成引渡しまでの管理	１．引渡しまでの管理	工事完了後も予め監督員の指示した日時までは請負者で管理し，各種公課に対する料金及び各種の被害（火災，盗難，破損等）はー切請負者の負担とする。
材料及び機器	１．主要資材購入先名簿の届出 ２．機器の性能試験検査	本工事の施工に際して，資材を購入する場合は，極力島根県内に主たる営業所を有する業者に発注するものとする。 また主要資材を購入しようとするときは，あらかじめ購入先の名称・所在地及び資材名等を発注者に通知するものとする。 標準仕様書機械検査に伴う試験に該当する機器については調査とあわせて，その機構及び取扱い方法ならびに管理上の要点を管理者側に十分説明し，引渡機器は引渡書を作成して引き渡す。
記録	１．完成時の提出書類等	（イ）工事竣工図書引渡し書　Ａ４版　部 （ロ）完成図書（Ａ４版　黒表紙金文字製本）　１　部 （ハ）諸官庁届出書類一覧表　１　部 諸官庁届出書類（正）　手続書類，許可書（正）共 （ニ）完成原図（原設計原図修正）・施工原図　Ａ　版　部 （ホ）縮小第２原図（完成・施工原図）　部 （ヘ）完成図面・施工図面二折製本　１　部 （ト）縮小第二原図による完成図面・施工図面二折製本　部 （チ）工事記録写真　Ａ４版（工事記録写真カラーサービス版）　１　部 （竣工写真カラーサービス版）　部 （リ）工事概要調書　Ａ４版　部 （ヌ）運転操作説明書　取扱説明書　Ａ４版製本　１　部 （ル）展開接続図　主として電気計装設備工事に適用　Ａ３版製本　部 （ヲ）保全管理台帳Ａ４版　・設備台帳　Ａ４版　１　部 （ワ）ＭＯ又はＣＤＲ（ＣＡＤにより作成した完成図，施工図）　１　部 （カ）出来形管理図　部 （ヨ）工事監理図書　Ａ４版　１　部 （タ）竣工時の屋外配置図（各種配管，配線が記載された図面）Ａ２版　部 （レ）電子成果品（電子納品）　部
	２．工事に関する写真	（イ）工程写真 工事の進行に伴い主要工程の写真（カラーサービス版） （ロ）工事記録写真 地中，コンクリートその他建設中に埋設又は隠蔽され，完成後外部から検査又は確認することが困難な部分，各種試験状況，その他監督員の指示する箇所は写真（カラーサービス版）にまとめて提出する。 （ハ）竣工写真 主要機器の取付箇所，その他監督員の指示する箇所は写真（カラーサービス版）にまとめて提出する。
工事妨害に対する処置		暴力団からの不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）の排除について １．暴力団等から不当介入を受けた場合は，その旨を直ちに発注者に報告し，所轄の警察署に届け出ること。 ２．発注者及び所轄の警察署と協力して不当介入の排除対策を講じること。 ３．排除対策を講じたにもかかわらず，工期に遅れが生じるおそれがある場合は，発注者と工程に関する協議を行うこと。 ４．発注者と工程に関する協議を行った結果，工期に遅れが生じると認められた場合は，約款第２１条の規定により，発注者に工期延長の請求を行うこと。 ５．暴力団等から不当介入による被害を受けた場合は，その旨を直ちに報告し，被害届を速やかに所轄の警察署に提出すること。 ６．当該被害により，工期の遅れが生じるおそれがある場合は，発注者と工程に関する協議を行うこと。その結果，工期に遅れが生じると認められた場合は，約款第２１条の規定により，発注者に工期延長の請求を行うこと。 この請求には被害届受理証明書を添付すること。

2．特記仕様

1）区分は●を，項目は番号に○印のついたものを適用する。

2）特記事項のうち選択する事項は　⊙　の付いたものを適用する。ただし，　⊙　印のない場合は※印を適用する。
⊙　印　※　印の場合は両方を適用する。

区分	項　目	特　記　事　項
● 一般共通事項	１．電子納品	電子成果品を作成する。 （イ）工事管理ファイル （ロ）完成図・施工図 （ハ）完成写真 （ニ）保全に関する資料（協議） （ホ）発生材関係資料（協議） ※電子納品対象データは同要領に基づくが，変更がある場合は監督員との協議で決定する。
	２．機　材	本工事に使用する設備機材等は，設計図書に規定する所要の品質・性能を有するもの又は，これらと同等以上のものとする。
	３．監督員事務所	※　設けない　・　設ける（　号）　㎡程度
	４．工事用電力，水その他	本工事に必要な工事用電力，水などの費用は請負者の負担とする。 官公庁への諸手続きなどの費用は請負者の負担とする。
	５．工事用仮設物	構内に作ることが　・　出来る　・　出来ない
	６．土工事	イ）埋戻し土は　※　根切り土の中の良質土（ヒューム管以外の管の周囲は山砂の類） ・　山砂の類 ロ）残土処分　※　構外に搬出し適切に処理（約　Ｋｍ） ・　構内敷きならし ・　構内の指示ある場所に堆積
	７．発生材の処理及び産業廃棄物の処理	引渡しを要するもの。　※　無し　・　有り　（　・　機器類　・　配管類　・　） 特別管理産業廃棄物　※　無し　・　有り　（　） 再生資源の利用を図ると指定されたもの　※　無し　・　有り　（　） 引渡しを要するもの以外は構外搬出処理とする。また工事に伴う建築廃棄物は，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を尊守し，建築廃棄物処理ガイドラインに基づき適正に処理すること。また，処理にあたっては，廃棄物処理計画書，委託契約書の写し，マニフェストの写し，状況写真等の書類を監督員に提出すること。
	８．施工図等	当該建物の取得する施工図の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。
	９．総合調整	下記項目の総合調整を行い測定表を監督員に提出する。（　１部） ・風量調整　⊙水量調整　・室内外空気の温湿度の測定　・騒音の測定 ・振動の測定　・室内の気流及び塵埃の測定　・浄化槽の放流水水質　⊙飲料水の水質の測定 測定箇所等は監督員の指示による。
	１０．説明板等	・説明書（監督員と協議の上，設備機器類及び一連の装置等の取扱要領を記載した説明書等を作成する。） ・説明板（監督員と協議の上，設備機器類及び一連の装置等の系統図，取扱要領を記載した説明板を作成する。）
	１１．技能士の適用	・配管施工（建築配管作業）　・熱絶縁施工　・冷凍，空気調和機器施工　・建築板金技能士
	１２．図形表示	機器類は，図示する形状及び配管等の取りだし位置により，特定製造者の特定の製品を指示，限定しない。
	１３．電気容量及び機器表示	イ）電動機出力，燃料消費量，圧力損失等は，原則として表示された値以下とする。 ロ）機器類の能力，容量等は原則として表示された値以上とする。
	１４．負担金等（消費税抜き）	・給水引込負担金　（加入金及び納付金等を含む）（　・本工事　・別途　）　円 ・下水道等接続負担金　（　・本工事　・別途　）　円 ・　（　・本工事　・別途　）　円

● 一般共通事項	５．電線・電線管	イ）ＥＭﾊｰﾌﾞﾙで規格等の記載のないものは，ﾊﾛｹﾞﾝ及び鉛を含まない材料で構成されたものとし，次の記号及び仕様による。 ＥＭ－ＣＥＥＳ　ＪＣＳ４２５８（制御用ﾀｰﾌﾞﾙ（遮へい付）による ＥＭ－ＵＴＰ　ＪＩＳ Ｘ５１５０「構内情報配線ｼｽﾃﾑ」に準じ，絶縁材及びｼｰｽﾞにＪＣＳ規格によるＥＭﾊｰﾌﾞﾙの耐熱性ｵﾚﾌｨﾝを用いたもの ＥＭ－ＭＥＥＳ　ＪＣＳ４２７１「ﾏｲｸﾛﾎﾝ用ﾋﾞﾆﾙｺｰﾄﾞ」に準じ，絶縁材及びｼｰｽﾞにＪＣＳ規格によるＥＭﾊｰﾌﾞﾙの耐熱性ｵﾚﾌｨﾝを用いたもの ロ）電線の色別は，原則として標準仕様書(電気設備工事編)（平成１９年版）による。 ハ）合成樹脂製可撓管を使用する場合は，ＰＦＩ重管とする。 ニ）ｹｰﾌﾞﾙの接続は湿気の無い盤内端子渡しとし，湿気の有る槽内でのｹｰﾌﾞﾙ接続は基本として行わない。
	６．機器付属の制御盤	標準仕様書によるほか下記による。 ⊙　警報点数が２以上有る場合は追警報の回路とする。 ・　運転ブロック図に適合するものとする。 ○　ボイラー及び冷温水機等の附属盤の始動スイッチ二次側に，煤煙濃度計用の電源端子を設ける。 接点及び端子は，標準仕様書を　※　適用する　・　機器表特記による ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ用の制御及び操作盤は標準仕様書を　※　適用しない　・　機器表特記による
	７．露出配管，ダクトの塗装	※　標準仕様書を適用する ・　標準仕様書を適用する他、下記の設備室等の亜鉛メッキを施した配管，ダクト及び支持金物、ダクト構成部材の塗装は行わない（配管ネジ接合部，鋼材類等の錆止め塗装を除く） （○機械室　・　電気室　・　倉庫，書庫　⊙　ＰＳ，ＤＳ　・　・　）
	８．保温	標準仕様書によるほか下記を適用する。 イ）暖房熱源機器室内の配管の保温材で，ポリスチレンフォーム保温材とあるものは同じ施工種別のロックウールまたはグラスウール保温材を使用する。 ロ）屋内露出（　⊙　機械室　・　書庫　・　倉庫　・　管廊　）の配管，ダクトの保温は「屋内露出（一般居室、廊下）仕上げ」に読替える。 ハ）断熱材被覆銅管による冷媒管の保温外装は 屋内露出 ⊙ 保温化粧ケース（　※　耐候処方樹脂製　・　） ・ 屋外露出　・　ステンレス鋼板巻き ○ 保温化粧ケース（　・　耐候処方樹脂製　・　アルミ合金製　・　鋼板製　⊙　ステンレス鋼板製） ニ）共同溝の保温種別　・　・　・ ホ）全熱交換器用　給気ダクト（　⊙　外気側　・　室内側）は保温（２５mm厚）する 厨房換気用の　排気ダクト（　・　外気側壁面より　m）は保温（２５mm厚）する ヘ）厨房用排気ダクトの断熱（隠蔽部）　⊙　ｈ（イ）Ⅶ　・　行わない
	９．防振継手	※　合成ゴム製（球形）　・　ベローズ製（ｽﾃﾝﾚｽ）　・ポリテトラフルオロエチレン樹脂製
	１０．伸縮継手	※　ベローズ形　・　スリーブ形
	１１．弁　類	イ）ステンレス管に使用するバルブは５０Ａ以下は青銅製，６５Ａ以上はステンレス製を使用する。 ロ）給水、給湯に使用するバルブ、水栓類は鉛レスの給水管基準適合品を使用する。
	１２．埋設表示	標準仕様書によるほか図示の箇所に設ける。舗装部分は　※　鉄製　・　コンクリート製 屋外配管の埋戻し時は埋設表示テープを布設する。
	２３．はつり工事	既存のｺﾝｸﾘｰﾄ床，壁等の配管貫通部の穴開けは，原則としてﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる。
	１４．補修など	工事の施工に伴い既成部分を汚染または損傷した場合は，既成にならい補修する。
	１５．支持金物，固定金具	イ）ポンプ及び屋外設置機器のアンカーボルト，ナットはステンレス製（ＳＵＳ３０４）とし，屋外の配管，ダクトに使用する支持金物等はステンレス製（ＳＵＳ３０４）または、溶融亜鉛めっき仕上げとする。 溶融亜鉛めっきは（　※　２種３５　・　２種５０） ロ）ピット内に使用する支持金物等はステンレス製（ＳＵＳ３０４）とする。
	１６．配管の建物導入部	（⊙　給水　・　ガス　・　油）配管の変位吸収は標準図　施工５（ｃ）とする。
	１７．異種管の接続	標準図　施工３による。設置場所は図示による。
	２８．管端防食継手	コア内蔵型を使用する。
	１９．配管附属品	標準仕様書第２編第２章第２節による。
	１０．ポンプの電動機	渦巻きポンプの機器表に特記無き電動機の極数は，４極以上とする。
	１１．他工事との取合い	⊙　下記による　・　「工事区分表」による イ）鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ部の貫通箇所及び開口部の補強，その他壁，天井のボード切込み箇所の下地の補強は ・本工事　※別途工事 ロ）壁，天井のボード墨出し　※本工事　・別途工事 ハ）〃　切込み　・本工事　※別途工事 ニ）ｺﾝｸﾘｰﾄ壁，床及び梁等における設備機器，ダクト，配管等の箱入れ及び貫通スリーブは　※本工事　・別途工事 ホ）機器類のコンクリート基礎　屋上設置のもの　・本工事　⊙建築工事 屋内設置のもの　・本工事　⊙建築工事 屋外設置のもの　・本工事　⊙建築工事 ヘ）アンカーボルト　※本工事　・別途工事 ト）オイルサービスタンク防油堤　※本工事　・別途工事 チ）外壁取付ガラリ　・本工事　※別途工事 リ）機器付属の制御盤及び操作盤以降の配線は　※本工事　・別途工事 ヌ）別途盤類への渡り配線の接続は　・本工事　・建築工事 ル）パッケージ空調機の連絡配管，配線（アース線共）　※本工事　・別途工事 オ）温水器，湯沸器，その他器具のアース線（連絡配線）　※本工事　・別途工事 ワ）自動制御の電線管は　・本工事　※別途工事 カ）自動制御の電線の配線は　・本工事　※別途工事 ヨ）自動制御盤と自動制御機器との配線の接続は　・本工事　※別途工事 タ）機器と附属の操作スイッチの渡りの配管（立上り、立下り部）は　・本工事　※電気工事 レ）〃　配線は　※本工事　・別途工事 ソ）屋内竪樋は建築工事，屋外雨水管（桝を含む）は設備工事　⊙本工事　※建築工事
	１２．耐震措置	「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説・平成８年版」（建設大臣官房官庁営繕部監修）によることとし，施工は「建築設備耐震設計・施工指針2005年版」（国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人研究所監修）による。 建物の種別　・　特定の施設　⊙　一般の施設 重要機器（　・　防災機器　・　火気を使用する機器　・　タンク類　・　）
	３３．溶接配管の検査	・　ガス配管　・冷却水配管　・ 非破壊検査の適用　※　無し　・　有り（　・　放射線透過検査　・　浸透探傷検査又は磁粉探傷検査） 抜取り率　・　標準仕様書による
	３４．撤去工事	撤去する配管，ダクトの保温は取外す
	１５．ステンレス鋼管の接合方法	７５ｓｕ以上の継手は　・　溶接接合　⊙　ハウジング形管継手接合　⊙　フランジ接合
	１６．鋼管類の防食処置	排水用塩ビライニング鋼管の土中埋設部は防食処理を行う。
	３７．天井仕上区分	（　）書きの室名は天井無しを示し，その他は天井ありを示す。
	１８．砂の取扱	当該工事に使用する砂については，原則として海砂（県外産含む）を使用しないこと。 ただし，特にこの取扱により難い場合は，別途，監督員と協議すること。
	１９．その他	○　小口径桝，弁ボックス，散水栓ボックス等はコンクリート巻げ仕上げとする。（但し舗装等の仕上げ部分は除く。） ⊙　水栓は節水コマ付きを採用する。 ⊙　水栓ハンドルは極力レバー式を採用する。

	株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第111571号 岡田　勝己	工事名　江津市学校給食センター新築工事 図面名　給排水衛生設備　特記仕様書（1）	MW-1

注　1）区分は，●を，項目は，番号に○印の付いたものを適用する。
　　2）特記事項のうち選択する事項は　⊙　の付いたものを適用する。ただし，　⊙　印のない場合は※印を適用する。　⊙　印　　㊟　印の場合は両方を適用する。

衛生設備

区　分	項　　目	特　　記　　事　　項
●衛生器具設備	① 大便器・小便器	陶製注意板の取付は　⊙　取付ける（　・　自動洗浄の小便器は除く　）　　・　取付けない
	② 小便器用洗浄水節水装置	※　個別感知方式　（電源供給方式　⊙　ＡＣ１００Ｖ　　・　乾電池　　・流水発電形） 工事範囲は，電気一次側配管配線を除きすべて本工事とする。
	③ 自動水栓	電源供給方式　⊙　ＡＣ１００Ｖ　　・　乾電池　　・流水発電形
	４．和風大便器の耐火処理	標準図（施工６４(ｂ)）の　※　(2)　　・　(1)
●給水設備	① 量水器	㋑ 親メーター　※　借用　　・　買取り ㋺ 子メーター　※　買取り　　・　借用
	② 量水器桝	㋑ 親メーター用　※　水道事業者の指定品　　・　標準図（機材５３） ㋺ 子メーター用　※　標準図（機材５３）　　・　水道事業者の指定品
	③ 配管材料 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	㋑ 一般配管用　※　塩ビライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＢ）（ＳＧＰ－ＦＶＢ）（Ｋ－ＶＢ） ・　ポリ粉体鋼管（ＳＧＰ－ＰＡ）（ＳＧＰ－ＦＰＡ）（Ｋ－ＰＡ） ・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）　　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ⊙　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ ㋺ 土間配管用　※　塩ビライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）（ＳＧＰ－ＦＶＤ）（Ｋ－ＶＤ） ・　ポリ粉体鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ）（Ｋ－ＰＤ） ・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）　　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ⊙　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ・ ㋩ 屋外土中用　※　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（ＨＩＶＰ） ⊙　塩ビライニング鋼管（ＳＧＰ－ＶＤ）（ＳＧＰ－ＦＶＤ）（Ｋ－ＶＤ） ・　ポリ粉体鋼管（ＳＧＰ－ＰＤ）（ＳＧＰ－ＦＰＤ）（Ｋ－ＰＤ） ・　水道用ポリエチレン二層管(50A以下)，水道用ポリエチレン管(75～150A) ・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３１６） ・ ㋥ ビニル管の接合方法　※　接着接合　　・　ゴム輪接合 ホ）ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管の接合方法　５０Ａ以下　・融着継手　　・　金属製継手　　７５Ａ以上融着継手 ㋭ ゴム輪接合の場合，直管以外の継手部には離脱防止金具付とする。 ㋬ 特記なき給水管の最小口径は２０Ａとする。 チ）ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。 電気伝導率，Ｍアルカリ度，カルシュウムイオン，マグネシュウムイオン，全硬度，重炭酸イオン 遊離炭酸，塩素イオン，シリカ，蒸発残留物
	④ 弁類	㋑ 公営水道に直結する配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ１０Ｋとする。 ㋺ 高置タンク以降の配管に使用するものは，ＪＩＳ又はＪＶ５Ｋとする。ただし，特記部分は１０Ｋとする。 ㋩ 給水引込み部の　⊙　止水栓　　⊙　弁栓　は水道事業者の指定品とする。 鋼板製，ステンレス製タンクの保温　⊙　施工する　　・　施工しない ・　共通仕様書による（附属品を含む）　　⊙　水道事業者指定品 ※　合成樹脂製　・　人造石とぎ出し製　　・　アルミニュウム合金製 ㋑ 屋外の水栓は　⊙　キー式ハンドル　　・　一般水栓 ㋺ 台所流し用の水栓は泡沫式とする。 ＦＲＰ製及びｽﾃﾝﾚｽ製水槽(保温形)は，マンホールも保温形とする。
	⑤ 保温	
	⑥ 定水位調整弁	
	⑦ 水栓柱	
	⑧ 水栓	
	９．ＦＲＰ製タンクのマンホール	
●排水設備 ※重複して適用の場合の使用区分は図示による	① 配管材料	㋑ 屋内汚水管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　　・　耐火ニ層硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・　排水用鋳鉄管 （・メカニカル形１種管　　・　メカニカル形２種管　　・　差込み形ＲＪ管） ・　排水用塩ビライニング鋼管　　・　鉛管 ・　コーティング鋼管（　・　ノンタールエポキシ　　・　塩化ビニル） ・　建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管（ＲＦ－ＶＰ） ・ ㋺ 屋内雑排水管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　　・　耐火ニ層硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ⊙　配管用炭素鋼管（白管）　　・　鉛管　　・　排水用塩ビライニング鋼管 ・　コーティング鋼管（　・　ノンタールエポキシ　　・　塩化ビニル） ・　建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管（ＲＦ－ＶＰ） ・ ㋩ 通気管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　　・　耐火ニ層硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ・　配管用炭素鋼管（白管）　　・　排水用塩ビライニング鋼管 ・　建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管（ＲＦ－ＶＰ） ・ ㋥ 屋外排水管　※　硬質塩化ビニル管（ＶＵ）　⊙　硬質塩化ビニル管（ＶＰ） ⊙　コンクリート管（外圧１種Ｂ形） ・　水道用耐衝撃性硬質塩化ビニール管（ＨＩＶＰ） ・　排水用リサイクル硬質塩化ビニル管(ＲＥＰ－ＶＵ) ・　下水道用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管(ＲＳ－ＶＵ) ・
	２．煙試験	※　行わなくてもよい　　・　図示の系統のみ行う
	③ グリース阻集器	※　工場製作品（　⊙　ＳＵＳ製　　・　鋳鉄製　　・　ＦＲＰ製）　　・　現場施工品 ・　耐火被覆　　・　標準図（施工６４（ａ））を施工する。　　・　施工しない
○ガス設備	１．配管材料	㋑ 一般配管用　　※　配管用炭素鋼管（白管）　　・ ㋺ 一般配管(ピット内)　※　合成樹脂被覆鋼管　　・　配管用炭素鋼管(白) ハ）土間配管　　※　合成樹脂被覆鋼管　　・　ガス用ポリエチレン管 ニ）屋外土中配管　　※　合成樹脂被覆鋼管　　・　ガス用ポリエチレン管
	２．液化石油ガス容器	・１０Ｋｇ　　・２０Ｋｇ　　・　バルク容器990Ｋｇ　基　　※　借用　　・　買取
	３．ガスメーター	㋑ 親メーターは　・　ガス事業者より借用　　・　買取 ㋺ 子メーターは　※　買取り　　・　ガス事業者より借用
	４．容器廻りの配管	自動切替式で施工方法は標準図（施工７０）の　・　施工要領（ａ）　　・　施工要領（ｂ）
	５．容器転倒防止	施工方法は標準図（施工７１）の　・　施工要領（ａ）　　・　施工要領（ｂ）
	６．ガス漏れ警報器	※　要（取付位置は図示による。外部出力端子　・　不要　　・　要）　　・　不要 警報器から制御器，遮断弁（又はマイコンメーター端子）までの電線管は　　・　別途電気工事　　・　本工事
	７．漏洩検知装置	・　流量検知式(切替形又は圧力監視形)　　・　圧力検知式 ビニール被覆支持金物，又は配管クランプ部を電食防止テープ巻き
	９．その他	都市ガスはガス供給事業者の供給約款による。

区　分	項　　目	特　　記　　事　　項
●給湯設備	① 配管材料	※　保温付き被覆銅管　　・　銅管　　・　耐熱性ライニング鋼管　　⊙　ステンレス鋼管
	② 弁類	※　ＪＩＳ又はＪＶ５Ｋとする。ただし，水道直結部分及び特記部分は１０Ｋとする。
	３．湯沸器	・　湯沸器には換気ファン連動装置を設けるものとし，別途電気工事との接続は瞬間式湯沸器にあっては本体に附属する水圧スイッチで行うものとする。 ・　ガス機器を設置する場合には「ガス機器を使用する場合は，手動スイッチにより換気扇を運転すること」と記載した注意板を設ける。
●消火設備	１．消火栓弁の耐圧	※　１０Ｋ　　・　１６Ｋ
	２．配管材料	イ）一般配管用　　※　配管用炭素鋼管（白管）　　・ ロ）一般配管(ピット内)　　※外面被覆鋼管　　・　配管用炭素鋼管(白) ハ）土中配管用（土間を含む）　※　外面被覆鋼管　　・
	３．保温	イ）呼水タンクの保温　※　施工しない　　・　施工する ロ）充水タンクの保温　※　施工しない　　・　施工する ハ）消火配管の保温は次による。 ・　屋内消火栓　　※　施工しない　　・　施工する（　・　屋外露出　　・　給水管に準じる） ・　スプリンクラー　※　施工しない　　・　施工する（　・　屋外露出　　・　給水管に準じる）
	４．屋外消火栓箱，ホース格納庫	※　鋼板製　　・　ステンレス鋼板製等(機器表による)
	５．新ガス系消火剤の種類	・　ＩＧ－５４１　　・ＩＧ－５５　　・　窒素　　・　ＨＦＣ－２２７ｅａ　　・　ＨＦＣ－２３
	６．新ガス系消火の起動方式	※　手動　　・　自動，手動切替式
	７．二酸化炭素消火の起動方式	※　手動　　・　自動，手動切替式
○浄化槽設備	１．処理種別及び方式	・　小規模合併処理（　※　担体流動方式　　・　嫌気ろ床接触ばっ気方式 ・　脱窒ろ床接触ばっ気方式　　・　分離接触ばっ気方式　　）
		・　合併処理（　・　接触ばっ気方式　　・　長時間ばっ気方式　　・　回転板接触方式 ・　担体流動生物濾過方式　　）
	２．形式	※　ユニット形　　・　現場施工形
	３．処理能力	処理対象人員　200人　　処理水量　40㎥／ｄ　　流入ＢＯＤ濃度　　450ｍｇ／ℓ
	４．放流水水質	ＢＯＤ　　・　６０　・　３０　・　２０　・　１０　ｍｇ／ℓ　以下 ・　　ｍｇ／ℓ　以下
	５．埋戻し土	※　根切土の中の良質土（ＦＲＰ槽周囲は山砂の類）　　・　購入土
	６．消毒薬	３ケ月分相当を納入する。
	７．その他	性能責任施工とする。 竣工後６ヶ月間流入，放流のＳＳ，ＢＯＤ，ＰＨ，透し度，大腸菌個数等を報告する。

空気調和設備

区　分	項　　目	特　　記　　事　　項
○空気調和設備	１．設計用温湿度条件	外気条件：温度（ＤＢ）℃　湿度（ＲＨ）％ 室内（調整目標値）一般系統：温度（ＤＢ）　湿度（ＲＨ）　温度（ＤＢ）℃　湿度（ＲＨ）％ 夏季　℃　％　２６．０℃　５０％　℃　％ 冬季　℃　％　２２．０℃　４０％　℃　％
	２．冷水・温水・冷温水管	※　配管用炭素鋼管（白管）　　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）
	３．ドレン管	・　配管用炭素鋼管（白管）　　※　硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
	４．冷却水管	・　配管用炭素鋼管（白管）　　・　塩ビライニング鋼管　　・　ポリ粉体鋼管
	５．膨張・空気抜・補給水管	※　配管用炭素鋼管（白管）　　・　ステンレス鋼管（ＳＵＳ３０４）
	６．蒸気給気管	※　配管用炭素鋼管（黒管）
	７．蒸気還水管	※　圧力配管用炭素鋼鋼管（ＳＴＰＧ３７０　黒　ｓｃｈ４０）
	８．油・油用通気管	※　配管用炭素鋼管（黒管）
	９．冷媒管	※　断熱材被覆銅管（製造者標準品）　　・　銅管　　・
	１０．弁類	ＪＩＳ５Ｋとする。ただし，特記部分はＪＩＳ１０Ｋとする。
	１１．ﾌｧﾝｺｲﾙﾕﾆｯﾄ	※　流量調節弁 ・　定流量弁（　・　ﾀﾞｲﾔﾌﾗﾑ式流量可変式　　・　ｶｰﾄﾘｯｼﾞｵﾘﾌｨｽ形）を取付ける。
○換気設備	１２．天井吊り形ＦＣＵ及び全熱交換形換気扇	イ）遠方操作スイッチのフラッシュプレートは金属製（ｽﾃﾝﾚｽ，新金属も含む）とする。 ロ）遠方操作スイッチの渡り配管　　・　別途工事　　・　本工事 ハ）遠方操作スイッチの渡り配線　　・　別途工事　　・　本工事
	１３．吹出口・吸込口	イ）アルミニウム製は塗装を　※　行う　　・　行わない　　・　鋼板製 ロ）吸込口ＧＶＦＳは防火シャッター付吸込口を示す。
	１４．ダクト	イ）　※　低圧ダクト　　・　高圧１ダクト　　・　高圧２ダクト ロ）矩形ダクトは　　・　アングルフランジ工法 ・　コーナーボルト工法（　・　共板工法　　・　ｽﾗｲﾄﾞｵﾝﾌﾗﾝｼﾞ工法） （長辺１５００ｍｍを越えるもの及び厨房用ダクトはﾌﾝﾀﾞﾎﾞﾙﾌﾗﾝｼﾞ工法とする。） ハ）防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後１５０ｍｍを１．６ｍｍ厚鋼板製とする。 ニ）厨房用ダクトの板厚 矩形ダクトの場合　（単位ｍｍ） ダクトの長辺／ステンレス鋼板／亜鉛鉄板 ４５０以下／０．５以上／０．６以上 ４５０を越え１，２００以下／０．６以上／０．８以上 １，２００を越え１，８００以下／０．８以上／１．０以上 １，８００を越えるもの／０．８以上／１．２以上 円形ダクトの場合　（単位ｍｍ） 円形ダクトの寸法／ステンレス鋼板／亜鉛鉄板 ３００以下／０．５以上／０．６以上 ３００を越え７５０以下／０．５以上／０．６以上 ７５０を越え１，０００以下／０．６以上／０．８以上 １，０００を越え１，２５０以下／０．８以上／１．０以上
	１５．防煙，防火ﾀﾞﾝﾊﾟｰ	イ）防火ダンパーは塗装色により区分する。 ロ）防煙ダンパーは　※　電気式　　・　空気式 復帰機構は　※　遠隔式　　・　手元式 ハ）電気式防煙ダンパーの動作用電圧はＤＣ２４Ｖ，０．７Ａ以下とする。
	１６．風量測定口	取付け位置は図示による。

区　分	項　　目	特　　記　　事　　項
○空気調和設備	１７．チャンバー等	イ）線状吹出口には，接続チャンバー（長さ＋１００×３００×３００Ｈ）を設ける。 ロ）シーリングディフューザーの接続は標準図（施工４７）による。 施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。 ハ）外壁に面するガラリにチャンバー等を設ける場合には原則として排水を考慮する。
	１８．消音内貼り	イ）空調用吹出口接続チャンバー及び図示したダクト並びにチャンバー類とする。 ロ）内貼りチャンバー類の寸法は，外法寸法とする。 ハ）吹出口接続チャンバー以外の内貼りしたチャンバーには点検口を設ける。 点検口の大きさは，原則として４００×６００とする。
	１９．グリス除去装置	・　グリスエクストラクター　　・　グリスフィルター
	２０．瞬間流量計及び流量測定口	イ）形式はピトー管（コック付）とする。　※　着脱式　　・　固定式 ロ）下記の箇所，若しくは図示により取付ける ・　冷凍機類の冷水出口　　・　瞬間流量計　　・　測定用タッピング ・　冷凍機類の冷却水出口　　・　瞬間流量計　　・　測定用タッピング ・　ボイラー又は熱交換器の温水出口　　・　瞬間流量計　　・　測定用タッピング ・　冷温水ヘッダーの各送り管　　・　瞬間流量計　　・　測定用タッピング ・　ユニット形空気調和機の冷温水入口　　・　瞬間流量計　　・　測定用タッピング
	２１．定風量，変風量ユニット	・　メカニカル形　　・　風速センサー形
	２２．温度計	標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・　ユニット形空気調和機廻りの還気ダクト，外気ダクト及び給気ダクト ・ ・ 機器附属品以外の温度計は　※　工業用バイメタル式温度計　　・　ガード付きＬ形温度計
	２３．圧力計	標準図によるほか図示した箇所に取付ける。
	２４．冷温水管等の空気抜き	イ）空気溜りを生ずると思われる箇所には，必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置 （　※　手動　　・　自動）を設け排水口まで配管する。 ロ）自動空気抜き弁装置は，標準図（施工３６（ｇ））による
	２５．煙道	イ）厚さ　※　３．２ｍｍ　　・　４．５ｍｍ ロ）煤煙濃度計　　・　取付ける　　・　取付けない　　・　取付座を取付ける ハ）煤塵量測定口（８０φ×２）を　※　取付ける　　・　取付けない
	２６．防振吊り及び支持金物	標準仕様書によるほか，中央機械室の冷却水管，冷温水管，及び空調屋内ユニット等の吊り，及び支持は防振吊り金物又は防振支持金物で行う。
	２７．オイルサービスタンク	イ）液面制御装置の機能は下記による。 ・　給油ポンプの起動，停止　　・　返油ポンプの起動停止　　・　満油警報 ・　減油警報　　・　遠方警報接点（　・　満油　　・　減油） ロ）油面計はゲージ式（側圧式）とする。 ハ）返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは，通過形接点とする。
	２８．油積算流量計	※　設ける（図示した箇所に取付ける）　　・　設けない
	２９．地下オイルタンク	イ）据付け方法(標準図)は ・　地下オイルタンク据付け図（施工３０） ・　鋼製強化プラスチック製二重殻タンク据付け図（施工３１） ロ）鋼板製タンクの保護被覆は　※　エポキシ樹脂　　・　強化プラスチック　　・　アスファルト ハ）遠隔油量指示装置（電気式で〔　・　室内　　・　室外〕より油量監視用）を取付ける。 ニ）基礎杭は　※　不要　　・　要（但し杭は　※　別途工事　　・　本工事） ホ）土留の工事は　※　不要　　・　要（　・　本工事　　・　別途工事）
	３０．フィルターの予備品	空気調和機器等又はフィルターチャンバーの装着枚数の１００%を予備品（枠付）として納める。 ファンコイルユニットは総台数の約５０%に当たるフィルターを予備品（枠付）として納める。 自動巻取り形及びグリースフィルターは装着単位の１００%を予備品として納める。
	３１．水質基準	空調用水の水質基準は，日本冷凍空調工業会（冷凍空調機器水質ガイドライン）による。
	３２．冷凍機の安全弁等のガス放出管	法令及び施設基準の規定に基づき設置する。
	３３．蒸気ボイラー安全弁放出管	屋外に放出するよう設ける。
	３４．冷媒ガス	※　Ｒ－４０７Ｃ　又はＲ－４１０Ａ　　・
	３５．直焚吸収冷温水機	形式　　煙管式又は液管式
	３６．冷却塔	標準型，低騒音型，超低騒音型の規定は，日本冷却塔工業会の騒音基準値による。
○排煙設備	１．一般事項	空調，換気の当該事項を適用する。
	２．ダクト	※　高圧１ダクト　　・　高圧２ダクト ※　亜鉛鉄板製　　・　鋼板製
	３．排煙口	イ）形状　　・　パネル形　　（　・　天井取付　　・　壁取付　） ・　スリット形　　（　・　天井取付　　・　壁取付　） ・　ダンパー形　　（　・　天井取付　　・　壁取付　）
	４．排煙風量測定	ロ）開放装置は　・　手動　　・　手動及び遠隔操作の可能なもの 建築設備定期検査業務指導書（(財)日本建築センター）の排煙風量の検査方法に準ずる
○自動制御設備	１．中央監視制御装置	・　有り（構成機能は図示による）　　・　無し
	２．電源装置	・　要（　・　本工事　　・　別途工事）　　・　不要
	３．温度調節器等	取付け高さは　※　１３００ｍｍ　　・
	４．計装工事の記録	イ）屋外，屋内露出の配線は，図示に特記がない限り金属管配管とする。 天井隠蔽の配線は，図面に特記のない限りケーブル配線とする。 ロ）原則として，次の用途に使用する電線類はＥＭケーブルとし，規格は一般事項１６．電線類の規格による。 （機器，盤類はこれにとらわれなくてもよい） 用途：　①電源線，接地線 ②電気式の調節器(サーモ，ヒューミディ)用電線 ③各種検出器(温度，湿度等)，操作器(バルブ，ダンパー等)における弱電信号，通信線を除く制御線

	株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名　江津市学校給食センター新築工事	MW-2
		1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名　給排水衛生設備　特記仕様書（2）	

管種凡例

記号	名称	管種	備考
——・——	給水管	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管HIVP口径50以下	
——・——	給水管	塩ビライニング鋼鋼管SGP-VB･VD口径65以上	引込み75はダクタイル鋳鉄管Ｔ形1種とする。
——・——	給水管	圧力変動部・露出部：SGP-VB・VD	
——•——	加圧給水管	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管HIVP口径50以下	
——•——	加圧給水管	塩ビライニング鋼鋼管SGP-VB･VD口径65以上	圧力変動部・露出部：SGP-VB・VD
——↓——	汚水管	排水用硬質ポリ塩化ビニル管VP	
——↓——	雑排水管	排水用硬質ポリ塩化ビニル管VP	
——↓H——	高温排水管	配管用炭素鋼鋼管SGP白	
- - - - - -	通気管	排水用硬質ポリ塩化ビニル管VP	
————	屋外排水管	排水用硬質ポリ塩化ビニル管VP桝間	土冠り600以下は重荷重養生を行う。
——HP——	屋外排水管	遠心力鉄筋コンクリート管（ヒューム管）	Ｂ形１種
——I——	給湯（送）管	ステンレス鋼管SUS304	メカニカル形管継手（ダブルクリップ）、突合溶接接合継手
——H——	給湯高温水管	ステンレス鋼管SUS304	メカニカル形管継手（ダブルクリップ）、突合溶接接合継手
——HS——	給湯（送）管	ステンレス鋼管SUS304	メカニカル形管継手（ダブルクリップ）、突合溶接接合継手
——HR——	給湯（返）管	ステンレス鋼管SUS304	メカニカル形管継手（ダブルクリップ）、突合溶接接合継手

注記

1. 配管等の防火区画貫通は、令１２９の２の５及び告示１４２２号による。
   (1) 告示に基づく貫通する構造区分に応じた外径以下にて貫通を行う。
   (2) 貫通する給水管・排水管・通気管は不燃材とする
   (3) 配管貫通の後の隙間はモルタル等の不燃材を使用し隙間なく穴埋めを行う。

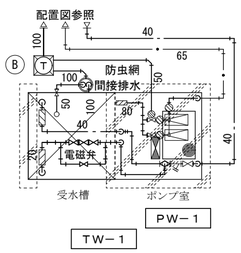
1. 施設の汚水雑排水はトラップを用いた器具とする。
   但し、調理室系排水はグリーストラップにて水封とし器具にトラップを設けない。

1. 施設の給水管路はウォータハンマー等の原因となる空気の除去として必要箇所に
   エアー抜きを行うと伴に鳥居配管等の防止を行なう。

1. 区画貫通は（財）日本建築センターの評定及び（財）日本消防設備安全
   センターの評定の材料及び工法に基ずき施工のこと。

1. ステンレス鋼管継手ダブルクリップ形を使用の場合は専用工具にて行う。また
   溶接管継手を行う場合は技能資格を有する証明をおこなう事。

配置図参照

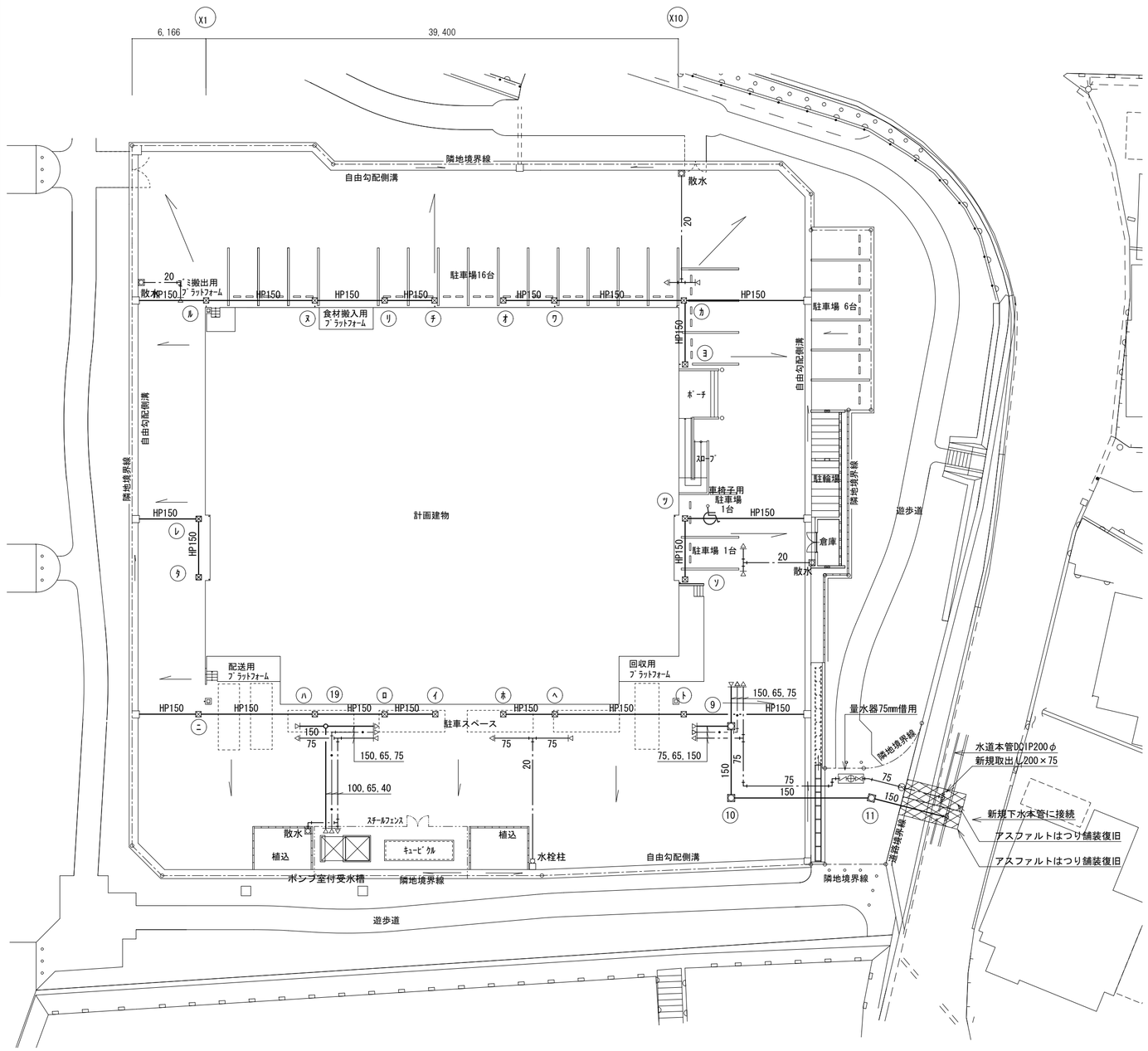


ポンプ室付受水槽　廻り平面図　　S=1/100

注. 電極　LF-3、LF-5は設備工事

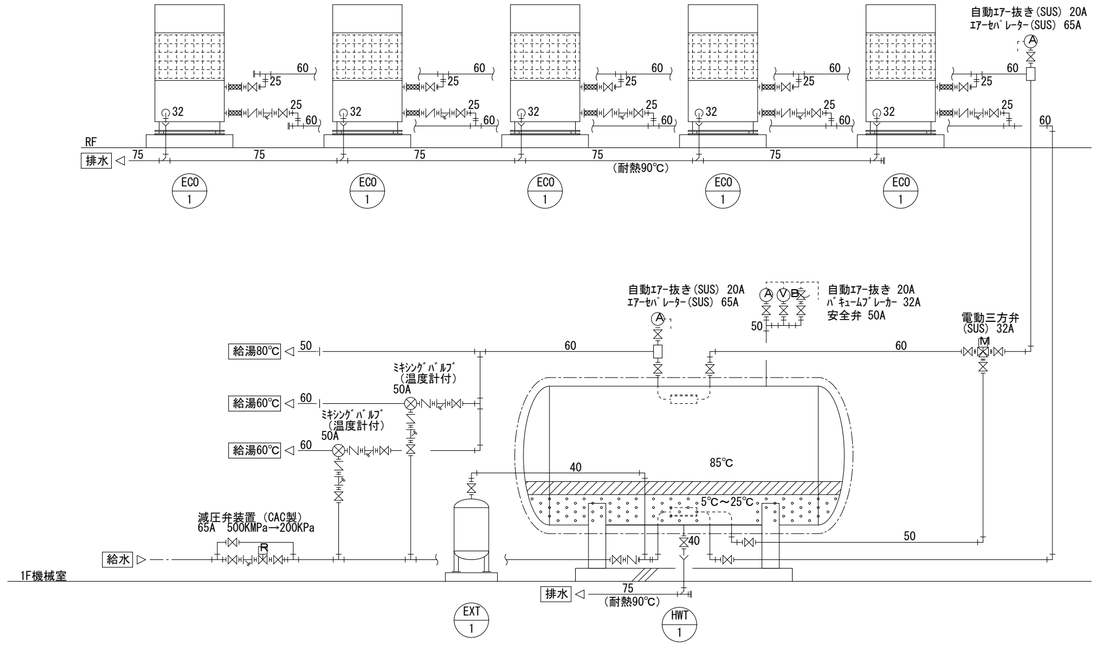
注. ポンプ制御盤から電極までの配線配管は設備工事

注. ポンプ室ガラリ付扉、照明、点検コンセントは設備工事


N
X1
X10
Y7
Y1
6,166
39,400
33,000
11,841.2
隣地境界線
自由勾配側溝
散水
20
HP150
HP150
HP150

衛生設備　機器表

記　号	機器名	機器仕様		台数	電源 相	電源 V	電源 kw	上段：設置場所 / 下段：備考
ＴＷ－１	ポンプ室付受水槽	型　式	樹脂鋼板製　外形4.0m×2.0m×2.0mH	１基				屋外
		寸　法	水槽部2.0m×2.0m×2.0mH＋ポンプ室2.0m×2.0m×2.0mH					
		タンク容量	6.0m³					
		耐　震	1.0 G					
		付属品	錠付マンホール 600φ、ガラリ付ポンプ室ドア、水位用電極座					
			通気口、タラップ					
		基　礎	コンクリート基礎建築工事					
ＰＷ－１	加圧給水ポンプ	型　式	推定末端圧一定インバータ制御方式	１台	3	200	3.7	受水槽ポンプ室
	ユニット	能　力	400L/min x 500 kPa x 3.7kw x 2台（2台交互並列運転）					
		付属品	制御盤、流量センサー、圧力発信機、アキュームレータ他標準付属品共					
		基　礎	コンクリート基礎建築工事					
ＥＣＯ－１	給湯熱源機	型　式	年間加熱型　出湯温度最高90℃	５基	3	200	10	屋外
	エコキュート	能　力	加熱能力：36.4KW　加熱：5℃→90℃		最大電流54.8A			
			冷媒：Ｒ-744（ＣＯ2）					
		付属品	給湯一次ポンプ内蔵、防振架台、ミキシングバルブ、その他付属品					
			制御盤	１面	3	200	0.2	1階機械室
			（操作・監視用ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾀｯﾁｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝﾊﾟﾈﾙ5.7ｲﾝﾁﾓﾉｸﾛ）					
			制御機器：温度検出器8個、電動三方弁、配線配管					
		基　礎	コンクリート基礎建築工事					
ＨＷＴ－１	蓄熱槽	型　式	ＳＵＳ444　密閉型（0.49MPa）　横置型（温度成層形）	１基				1階機械室
		寸　法	2,500φ×3,500Ｌ					
		タンク容量	20m³					
		耐　震	1.0 G					
		断　熱	ＲＷ50×2層＋ポリエチレンシート、SUS鋼板仕上げ					
		付属品	脚部架台、マンホール 400φ					
		基　礎	コンクリート基礎建築工事					
ＥＸＴ－１	膨張タンク	型　式	ＳＵＳ444　密閉型（0.49MPa）	１基				1階機械室
		タンク容量	200ﾘｯﾄﾙ					



使用量　80℃　11,438L/日
65℃　8,932L/日　（80℃換算　8,932L/日x $\frac{60℃-5℃}{80℃-5℃}$ ＝6,550L/日）
80℃合計　17,988L/日

エコキュート　$\frac{17,988Lx(80℃-5℃)x1.1}{10HPx36.4KWx860KCaI}$ ＝4.8台
≒5台

蓄熱槽　20m³ x1
容量　17,988L/0.9＝19,986L
2,500φx3,500L　横型

		株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名　江津市学校給食センター新築工事	MW-4
			1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名　給排水衛生設備　機器表	

衛生設備　器具表

名称		機器仕様	数量	設置場所																													
				男子便所	女子便所	多目的便所	男子便所(更衣)	女子便所(更衣)	男子更衣室	女子更衣室	事務室湯沸	休憩室湯沸	洗濯室	前室	洗浄前室	洗浄室	回収前室	配送前室	検収	洗米室	炊飯室	魚肉下処理室	野菜下処理室	野菜前室	計量室	調理室	加熱調理室	特別調理室	和え物室	コンテナプール	カート洗浄１	カート洗浄２	屋外
洋風便器		腰掛サイホンゼット床給水　自動洗浄　AC100V	５	１	２		１	１																									
		CFS802M,TN54-35X																															
洋風便器	Ｃ１１１０	腰掛サイホンゼット床給水　自動洗浄　AC100V	１			１																											
		C480N,TEF70C1SX,TES26TE,T82C32,HP430,T53DNJ																															
温水洗浄便座		AC100V×353W　TCF581WR	４		２	１		１																									
温水洗浄便座		AC100V×353W　TCF581MR	２	１			１																										
紙巻き器		ステンレス製　2連　TS116W	６	１	２	１	１	１																									
ペーパーホルダー		YR30	６	１	２	１	１	１																									
小便器		自動洗浄壁掛小便器　低リップ型　AC100V　UFS800C	２	２																													
手洗器	Ｌ７１０	自動水栓（サーモ）　AC100V×63W	２０	１	１	１			１						２		１	１	２	１	２	１	１			１	１	１	１	１			
		L250DM,TL347C,REAS03HH40A,T6BMP,TS126AR,T26NH13																															
ハンドタオル		TYC110WR　水受け付　AC100V×67W	２４	１	１	１	１	１	１	１				２	１		１	１	２	１	２	１	１			１	１	１	１	１			
自動手指消毒器		TYA100R　水受け付　AC100V×14W	２６	１	１	１	１	１	１	１				２	１		１	１	２	１	２	１	１		１	１	２	１	１	１			
手洗器		LSL870RNBSFM　　壁掛手洗器　自動水栓（サーモ）　AC100V×57W　排水口	２				１	１																									
洗面器		自動水栓（サーモ）　AC100V×63W	２							２																							
		L589CM,TL348C,REAS03HH40A,T7SW1,TS126ADR																															
混合水栓		TL347C1,T71GDR,REKS12A1DK1,RHE651,RHE436-40×4	２								１	１																					
混合水栓		TKJ30C3R,TN55ZRKX	８										２	６																			
ホーム水栓		TW11R	２										２																				
自在水栓		T132AR13,THY553-1,THY222-2	６８																	４	６	１２	１８	４	４	１０	６		４				
水栓柱		樹脂製　1200H	４																						２			２				
ホースカラン		T26NH13	３																	１				２									
混合水栓		TW40R	１													１																	
混合水栓		TMHG44CR,ｸｲｯｸｼｬﾜｰ	２																											１	１		
散水栓		T28KNH13（ボックス共）	１１																													１１	
ホーム水栓		T26NH13,樹脂製　1200H	１																													１	
グリーストラップ		ステンレス製　3槽式　100ﾘｯﾄﾙ	８																													８	
		土留側共																															

注記

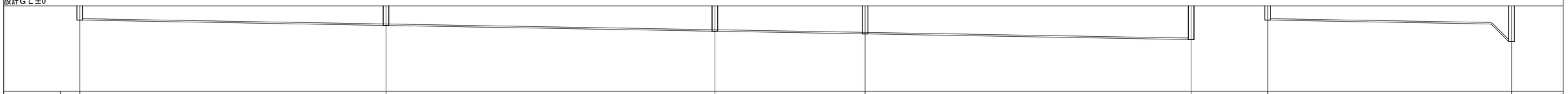
1. 化粧鏡、手すり、洗濯機パンは建築工事

2. 排水金物は平面図参照

		株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事
			1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	給排水衛生設備　器具表

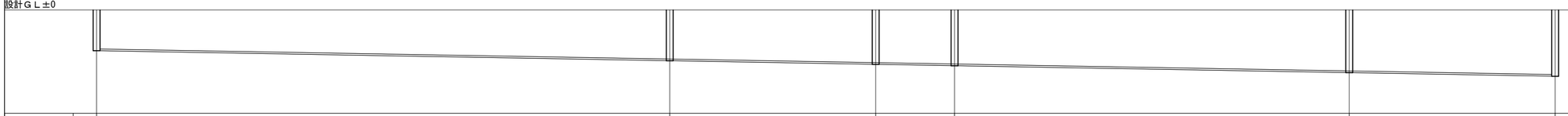
MW-5

設計ＧＬ±0



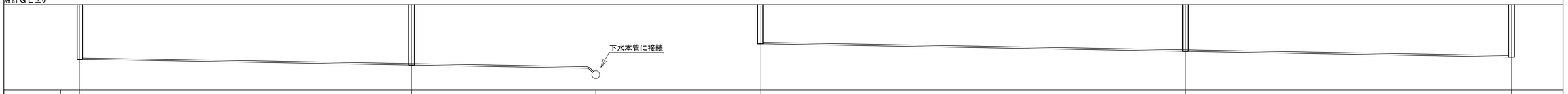
桝記号	①	②	③	④	⑤	B	⑲
管口径	150	150	150	150		100	
勾　配	1/100	1/100	1/100	1/100		1/100	
桝間距離	10800	11600	5300	11500		8600	
桝深さ	500	630	770	850	990	500	1070

設計ＧＬ±0



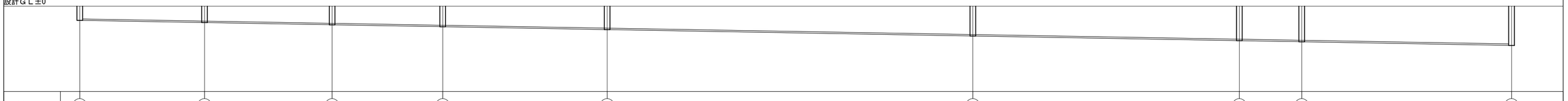
桝記号	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
管口径	150	150	150	150	150	
勾　配	1/100	1/100	1/100	1/100	1/100	
桝間距離	15700	7500	2300	11200	6000	
桝深さ	990	1170	1270	1320	1470	1550

設計ＧＬ±0



桝記号	⑩	⑪	⑳	㉑	⑨
管口径	150	150	150	150	
勾　配	1/100	1/100	1/100	1/100	
桝間距離	11700	6500	15000	11500	
桝深さ	1550	1690	1160	1330	1470

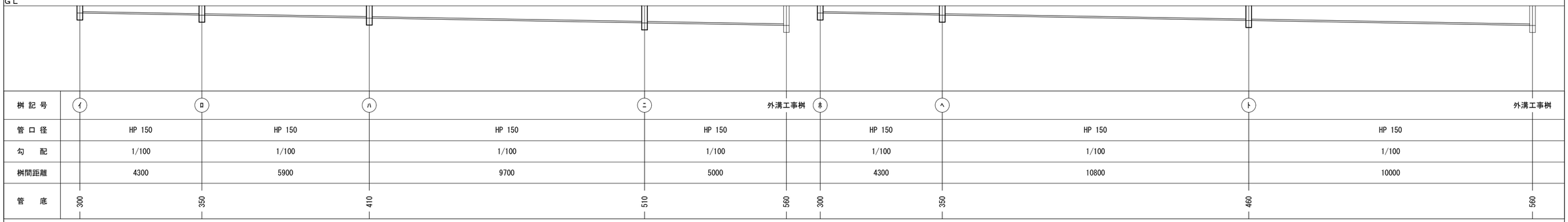
設計ＧＬ±0



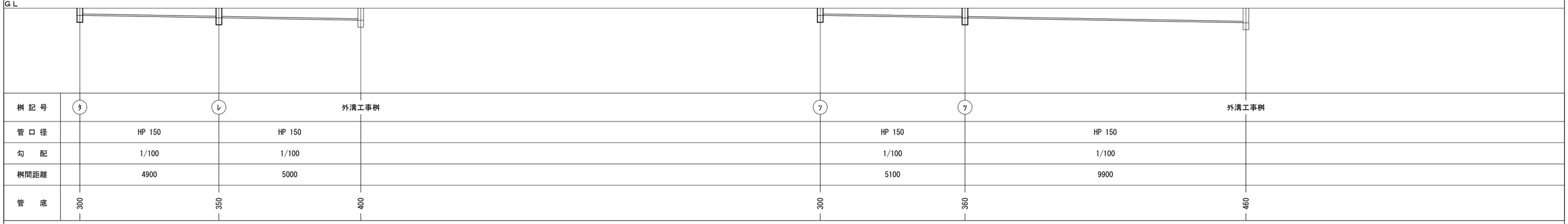
桝記号	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
管口径	150	150	150	150	150	150	150	150	
勾　配	1/100	1/100	1/100	1/100	1/100	1/100	1/100	1/100	
桝間距離	4400	4500	3900	5800	12900	9400	2200	7400	
桝深さ	500	560	630	690	770	920	1030	1070	1160

勾配図　　勾配1/100以上

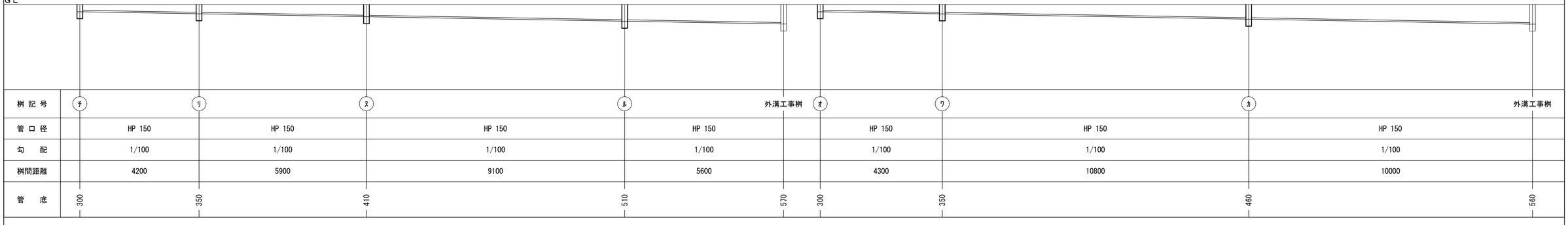
	株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	MW-6
		1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	給排水衛生設備　　汚水　勾配図	



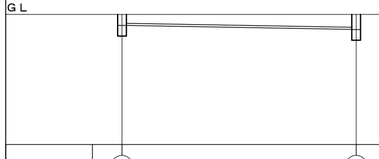
桝記号	イ	ロ	ハ	ニ	外溝工事桝	ホ	ヘ	ト	外溝工事桝
管口径	HP 150	HP 150	HP 150	HP 150		HP 150	HP 150	HP 150	
勾配	1/100	1/100	1/100	1/100		1/100	1/100	1/100	
桝間距離	4300	5900	9700	5000		4300	10800	10000	
管底	300	350	410	510	560	300	350	460	560



桝記号	タ	レ	外溝工事桝	ソ	ツ	外溝工事桝
管口径	HP 150	HP 150		HP 150	HP 150	
勾配	1/100	1/100		1/100	1/100	
桝間距離	4900	5000		5100	9900	
管底	300	350	400	300	360	460



桝記号	チ	リ	ヌ	ル	外溝工事桝	オ	ワ	カ	外溝工事桝
管口径	HP 150	HP 150	HP 150	HP 150		HP 150	HP 150	HP 150	
勾配	1/100	1/100	1/100	1/100		1/100	1/100	1/100	
桝間距離	4200	5900	9100	5600		4300	10800	10000	
管底	300	350	410	510	570	300	350	460	560



桝記号	ヨ	カ
管口径	HP 150	
勾配	1/100	
桝間距離	5800	
管底	300	460

勾配図　　勾配1/100以上

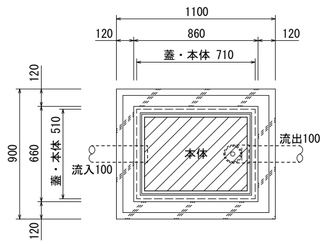
	株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	MW-7
		1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	給排水衛生設備　雨水　勾配図	

汚水　桝リスト

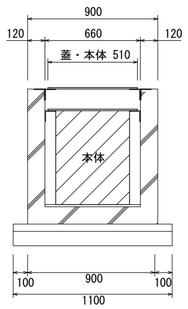
記号	名　　称	参考深さ	桝径	規格	適 用 ・ 備 考	記号	名　　称	参考深さ	桝径	規格	適 用 ・ 備 考	記号	名　　称	参考深さ	桝径	規格	適 用 ・ 備 考
1	小口径インバート桝	500	150		90Ｌ　防護ハット	11	ＲＣ製インバート桝	1690	φ900	ＳＣ－４	MHA600	21	ＲＣ製インバート桝	1330	φ900	ＳＣ－４	MHA600
2	小口径インバート桝	630	150		90Ｙ　防護ハット	12	小口径インバート桝	500	150		90Ｌ　防護ハット	Ａ	小口径インバート桝	350	150		90Ｌ　防護ハット　８箇所
3	小口径インバート桝	770	150		90Ｙ　防護ハット	13	小口径インバート桝	560	150		90Ｙ　防護ハット	Ｂ	ＲＣ製トラップ桝	500	450×450	ＲＣ－２	MHB450
4	小口径インバート桝	850	200		90Ｙ　防護ハット	14	小口径インバート桝	630	150		90Ｙ　防護ハット	Ｃ	ＲＣ製トラップ桝	600	450×450	ＲＣ－２	GC-450
5	小口径インバート桝	990	200		90Ｙ　防護ハット	15	小口径インバート桝	690	150		90Ｙ　防護ハット						
6	小口径インバート桝	1170	200		90Ｙ　防護ハット	16	小口径インバート桝	770	150		90Ｙ　防護ハット						
7	ＲＣ製インバート桝	1270	φ900	ＳＣ－４	MHA600	17	小口径インバート桝	920	200		90Ｙ　防護ハット						
8	ＲＣ製インバート桝	1320	φ900	ＳＣ－４	MHA600	18	小口径インバート桝	1030	200		90Ｙ　防護ハット						
9	ＲＣ製インバート桝	1470	φ900	ＳＣ－４	MHA600	19	小口径インバート桝	1070	200		90Ｙ　防護ハット						
10	ＲＣ製インバート桝	1550	φ900	ＳＣ－４	MHA600	20	小口径インバート桝	1160	200		90Ｙ　防護ハット						

雨水　桝リスト

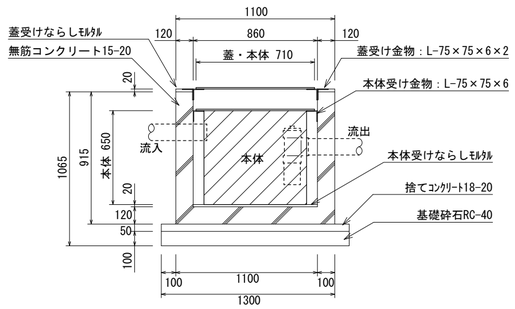
記号	名　　称	参考深さ	桝径	規格	適 用 ・ 備 考	記号	名　　称	参考深さ	桝径	規格	適 用 ・ 備 考	記号	名　　称	参考深さ	桝径	規格	適 用 ・ 備 考
ｲ	ＲＣ製雨水桝	300	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上	ﾙ	ＲＣ製雨水桝	510	450×450	ＲＣ－２	MHA450　泥溜り150mm以上						
ﾛ	ＲＣ製雨水桝	350	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上	ｵ	ＲＣ製雨水桝	300	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上						
ﾊ	ＲＣ製雨水桝	410	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上	ﾜ	ＲＣ製雨水桝	350	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上						
ﾆ	ＲＣ製雨水桝	510	450×450	ＲＣ－２	MHA450　泥溜り150mm以上	ｶ	ＲＣ製雨水桝	460	450×450	ＲＣ－２	MHA350　泥溜り150mm以上						
ﾎ	ＲＣ製雨水桝	300	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上	ﾖ	ＲＣ製雨水桝	300	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上						
ﾍ	ＲＣ製雨水桝	350	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上												
ﾄ	ＲＣ製雨水桝	460	450×450	ＲＣ－２	MHA450　泥溜り150mm以上												
ﾁ	ＲＣ製雨水桝	300	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上												
ﾘ	ＲＣ製雨水桝	350	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上												
ﾇ	ＲＣ製雨水桝	410	350×350	ＲＣ－１	MHA350　泥溜り150mm以上												



平面



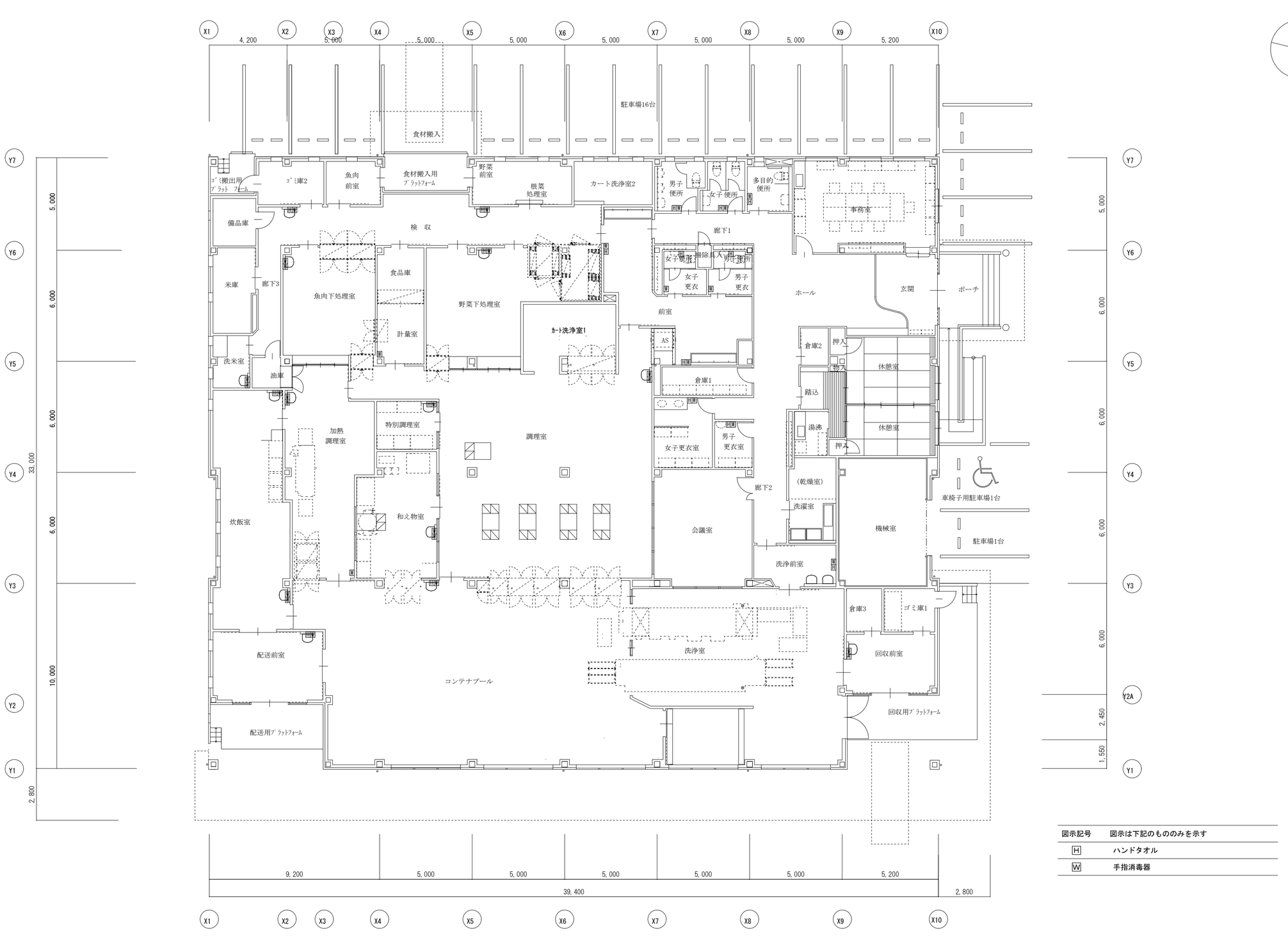
側面



断面

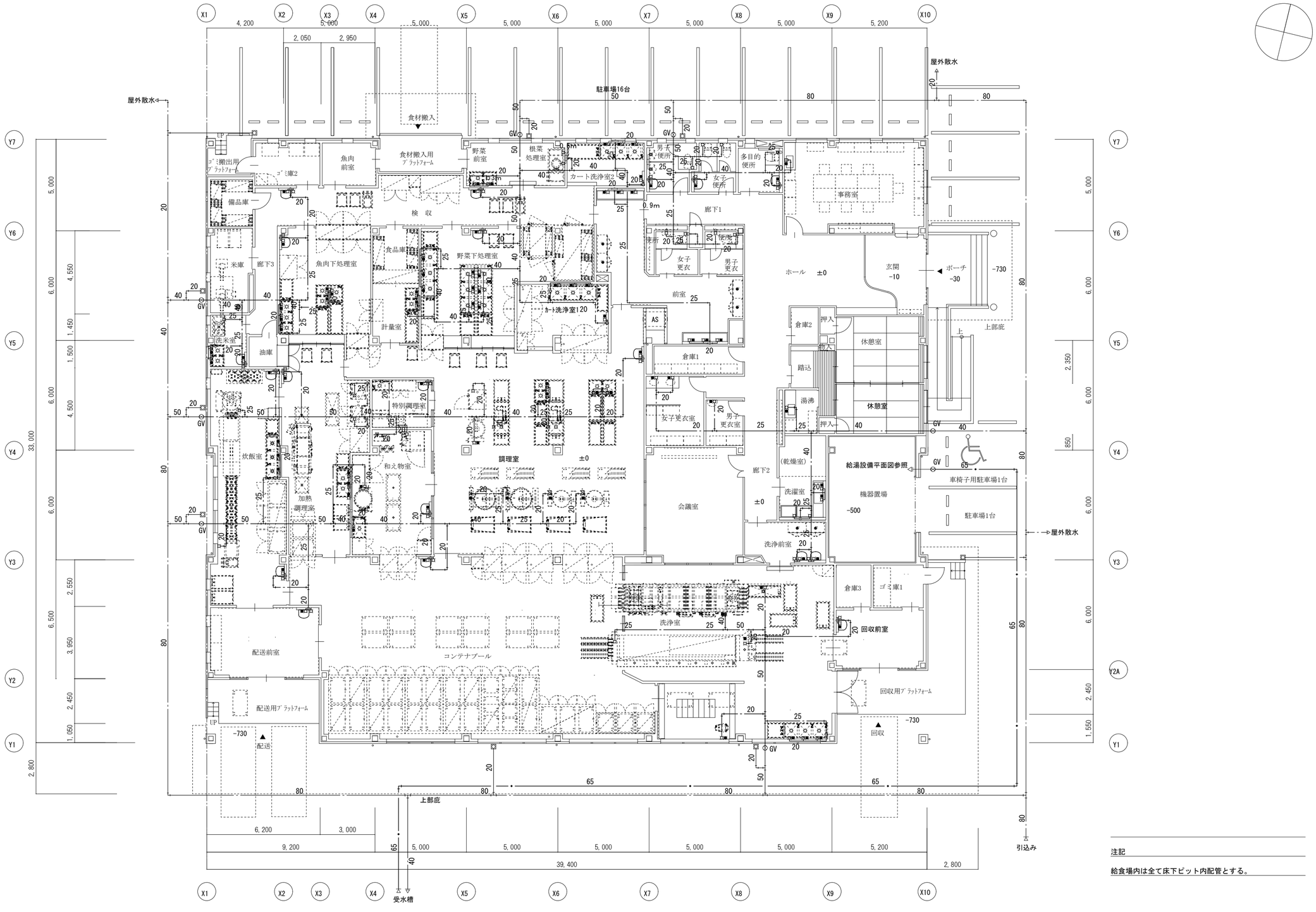
グリーストラップ設置要領図

	株式会社　感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第111571号 岡田　勝己	工事名　江津市学校給食センター新築工事 図面名　給排水衛生設備 桝リスト、グリーストラップ設置要領図	MW-8



図示記号	図示は下記のもののみを示す
H	ハンドタオル
W	手指消毒器

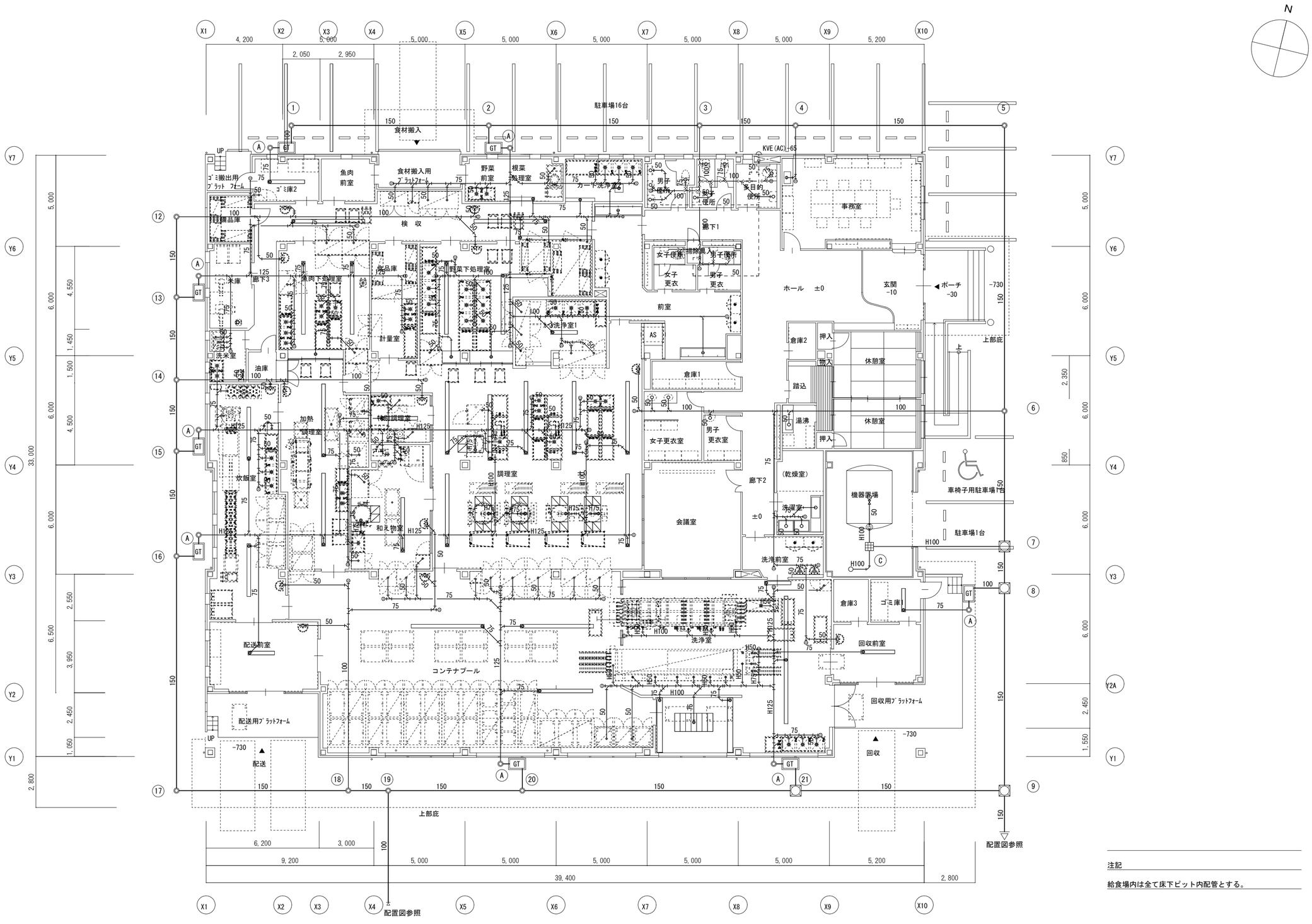
株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	MW-9
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	給排水衛生設備　衛生設備平面図	1:150



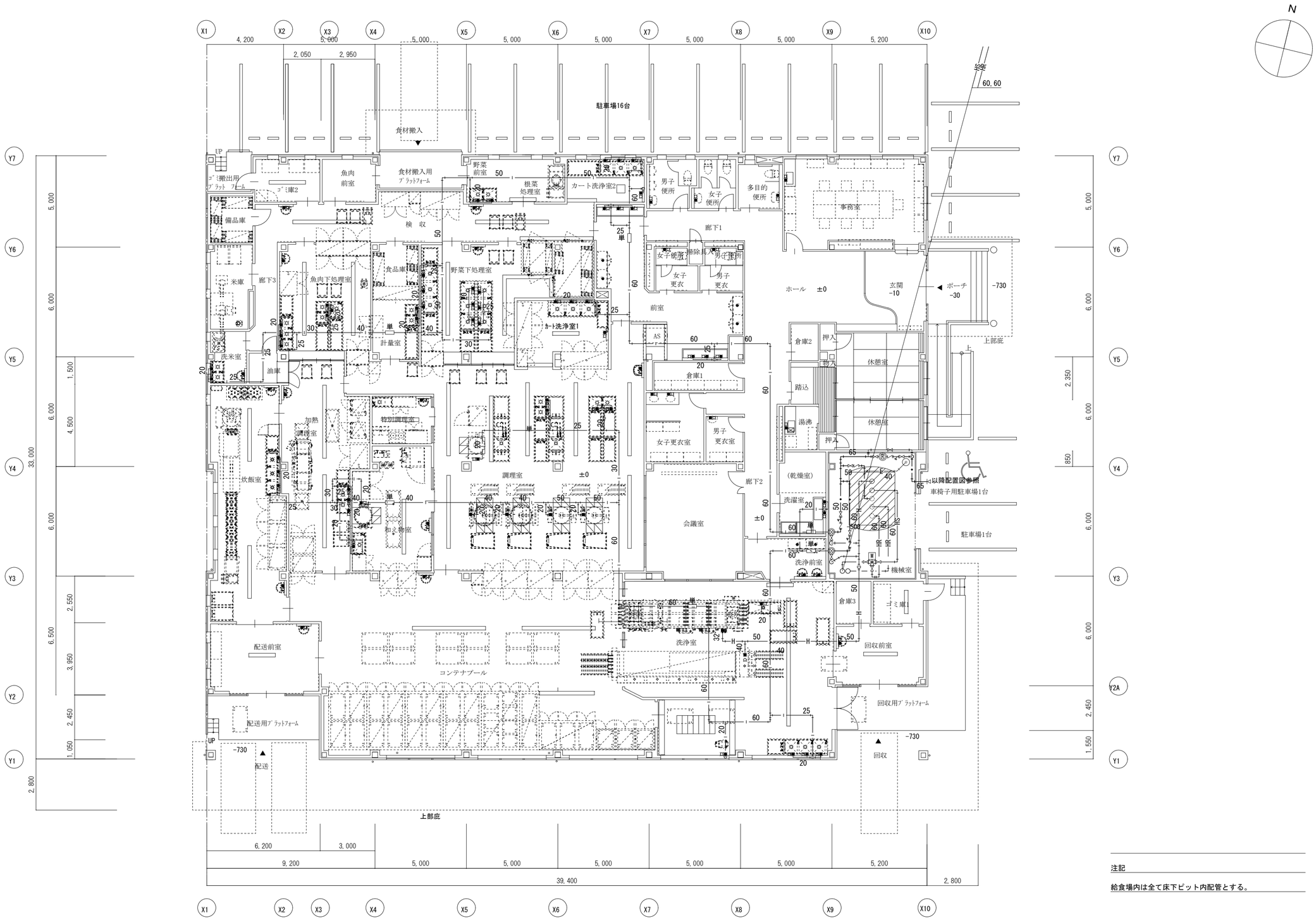
注記

給食場内は全て床下ピット内配管とする。

株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録 05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	MW-10
	1級建築士 第111571号 岡田 勝己	図面名	給排水衛生設備 給水設備平面図	1:150



株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録 05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	MW-11
	1級建築士 第111571号 岡田 勝己	図面名	給排水衛生設備 排水設備平面図	1:150

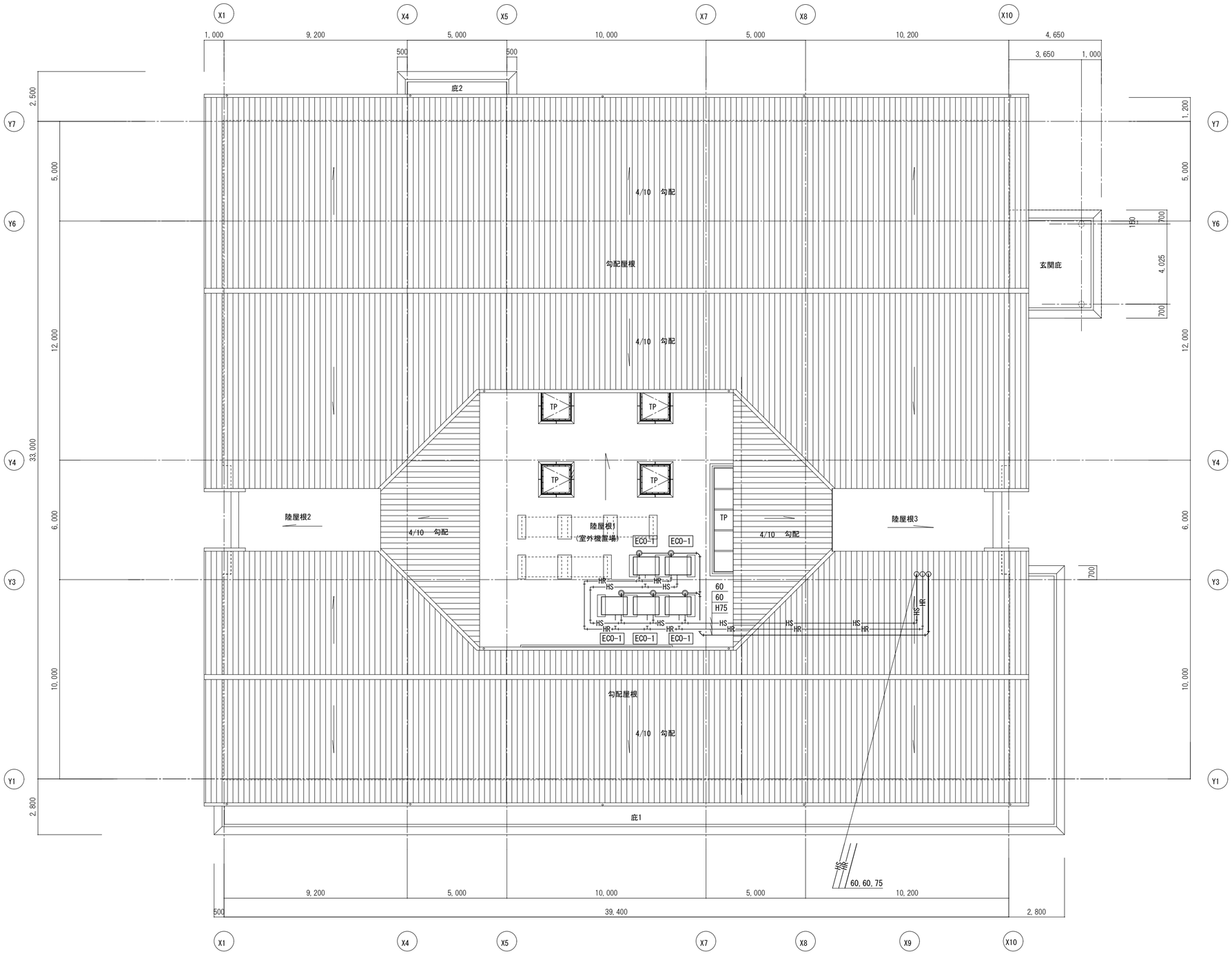


注記

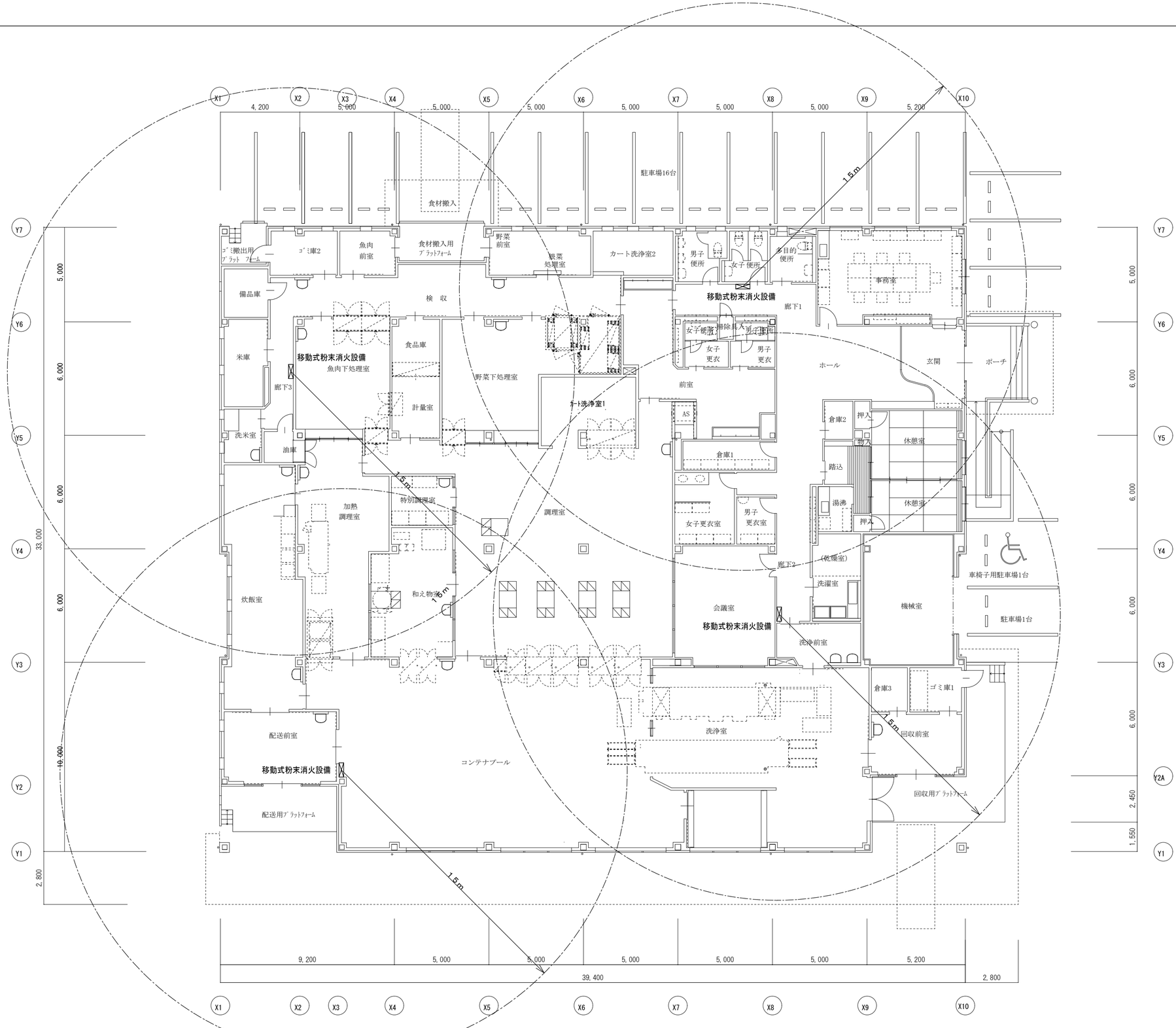
給食場内は全て床下ピット内配管とする。

株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	給排水衛生設備　給湯設備平面図	1:150

MW-12



	株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録 05(1)第2063号 1級建築士 第111571号 岡田 勝己	工事名 江津市学校給食センター新築工事 図面名 給排水衛生設備 給湯設備屋根平面図	1:150	W-13



株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	MW-14
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	給排水衛生設備　消火設備平面図	1:150

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）	給湯（A）	排水（A）				
	〈 検収・保管・下処理 〉											
A1	スタッキングカート	775	620	800	8							
A2	計量器・移動台	800	600	600	2							
A3	ピーラーシンク	1200	900	600	1	20		50				ホースカラン、排水パイプ接続
A4	ピーラー	520	600	970	1	15				0.750		ホースカラン
A5	移動シンク	750	600	600	1							
A6	三槽シンク	2400	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A7	水切台	1750	900	650	1			40				排水パイプ接続
A8	消毒保管機	2150	950	1900	1			40×2		16.150		ドレン間接排水
A9	検食保存用冷凍庫	610	650	1950	1			40		0.310		ドレン間接排水
A10	プレハブ冷蔵庫	2100	3050	2400	1			40		2.1		ドレン間接排水
A11	スーパーエレクターシェルフ	1518	613	1892	1							
A12	スーパーエレクターシェルフ	1212	613	1892	1							
A13	スーパーエレクターシェルフ	1212	460	1892	1							
A14	プレハブ冷凍庫	1800	1800	2400	1			40		2.0		ドレン間接排水
A15	スーパーエレクターシェルフ	1518	359	1892	2							
A16	三槽シンク	2700	900	900	2	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A17	作業台	1200	900	700	2			40				排水パイプ接続
A18	三槽シンク	2700	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A19	作業台	1200	900	700	1			40				排水パイプ接続
A20	作業台	750	900	700	1			40				排水パイプ接続
A21	パススルー冷蔵庫	1200	840	1950	2			40		1.15		ドレン間接排水
A22	スーパーエレクターシェルフ	1062	613	1892	3							
A23	スーパーエレクターシェルフ	1821	613	1892	1							
A24	二槽シンク	1200	750	900	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
A25	作業台	1800	750	800	1			40				
A26	吊戸棚	1800	350	600	1							
A27	パススルー戸棚	1200	750	1900	1							
A28	パススルー戸棚	1250	750	1900	2							
A29	パススルー冷凍庫	1490	840	1950	1			40		1.260		ドレン間接排水
A30	パススルー冷蔵庫	1490	840	1950	1			40		0.625		ドレン間接排水
A31	一槽シンク	900	750	900	1	20	20	40				自在水栓、排水パイプ接続
A32	作業台	1800	750	800	1			40				排水パイプ接続
A33	二槽シンク	1200	750	900	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
A34	作業台	1500	750	800	1			40				ドレン間接排水
A35	三槽シンク	1800	750	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
A36	水切台	1200	750	800	1			40				排水パイプ接続
A37	器具消毒保管機	1300	950	1900	1			40		9.750		ドレン間接排水
A38	高速度ミキサー	425	350	990	1					0.400		
A39	大容量冷凍庫	1500	800	2200	1			40		1.314		ドレン間接排水
A40	二槽シンク	1500	750	900	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
A41	スーパーエレクターシェルフ	1212	613	1892	2							
A42	スーパーエレクターシェルフ	1518	613	1892	2							
A43	電動缶切機	230	450	388	1					0.1		
										35.909		電気容量室集計

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）	給湯（A）	排水（A）				
	〈 調理 〉											
B1	スタッキングカート	775	620	800	4							
B2	二槽シンク	1500	750	850	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
B3	作業台	1500	750	850	2			40				排水パイプ接続
B4	水切台	1200	900	600	2			40				排水パイプ接続
B5	マイコンスライサー	965	655	850	2					1.9		
B6	マイコンスライサー用置台	1800	900	600	2	20		40				ホースカラン、排水パイプ接続
B7	スチームコンベクションオーブン	1069	971	1017	1	20		40		34.500	G	バルブ接続、間接排水
B8	電気万能煮炊き釜	1430	1050	850	1	15	15		要	22.500	G	バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
B9	移動ラック	1500	600	1200	4							
B10	電気万能煮炊き釜	1550	1080	850	2	15	15		要	54.00	G	バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
B11	電気万能煮炊き釜	1780	1440	950	2	15	15		要	90.00	G	バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
B12	スタッキングカート	1300	900	600	7							
B13	包丁・まな板消毒保管機	900	550	1900	1			40		5.200		間接排水
B14	器具消毒保管機	2550	950	1900	1			40×2		19.500		間接排水
B15	三槽シンク	2600	900	800	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
B16	水切台	1500	600	800	1			40				間接排水
B17	器具消毒保管機	2550	950	1900	1			40×2		19.500		間接排水
B18	二槽シンク	1200	750	850	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
B19	作業台	1200	750	850	2			40				排水パイプ接続
B20	水切台	600	900	600	2			40				排水パイプ接続
B21	作業台	1350	750	850	2			40				排水パイプ接続
										247.10		電気容量室集計
	〈 特別調理 〉											
C1	テーブル型消毒保管機	1300	600	850	1			25		2.100		間接排水
C2	水切付一槽シンク	1100	600	850	1	20	20	40				自在水栓、排水パイプ接続
C3	引出付台下戸棚	900	750	800	1							
C4	IH調理器	900	750	800	1					6.000		
C5	コールドテーブル冷蔵庫	1200	750	800	1			40		0.226		間接排水
										8.326		電気容量室集計

注記

厨房機器は別途工事	【特記】
図示寸法、口径、電気容量等は参考とする。	その他厨房機器に属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　給水口径は配管口径を示す。	
図示　給湯口径は配管口径を示す。	
図示　排水口径は接続口径を示す。	
ピットは建築工事。	
電気容量は参考とする。	
フードは換気設備図を参照とする。	

株式会社　感性舎
1級建築士事務所
広島県知事登録　05(1)第2063号
1級建築士　第111571号
岡田　勝己

工事名　江津市学校給食センター新築工事

図面名　厨房機器設備要件概要表（1）

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）⌑	給湯（A）●	排水（A）⊕				
	〈 和え物 〉											
D1	真空冷却機	1260	1060	1790	1	20		15 25×2		2.590		バルブ接続、高温間接排水
D2	電気ボイラー	390	855	1625	1	15		15　25		30.250		バルブ接続、高温間接排水
D3	りんご調理機	385	335	1290	2							
D4	移動台	1500	800	700	2							
D5	冷蔵庫	1500	950	1920	1			40		0.677		間接排水
D6	和え物用回転釜	1580	1050	1790	1	20	20		要			水栓柱　自在水栓、ピット高温排水80フランジ
D7	一槽シンク	1200	750	900	1	20	20	40				自在水栓、排水パイプ接続
D8	器具消毒保管機	900	750	1900	1			40		5.400		間接排水
D9	冷凍庫	755	800	1950	1			40		0.375		間接排水
										39.292		電気容量室集計
	〈 焼物・揚物 〉											
E1	スタッキングカート	775	620	800	2							
E2	移動作業台	900	750	700	2							
E3	電気フライヤー	2765	1440	1515	1					44.000	Ⓖ	
E4	移動作業台	1800	800	700	1							
E5	スチームコンベクションオーブン	879	791	1782	2	20		40		69.00	◯	バルブ接続、高温間接排水
E6	三槽シンク	1800	750	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
E7	水切台	900	750	700	1			40				排水パイプ接続
E8	器具消毒保管機	1300	950	1900	1			40		9.750		ドレン間接排水
E9	スタッキングカート	875	700	800	2							
										122.750		電気容量室集計
	〈 炊飯 〉											
F1	L型運搬車	900	600	800	2							
F2	昇米機	425	185	3400	1					0.200		
F3	米サイロ	1200	1200	2500	1					0.060		
F4	昇米機	425	185	3400	1					0.200		
F5	エアーコンプレッサー	368	356	540	1					0.200		
F6	自動水圧洗米機	932	633	1390	1	25		32 50 25	要	0.810		バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
F7	二槽シンク	1200	750	800	1	20×2	20×2	40×2				自在水栓、排水パイプ接続
F8	計量・洗米ライン制御盤	550	250	850	1							
F9	オートライマー	1300	1000	2430	1	25		50	要	5.100		バルブ接続、ピット高温排水80フランジ
F10	電気式連続炊飯機	3310	1010	1330	1					78.000	◯	
F11	蒸らしコンベアー	3500	575	650	1							
F12	炊飯釜	635	344	295	30							
F13	反転ほぐし機	1100	750	950	1	15			要	0.200		水栓柱　自在水栓、室側溝高温排水80フランジ
F14	計量器・移動台	800	600	600	1							
F15	移動台	1200	750	600	2							
F16	三槽シンク	2400	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
F17	水切台	900	750	600	1			40				排水パイプ接続
F18	炊飯釜ラック	1950	750	1800	1			40				ドレン間接排水
F19	移動台	1700	750	800	2							
										84.770		電気容量室集計

厨房図番号	厨房機器名称	外形寸法（m／m）			台数	給排水			ピット	電気容量 (kW)	フード	備考
		間口	奥行	高さ		給水（A）⌑	給湯（A）●	排水（A）⊕				
	〈 洗浄・消毒 〉											
G1	計量器・移動台	800	600	600	1							
G2	三槽シンク	2400	900	900	1	20×3	20×3	40×3				自在水栓、排水パイプ接続
G3	水切台	900	900	700	1			40				排水パイプ接続
G4	ローラーコンベアー	1500	500	850	2			40				排水パイプ接続
G5	NAW－PATA	8090	1920	1780	1	25×2	40	50×8		106.600	◯	バルブ接続、高温排水パイプ接続
G6	ローラーコンベアー	1500	1200	800	1			40				
G7	ジェットクリーナー	621	370	726	1	20	20			1.000		混合水栓
G8	移動台	1200	600	600	6							
G9	一槽シンク	1800	750	900	1	20	20	50				自在水栓、排水パイプ接続
G10	食缶類洗浄機	7250	1795	2100	1	32	32	50×5		95.270	Ⓟ	バルブ接続、高温排水パイプ接続
G11	昇降消毒保管機	1400	950	2910	4			40		47.60		ドレン間接排水
G12	昇降消毒保管機	1000	950	2910	3			40		32.10		ドレン間接排水
G13	収納カート	1140	840	1580	5							
G14	カートイン消毒保管機	1350	2000	1953	1					21.000		
G15	カートイン消毒保管機	3950	1000	1953	1					31.500		
G16	コンテナーイン消毒保管機	3110	1600	2910	1					23.25		
G17	コンテナーイン消毒保管機	2090	1600	2053	1					15.5		
G18	コンテナーイン消毒保管機	2090	3200	2053	5					155.00		
G19	コンテナー	1440	830	(1595)	21							
G20	コンテナー	1010	830	(1595)	3							
G21	コンテナー	810	830	(1595)	3							
G22	コンテナー	630	830	(1595)	1							
G23	コンテナーイン消毒保管機	1070	1150	2053	3					23.25		
G24	コンテナー	990	830	(1595)	3							
G25	検食保存用冷凍庫	610	650	1950	1			40		0.310		ドレン間接排水
										552.380		電気容量室集計
	〈 サニタリー 〉											
H1	クリーンロッカー	1900	600	1900	3					3.30		
H2	掃除用具入	600	600	1900	4							
										3.300		電気容量室集計
										1,093.827		施設厨房機器電気容量の集計

注　記

厨房機器は別途工事	【特記】
図示寸法、口径、電気容量等は参考とする。	和え物室　真空冷却機に属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　給水口径は配管口径を示す。	和え物室　電気ボイラーに属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　給湯口径は配管口径を示す。	炊飯室　エアーコンプレッサーに属する設備は、厨房機器工事にて行う。
図示　排水口径は接続口径を示す。	洗浄室　ＮＡＷ-ＰＡＴＡに属する設備は、厨房機器工事にて行う。
ピットは建築工事。	洗浄室　食缶類洗浄機に属する設備は、厨房機器工事にて行う。
電気容量は参考とする。	食缶類洗浄機の排気は設備工事にて機器にダクトを接続しファンにて行う。
フードは換気設備図を参照とする。	電源及びスイッチは電気工事
	その他厨房機器に属する設備は、厨房機器工事にて行う。

株式会社　感性舎
1級建築士事務所
広島県知事登録　05(1)第2063号
1級建築士　第111571号
岡田　勝己

工事名　江津市学校給食センター新築工事

図面名　厨房機器設備要件概要表（2）

■ 工事範囲・区分表

	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
共通	工事用電力・上下水道・ガス引込工事	○					
	工事用電力・上下水道・ガス料金（含、引込負担金、基本料金）	○					
	本設電力引込工事		○				
	本設上水引込工事			○			
	本設下水放流工事					○	
	本設ガス引込工事					—	
	本設受電引渡しまでの電力基本料金及び使用料金	○					
	本設後引渡しまでの上水基本料金及び使用料金	○					
	本設後引渡しまでの下水基本料金及び使用料金	○					
	本設後引渡しまでのガス基本料金及び使用料金	—					
	電話本設引込配管工事		○				
	工事上の各種申請届出費用	○	○				
	既存上下水道・ガス管の撤去・同手続き					—	
	各種機器試運転用電力使用料金	○					
	総合図の作成	○					
	起工式					—	
	上棟式					—	
敷地造成	敷地造成					—	
	整地					—	
	擁壁					—	
	排水					—	
	地盤改良					—	
調査	地盤調査					—	
	敷地測量					—	
	近隣家屋調査					—	
撤去・移設・解体・改修	在来基礎撤去					—	
	埋設物撤去					—	
	工作物撤去					—	
	植樹撤去					—	
	在来建物移設					—	
	工作物移設					—	
	植樹移設					—	
	解体工事					—	
	在来改修工事					—	
保障	ビル影電波障害対策					○	
	日照影響対策					○	
	騒音					○	
	風害					○	
	近隣工作物					○	
	隣家保障	○（工事の瑕疵によるもの）				○	
	地中障害対策					○	

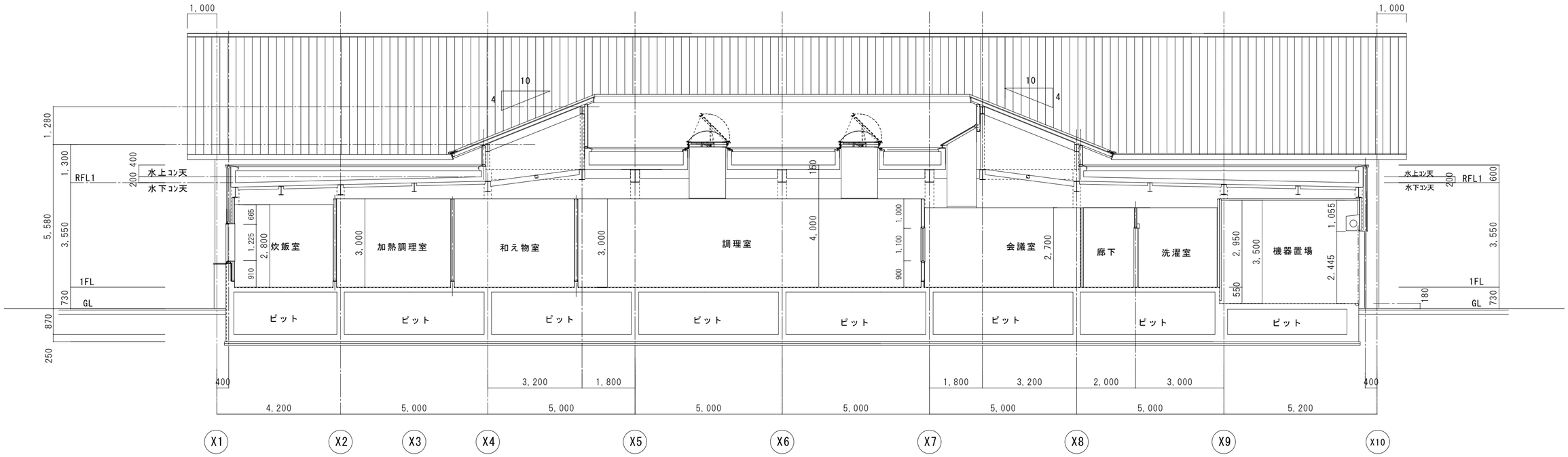
	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
付属品	家具・什器・備品類	○				○	図示するもののみ本工事
	館名板					—	
	室名札	○					
	黒板・掲示板					—	
	郵便受					—	
	定礎板					—	
	誘導標識	○					
	サイン	○					
	サイン用照明器具					—	
	外構	○					
	外構用散水設備			○			
	雨水排水設備			○			竪樋は建築 第一会所以降は設備
	客土					—	
	電気錠及び操作盤					—	
	手摺	○					
	消火器及び消火器ボックス	○					
	避難器具					—	
仕上関係	タイル・金属・プラスチック等の補修	○					
	スリーブのコーキング	○	○	○			
	防水補修	○					
	照明器具、吹出口、吸込口類の天井切込・下地補強	○					墨出しは電気、機械
	天井附属器具の取付下地	○					
	点検口（天井・壁共）	○					
	設備関係の吸音・遮音・断熱・防水			○			
	配管ダクト等の塗装		○	○			
	スリーブなどの化粧プレート		○	○			
スリーブ・構造補強	梁・壁・床貫通スリーブ及び箱入	○	○	○			
	床貫通スリーブ穴埋補修		○	○			
	地中梁の人孔・連通管・通気管スリーブ	○	○	○			
	構造図による貫通補強	○					
設備機器基礎	設備基礎	○					
	設備機器の防振工事			○			
	配管・配線ピット及び蓋	○					

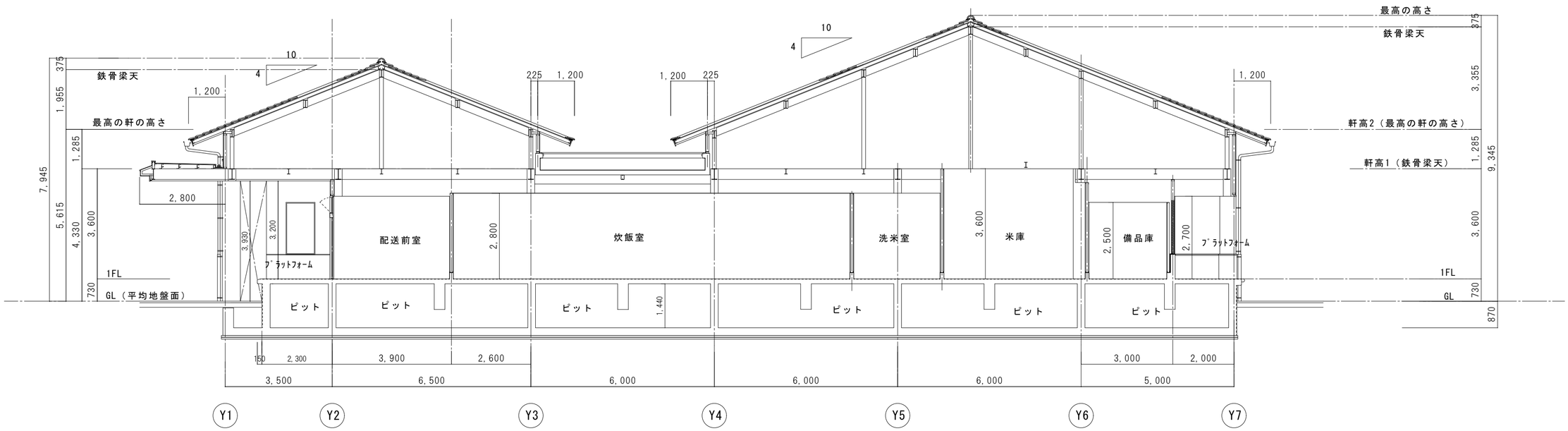
	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
電気	動力		○				
	電灯コンセント		○				
	照明器具		○				
	電話機器		○				
	電話配管		○				
	テレビアンテナ					—	
	放送		○				
	火災報知器		○				
	避雷針					—	
	煙感知連動		○				
	非常用照明					—	
	誘導灯					—	
	インターホン					—	
	インターネット対応					—	
	機器付属の制御盤以降の配管配線（接地線共）			○			２次側
	機器付属の制御盤への電源供給配管配線		○				１次側
	自動制御と動力盤との電源供給の渡り配管配線		○				
	機器と付属操作スイッチの位置ボックスとその渡り配管		○				エアコン、全熱交換器等
	機器と操作スイッチの渡り配管			○			
	小便器用節水装置への電源供給		○				
	厨房機器一次側電源工事		○				
	厨房機器への電源接続工事		○				
	厨房機器間の電源接続工事		○				
衛生	給水			○			
	給湯					—	
	衛生器具			○			
	防災設備					—	
	ガス					—	
	給水処理装置			○			
	排水処理装置					—	
	排水通気			○			
	水廻りアクセサリー	○		○			
	鏡	○					
	温水器					—	
空調	冷暖房			○			
	換気			○			
	排煙					—	
	給排気用ベントキャップ			○			
	ダクト天井用吊補強材	○					
	防火区画貫通ダクト配管の防火養生			○			

	工事項目	建築	電気	機械	厨房	別途	備考
厨房	厨房機器製造・搬入・組立・据付				○		
	一次側厨房機器電源工事		○				
	厨房機器への電源接続工事		○				
	厨房機器間の電源工事		○				
	一次側給排水・給湯・蒸気配管工事			○			
	厨房機器への給排水・給湯・蒸気配管接続工事			○			
	給排水・給湯・蒸気配管元ﾊﾞﾙﾌﾞ・ｽﾁｰﾑﾄﾗｯﾌﾟ・ｶﾝ取付			○			
	厨房機器間の配管接続			○			
	ﾀﾞｸﾄ・ﾌｰﾄﾞ工事			○			
	床ﾋﾟｯﾄ・床ﾋﾟｯﾄ見切・ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋取付	○					
	床ﾋﾟｯﾄ内ｽﾄﾚｰﾅｰ（残菜ｶｺﾞ）取付	○					
	床ﾋﾟｯﾄ内排水ﾄﾗｯﾌﾟ取付	○					
	厨房機器の清掃				○		
	現場における厨房機器試運転調整				○		
	厨房機器の取扱説明書の作成・取扱説明				○		
	厨房機器開口部ステンレス三方枠	○					
	開口部ステンレス三方枠と厨房機器との隙間仕舞	○					
	エアシャワー設置工事	○					
	同上電気供給		○				

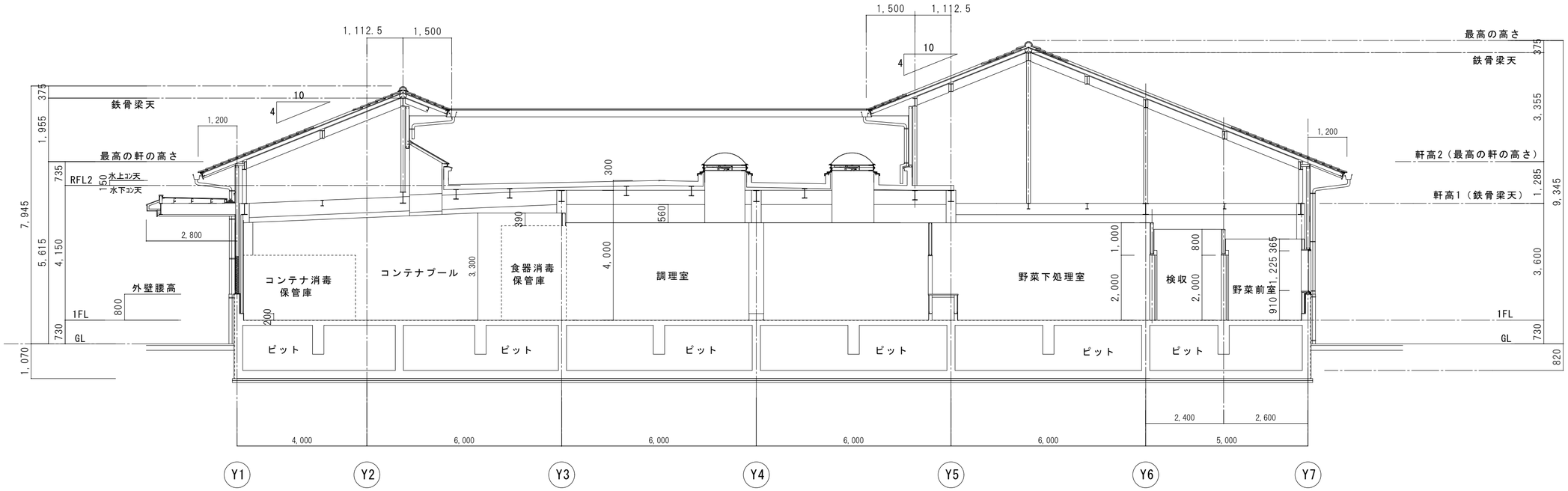
		株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号 1級建築士　第111571号 岡田　勝己	工事名 江津市学校給食センター新築工事 図面名 工事区分表

MW-17





株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名	江津市学校給食センター新築工事	MW-18
	1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名	参考図　断面１	1:100



		株式会社 感性舎	1級建築士事務所 広島県知事登録　05(1)第2063号	工事名 江津市学校給食センター新築工事	MW-19
			1級建築士　第111571号 岡田　勝己	図面名 参考図　断面２	1:100